

2023年度 シティカレッジ単位互換事業 学年暦

《講義時間》

月曜日 ～ 金曜日	第1講時	13:30～15:00
	第2講時	15:30～17:00
	第3講時	17:30～19:00
	第4講時	19:10～20:40

土曜日	第1講時	10:30～12:00
	第2講時	13:30～15:00
	第3講時	15:20～16:50

《学年暦》

前期

	日	月	火	水	木	金	土
4月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30						
5月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
6月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	
7月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					
8月			1	2	3	4	5
	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30	31		
9月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16

後期

	日	月	火	水	木	金	土
9月	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
10月	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				
11月				1	2	3	4
	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		
12月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						
1月		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			
2月					1	2	3
	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29		
3月						1	2
	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						

日曜日及び祝祭日（講義なし）

補講日（予定）

講義を行わない日

回数について

- ① 講義15回＋試験1回で計16回です。
- ② 試験を実施しない科目は15回で終了します。
- ③ 試験の実施については、講義中に担当教員から指示があります。

大学コンソーシアム石川について

大学コンソーシアム石川は、石川県内の全ての高等教育機関（大学・短期大学・高等専門学校）が連携して、教育交流・情報発信・地域連携等を行い、高等教育の充実・発展及び、地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として、平成18年4月1日に設立されました。

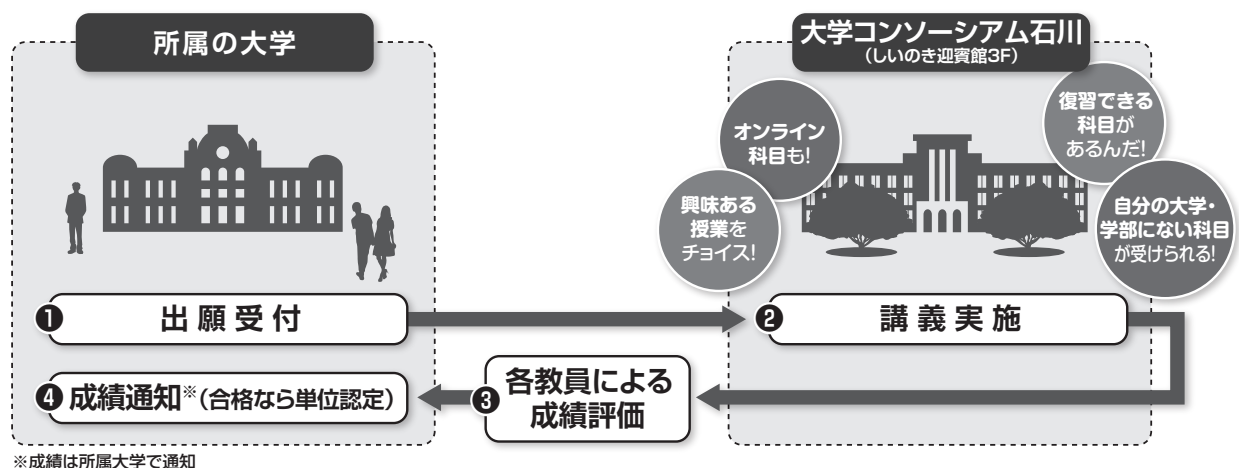
単位互換参加高等教育機関（20機関）

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、北陸学院大学短期大学部、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校

いしかわシティカレッジ（単位互換事業）

単位互換、他大学の科目を受講して単位が取れます。
社会人の方も受講できます。

大学コンソーシアム石川では、平成15年10月から県内の高等教育機関の間で、単位互換事業を行っています。
単位互換事業とは、上記の単位互換参加高等教育機関が、いしかわシティカレッジにおいて科目を開講し、そこで修得した授業科目の単位が、自大学の単位として修得したものと認定される事業です。
いしかわシティカレッジは、緑豊かな県都・金沢の中心にある『石川県政記念しいのき迎賓館3階』と、サテライト教室として『石川四高記念文化交流館』で実施しています。
一部の授業科目では、講義を録画し、インターネット（UCIポータルサイト）で視聴することでいつでも復習できます。
また、社会人の方にも、生涯学習の機会として、受講いただけます。



出願の前にご理解いただきたいこと

受講生の種類

属性によって受講できる科目や費用が異なります。

▶学生の場合

属性⑦ 参加高等教育機関（p.2に記載の20機関）の学生

属性① 参加高等教育機関以外の学生 ⇒ シティカレッジ聴講生

講義について

▶社会人の場合(県内外問わず)

属性① 社会人で、単位を必要としない者 ⇒ シティカレッジ聴講生

属性② 社会人で、単位を必要とする者 ⇒ 科目等履修生

▶シティカレッジ開講科目とは

参加高等教育機関（p.2参照）が、石川県政記念しいのき迎賓館 3 階及び石川四高記念文化交流館の指定教室で開講する科目、又は、オンライン科目のこと。

※当募集ガイドp.14の2023年度 前期シティカレッジ単位互換事業 時間割 及び
p.16の2023年度 後期シティカレッジ単位互換事業 時間割 に掲載されています。

※大学コンソーシアム石川ホームページにも同様の時間割が載っています。

※申込人数が3名以下の場合、開講いたしません。

▶受講上の注意点（お願い）

※インターネットの環境が整っており、カメラ・マイク付のパソコンでオンライン配信を受講できる方。

（対面講義であっても、新型コロナウイルス感染症拡大防止等により、オンライン配信に変更になる場合があります。）

▶提供機関科目とは

参加高等教育機関が、各大学の指定教室で開講しており、属性⑦や、属性②に受講を認めている科目のこと。

※当募集ガイドp.15に前期の一覧表、p.17に後期の一覧表が掲載されています。

▶受講できる科目・できない科目について

	属 性	シティカレッジ開講科目 (対面時：しいのき迎賓館3階 または、石川四高記念文化交流館で実施)	提供機関科目 (対面時：各大学の教室で実施)
属性⑦	参加高等教育機関に通う学生	○	○
属性①	参加高等教育機関以外の学生	○	×
	社会人で、単位を必要としない者（シティカレッジ聴講生）		
属性②	社会人で、単位を必要とする者（科目等履修生）	○	○

申込期間

詳細は大学コンソーシアム石川のホームページをご覧ください。

▶前期 3月中旬～4月中旬予定（開講 4月3日(月)～）

▶後期 9月初旬～9月末予定（開講 9月25日(月)～）

※第1回目の講義は申込期間中に、始まっております。



大学コンソーシアム石川HP

出願手続について

属性⑦：参加高等教育機関の学生の場合

A) シティカレッジ開講科目（対面時：しいのき迎賓館3階または、石川四高記念文化交流館で実施）

① 大学コンソーシアム石川ホームページ内「申込みフォーム」から申し込む。



② 自身が在籍する高等教育機関の履修登録を行う

●申込人数が3名以下の場合は開講いたしません。

●高等教育機関によっては、受講科目数や、単位認定等に制限を設けている場合があるので、在籍する高等教育機関の指示に従うこと。

●自身が在籍する高等教育機関が開講する科目についても、必ず、大学コンソーシアム石川ホームページ内「申込みフォーム」から申し込むこと。

●選考結果により受講できない場合があります。

●受講申込後、履修登録を取り下げた時は、在籍する高等教育機関の履修係にも必ず連絡してください。

●受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。

●成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の事務局（教務窓口）にお願いします。

B) 提供機関開講科目（対面時：各大学の教室で実施）

① 在籍する高等教育機関の履修窓口へ、他大学の提供機関科目を受講したい旨を申し出る。

② 『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講生出願票（学生用）』を記入する。（p.5参照）

③ ②で記入した『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講生出願票（学生用）』を持参し、提供機関での初回授業に参加する。

④ 授業後、担当教員に『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講生出願票（学生用）』の「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらう。

⑤ 提供機関の事務窓口で『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講生出願票（学生用）』を提示のみ行う。
※⑥で本用紙が必要になります。

⑥ 在籍する高等教育機関の履修窓口にて、持ち帰った『提供機関開講科目シティカレッジ特別聴講生出願票（学生用）』を提出する。

●記入方法は「出願票の記入要領」（p.5参照）

●出願票は大学コンソーシアム石川ホームページ「いしかわシティカレッジ」から、ダウンロード可能です。

●受講手続き期日は、在籍する高等教育機関の履修登録期間に従ってください。

ただし、他大学との連絡が発生する為、早めにお申し出ください。

●受講料は無料ですが、別途テキスト代や実習・演習費が必要になる場合があります。

●成績評価の問合せは、自身が在籍する高等教育機関の事務局（教務窓口）にお願いします。

出願票の記入要領

提供機関開講科目
シティカレッジ特別聴講学生出願票（学生用）

A票（科目提供機関用）

提出日	2023 年 4 月 9 日		
在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2 年
ふりがな	ひろ さか しげ き	性別	
氏名	広坂 茂樹	男・女	
生年月日	2004 年 4 月 2 日生（19 歳）		
現住所	郵便番号	〒 920-0962	
	住所	金沢市広坂2丁目1番1号 レジデンス広坂 2号室	
	電話番号	076-223-1633	
	携帯電話	090-XXX-XXXX	
	E-mail	XXX@XXXX	
提供機関	金沢大学		
	科目名	担当教員印	※選考結果
	初級ドイツ語文法 I		可・否
志望理由	ドイツ語に興味があるので		

.....（切り取り線）.....

B票（連絡票：科目提供機関から在籍機関へ）

在籍機関名	石川大学 社会学部 人間学科		
学籍番号	20200407	学年	2 年
ふりがな	ひろ さか しげ き		
氏名	広坂 茂樹		
	科目名	※選考結果	
	初級ドイツ語文法 I	可・否	

- 【注意事項】 1 太線の枠内のみ記入し、「※選考結果」欄は記入しないでください。
2 A票とB票の記載内容が一致しているか確認してください。
3 シティカレッジ特別聴講学生出願票は、担当教員に「担当教員印」及び「選考結果」を記入してもらい提供機関の事務窓口で出願票を提示した後、在籍する高等教育機関の教務担当窓口へ提出してください。
4 なお、本票は提供機関開講科目でのみ使用します。シティカレッジ開講科目はオンライン出願のため本票は使用しません。

【個人情報の取扱いについて】
ご記入いただきました個人情報は、シティカレッジにおける教務事務及び諸連絡、あるいは皆様へ本コンソーシアム事業をお知らせする場合にのみ使用し、ほかの目的では使用いたしません。

※科目提供機関は、A票の複写1部を大学コンソーシアム石川へお送りください。

属性①：参加高等教育機関以外の学生の場合

社会人の場合（県内外問わず）

A) シティカレッジ聴講生（単位取得を希望しない方）

1 出願資格 原則として、高等学校卒業程度の学力を有していることが必要です。

2 出願方法

① 大学コンソーシアム石川ホームページ「いしかわシティカレッジ」内「申込みフォーム」から申し込む。

この時点で仮受講受付となります。

② 大学コンソーシアム石川から、受講の可否の連絡をメールでお送りします。



●申込人数が3名以下の場合は開講いたしません。

●履修登録学生を優先とします。定員を超えた場合、受講をお断りする場合がございます。

●「申込みフォーム」からお申し込みが出来ない場合は、大学コンソーシアム石川事務局へお問い合わせ下さい。

問合せ先：076-223-1633 ※月～金曜日 9:00～17:00

3 受講手続きについて

① 第1回目の講義に出席する。（1回目は無料です。内容や通いやすさ等、ご確認ください。）

② ・受講継続希望の方：

1回目の受講後か、2回目の受講前に、授業担当教員の受講許可を受け、当事務局に、継続希望であることを、窓口や電話・メール等でお知らせください。

※オンライン配信のみで受講される方は、継続希望の旨を当事務局まで、電話・メールにてお知らせください。当事務局から授業担当教員に、受講許可を確認します。

許可が確認できましたら、③に進みます。

・受講継続しない方：

当事務局にその旨を2回目の講義までに、窓口や電話・メール等でお知らせください。これで手続きは終了です。

③ 払込用紙（コンビニ払込用紙）を郵送します。

④ コンビニエンスストアで支払う。

※払込手数料は、受講者の負担となります。

※払込用紙に記載されている払込期限までに、お支払いをお願いします。

※お支払いできるコンビニエンスストアは、払込用紙の裏面に記載されています。

●過去に、同一講義を受講している場合は、原則受講できません。

ただし、「石川県の市町」「石川県の行政」等、毎年講義の内容に変更がある科目は除きます。

また、事前に授業担当教員から受講の許可を得た場合はこの限りではありません。

●自然災害や感染症のまん延等、不測の事態（石川県政記念いのき迎賓館・石川四高記念文化交流館の休館等）が生じた場合は、授業を中止することがあります。その場合、納入された受講料は返金いたしませんので、あらかじめご了承ください。

4 シティカレッジ聴講生の受講料について

- ・ 2単位（15回）の科目：1万円
- ・ 1単位（7回）の科目：5千円

※納入された受講料は、原則返金いたしません。

5 受講手続き期日について

原則、以下の通りです。

前期（4月3日～8月7日）

開 講 曜 日	月	火	水	木	金	土
第2回開講日	4/10	4/11	4/12	4/13	4/14	4/15
手 続 期 間	4/17～4/28					

後期（9月25日～2月5日）

開 講 曜 日	月	火	水	木	金	土
第2回開講日	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7
手 続 期 間	10/10～10/31					

B) 科目等履修生（単位取得を希望する方・提供機関開講科目を受講したい方）

1 出願資格 原則として、高等学校卒業程度の学力を有している必要があります。

2 出願方法

- ① 科目を提供している高等教育機関の窓口で「科目等履修生」の出願申請をする。
- ② 各高等教育機関の規定に沿って、費用をお支払いください。

●高等教育機関によって履修登録期間が異なりますので、ご興味を持たれましたら、お早めの問い合わせをお勧めいたします。

●高等教育機関の窓口は、各大学等のホームページをご確認ください。

◇休講・補講などの情報

授業の休講・補講等については、UCIポータル（p.10-11参照）または、大学コンソーシアム石川のホームページ等でご確認ください。

- (1) UCIポータルで通知
- (2) 大学コンソーシアム石川HPに掲載
- (3) 在籍する高等教育機関からの通知（掲示など）



UCIポータルHP



大学コンソーシアム石川HP

◇大学コンソーシアム石川における自然災害等による休講の判断基準について

自然災害等で特別警報等が発表された場合等、不測の事態が生じた場合に、授業、定期試験、イベント等を中止または延期とする基準を下記の通り定めます。なお、この休講の判断基準は、石川県政記念しいのき迎賓館、石川四高記念文化交流館等で行う大学コンソーシアム石川が主管する授業等に適用するものとし、提供機関開講科目については、各機関の休講判断基準を適用します。

1. 授業等休講の判断基準

次の（１），（２），（３）のいずれかに該当する場合、授業等の休講を検討します。

(1) 警報の発表

気象庁から警報（大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪）が金沢市内に発表された場合に休講を検討します。

状況	警報の発表時刻	警報の解除時刻	公共交通機関の状況	授業等の取り扱い
(1)	午前8時以前	午前8時以前	午前8時時点で運行	午前、午後の授業等を実施
(2)	午前8時以前	午前8時以後かつ午前11時以前	—	午前の授業等を休講
(3)	午前8時以前	午前11時以降	—	午前、午後の授業等を休講
(4)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運行	午前の授業等を休講、午後の授業を実施
(5)	午前8時以降	午前11時以前	午前11時時点で運休	午前、午後の授業等を休講
(6)	午前8時以降	午前11時以後	—	午前、午後の授業等を休講

(2) 公共交通機関の運休

金沢駅発着のJR西日本、IRいしかわ鉄道、北陸鉄道の電車またはバスのいずれかの公共交通機関が午前8:00時点で運休している場合は午前の授業等、午前11:00時点で運休している場合は午後の授業等の休講を検討します。

(3) その他の不測事態

その他、地震などによる自然災害や大規模な停電、感染症のまん延等の不測の事態が生じ、大学コンソーシアム石川が授業等の実施が困難であると判断した場合に休講を検討します。

2. 授業等休講の周知方法

休講が決定次第、大学コンソーシアム石川ホームページに掲載します。

3. 休講になった授業等の補講措置

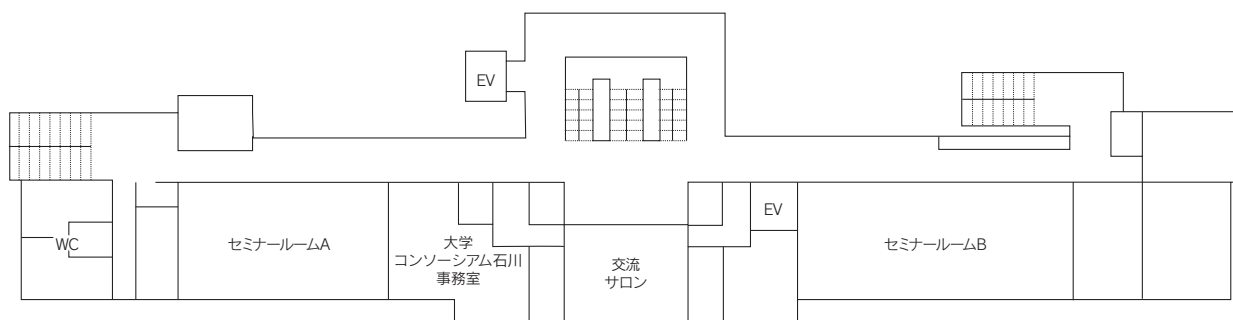
休講になった授業等は原則的に補講を行います。補講日は、担当教員及び科目提供機関と調整の上、補講を行います。補講日が決まり次第、大学コンソーシアム石川ホームページ等に掲載します。

◇授業内容に変更があった場合

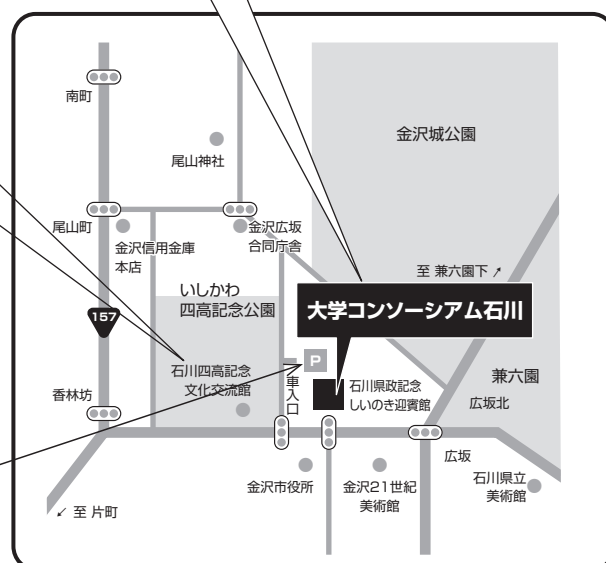
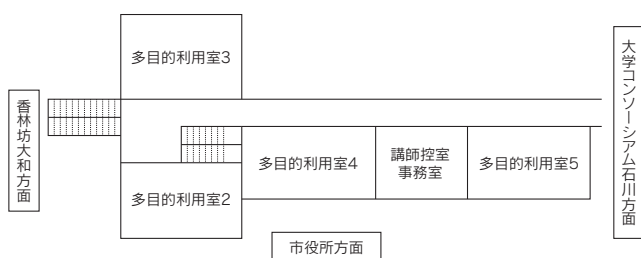
授業内容に変更があった場合は大学コンソーシアム石川ホームページに掲載します。

◇使用教室案内

●セミナールームA・B（石川県政記念しいのき迎賓館3階）



●多目的利用室3・4（石川四高記念文化交流館2階）



◇駐車場について

- ・受講の際には、できるだけ公共交通機関のご利用をお願い申し上げます。
やむを得ず自家用車の場合は、「しいのき迎賓館地下駐車場」をご利用ください。
1科目（90分）に対し最大1時間30分を上限として、駐車場の補助をしております。
※石川四高記念文化交流館での受講の場合も、「しいのき迎賓館地下駐車場」をご利用ください。
※ご利用にあたり、氏名・住所・受講科目・理由の確認をさせていただきます。
- ・最初の30分は無料です。
しいのき迎賓館 1階総合受付の割引機か、大学コンソーシアム石川事務局受付の割引機に駐車券を通してください。
- ・駐車サービス券は、受講後、大学コンソーシアム石川事務局受付でお渡しします。
※石川四高記念文化交流館での受講の場合、石川四高記念文化交流館にコンソーシアム職員が出向いておりますので、そちらでお渡しします。

◇その他

- ・車椅子をご利用の方は、大学コンソーシアム石川事務局までお申し出ください。

◇学習支援サイト『UCIポータル』(ユーシーアイポータル)について

シティカレッジ受講の為の学習支援サイトです。インターネットを利用したサービスです。

【出来ること】

- ・履修講義を時間割形式で閲覧
- ・講義資料や復習講義動画の視聴
- ・レポート提出
- ・休講や使用教室変更、授業形態の変更、オンラインやオンデマンド講義のURL表示



【使い方】

メールで、ログインID・パスワード・UCIポータルのトップページURL をお知らせ致します。
(資料 UCIポータルの使い方 (PDFデータ) を添付)

ステップ① メール文中にある UCIポータルのトップページURL をクリックする⇒ステップ③に進む。
又は、パソコンやスマートフォンで、大学コンソーシアム石川ホームページを開き、ステップ②を行う。



ステップ②

“ログイン画面へ”の、文字をクリックする。

Portal for UCI 大学コンソーシアム石川

ようこそ、UCIポータルへ。

このサイトでは、いしかわシティカレッジ講義受講のために必要な事務連絡や履修している講義の学習などが行えます。受講生の皆さんは、自身の学習の充実のためにも、積極的にご活用ください。

※なお、パスワードが紛失等により不明となった方は「[ココ](#)」をクリックしてください。
パスワード再発行手続きについての案内があります。

大学コンソーシアム石川HPはこちら

お問い合わせ: e-support@ucon-i.jp

ステップ③

LOGIN ボタンをクリックする。

重要度	緊急	添付	掲載日	件名/掲載画/内容
★			2022.12.15 17:35:00	2023年1月4日(水)講義について 大学コンソーシアム石川 事務局 ●第2講時『子どもと家族の看護』・『医療倫理学』 ●第3講時『歴史学』・『中国語入門Ⅳ』・『ジェンダー』 ●第4講時『趙先生の楽しい中国語会話2』 は、全て休講です。

Portal for UCI 大学コンソーシアム石川

あなたが学ぶ学校名を教えてください

下のリストから、所属する大学・短期大学・高等専門学校を選択してください。
シティカレッジ受講生は、「大学コンソーシアム石川」を選択してください。

一覧から選択

大学コンソーシアム石川 ▼

ステップ④

大学コンソーシアム石川のままで、
Select ボタンをクリックする。

Portal for UCI 大学コンソーシアム石川

※パスワードが紛失等により不明となった方は「[ココ](#)」をクリックしてください。パスワード再発行手続きについての案内があります。



ログイン画面

ID

パスワード

LOGIN

ステップ⑤

大学コンソーシアム石川から
メールで送られた
IDとパスワードを入力する。

ステップ⑥

LOGIN ボタンをクリックする。
・はじめて UCI ポータルを使う
方は **ステップ⑦** へ
・それ以外の方は **ステップ⑨** へ

はじめて UCI ポータルを使う方は、下記画面が出てくる。

Portal for
UCI 大学コンソーシアム石川

■ 確認事項

▼ お問合せを頂く前に、下記の「確認事項」をお読みになって、ご同意いただける場合は「確認事項に同意」をクリックしてください。

UCIポータルの利用に関する確認事項

(目的)
第1条 この確認事項（以下「本確認事項」といいます。）は、大学コンソーシアム石川がUCIポータル上で提供するサービスをユーザーが利用する際の一切の行為に適用されます。
2 本確認事項は、本サービスの利用条件を定めるものです。ユーザーは、本確認事項に従い本サービスを利用するものとします。
3 ユーザーは、本サービスを利用することにより、本確認事項の全ての記載内容について同意したものとみなされます。
(定義)
第2条 本確認事項において使用する用語の意味は、次の各号に定めるとおりとします。
(1) 「UCIポータル」とは、大学コンソーシアム石川が運営し、大学コンソーシアム石川事務局（以下「事務局」といいます。）が運用するポータルサイト、学習管理システム（以下、LMSといいます。）、ソーシャルネットワークサービス（以下、SNSといいます。）をいいます。
(2) 「本サービス」とは、UCIポータル上で提供される全てのサービスをいいます。
(3) 「その他の確認事項等」とは、確認事項等名称の如何に関わらず、本確認事項以外の規定に基づいて、本サービスの利用条件を定めるものをいいます。
(4) 「ユーザー」とは、UCIポータルを利用するために登録している者をいいます。
(5) 「コンソーシアムID」とは、大学コンソーシアム石川よりユーザー1人につき1つ付与されるIDをいいます。
(6) 「登録メールアドレス」とは、本サービスの提供を受ける目的で、ユーザーが事務局に提供したメールアドレスの情報をいいます。
(7) 「パスワード」とは、本サービスを利用するに当たって、コンソーシアムIDと照合して本人を識別するための文字列をいいます。
(8) 「投稿」とは、ユーザーがUCIポータルにメッセージ、お知らせ、企業紹介、日記、教材等の情報をアップロードする行為をいいます。

確認事項に同意

確認事項に同意しない（ログアウト）

ステップ⑦

確認事項に同意をクリックする。



Portal for
UCI 大学コンソーシアム石川

！ メールアドレスが登録されておりません

※ UCIポータルをご利用前にメールアドレスを登録してください。

* 印は必須項目です

* メールアドレス

abcd@xyz.jp

* メールアドレス（確認）

abcd@xyz.jp

* メール種別

☒ PC ☐ 携帯

リセット

確認画面へ

Copyright(C) 2006-2010 大学コンソーシアム石川 All rights reserved

ステップ⑧

メールアドレスを登録する。



ステップ⑬終了する時、クリックする。

Portal for
U@ 大学コンソーシアム石川

最終ログイン 2022.12.21 13:57:17 石川山 健太郎 ログアウト

教育 業務 研究 管理

ポータルトップ ACL管理 CMS管理 デザイン管理 ログイン拒否設定

お知らせ

(1件中、新着1件を表示しています)

☆ 年明け1月4日(水)の講義について
大学コンソーシアム石川 事務局
掲載日 2022.12.15 17:41:00
●第2講時「子どもと家族の看護」「医療倫理学」
は、休講です。

時間割

いしかわシティカレッジ 時間割表示 2022年度 前期

	月	火	水	木	金	土
1限						石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022 (古原 豊)
2限	マネジメント・コントロール論 (梅田 亮)					
3限	創の科学 (相原 純一)	東アジア経済と社会 (高井 真智)	文学 (史記を讀む) (三浦 哲志)	初級フランス語文法I (佐藤 朋子)		地域と文学 (水羽 幸夫)
4限	健康と食生活・栄養・スポーツ健康学 (宇佐美 剛行)	食の文化・いしかわの食文化 (宇佐美 剛行)	留学生の水曜日 (宇佐美 剛行)			コミュニティと犯罪 (竹中 祐二)

集中など

石川未来プロジェクト (山岸 邦彰, 小崎 賢治, 藤田 隆行, 神谷 晃生, 花岡 大輝)

その他情報(各大学)

その他情報(各大学)以上のメニューの「時間割」を選択した後のページに表示されます

ステップ⑨

講義名をクリックする。

↓

一旦、ステップ④の画面になるので、

Select ボタンをクリックすると、⑩や⑪の画面になる。(講義によって異なる)

⑩講義を視聴する為の URL が載っている。

石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022

Home / マイコース

/ 石川県の行政-いしかわの行政が目指すもの-2022

/ 一般 / 授業URL

授業URL

リソースを開くには
https://zoom.us/j/93715715660?
pwd=VnNJT3hjYjZOL1RLSEZwN1I2cWk2UT09 リンクをクリックしてください:

講義名をクリックすると、資料や、レポート提出できる画面になります。(講義によって出来る事は異なります。)

⑪文字をクリックすると、講義資料を見たり、【復習】講義など、一部の講義は動画視聴できます。

【お困りの時は】

シティカレッジ専用メール: city@ucon-i.jp

問合せ先: 076-223-1633

※月～金曜日 9:00～17:00

医療倫理学

Home / コース / 2022年度後期 / 一般授業 / 医療倫理学

アナウンスメント

第1回 ガイダンス

第1回 講義資料

印刷して持参して下さい。

第1回 質問カード

グーグルフォームに入って入力して下さい。

第1回講義動画(9/28)

前期

2023年度 シティカレッジ単位互換事業 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金
第2講時 15:30 ▽ 17:00	セミナー ルーム A					6月2日～7月21日 ヒトの脳と 脳画像解析概論 松田 幸久 (石川県立看護大学) ※1単位 注) 講義回は完全 にオンライン、 演習回は対面
第3講時 17:30 ▽ 19:00	セミナー ルーム A	文学 (史記を読む) 三浦 哲志 (金城大学短期 大学部)	ニュースで学ぶ 経済学 志田 義寧 (北陸大学)	不確実な未来に 対する防衛学 佐藤 安訓 (北陸大学)	初級フランス語 文法Ⅰ 佐藤 朋子 (金沢大学)	麴の科学 相良 純一 (金沢工業大学)
	セミナー ルーム B	★ 食の宝庫いしかわ 「魚を食べて 元気湧刺」 宇佐見 則行 (北陸大学) 【復習】【全国展開】	地方財政論 斎藤 英明 (北陸大学)	中国語入門Ⅰ 厲 堅 (北陸大学)	東アジア経済と 社会 温井 鋼哲 (北陸大学)	★ 地域と文学 水洞 幸夫 (金沢学院大学) 【全国展開】
	オンライン			クラウド時代の ハとソのレ 大野 浩之、 松浦 智之、 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】		
第4講時 19:10 ▽ 20:40	セミナー ルーム A		中国語会話Ⅲ (上級クラス) 付 勇 (北陸大学)	趙先生の水曜日 の楽しい中国語 会話Ⅰ 趙 煒宏 (北陸大学)	英文法と英語学 習/教育: 認知文 法の観点から 宮浦 国江 (北陸学院大学)	
	セミナー ルーム B	★ 健康と食育・ 薬育・スポーツ 健康栄養学 宇佐見 則行 (北陸大学) 【復習】【全国展開】	マーケティング・ マネジメント 平岩 英治 (北陸学院大学)		5月11日～6月29日 ★ はたらく人のた めの健康と環境 池田 啓一 (北陸大学) ※1単位 【全国展開】	
	オンライン			社会学 高島 智世 (金城大学) 【全国展開】		
				シェルスクリプト 言語論Ⅰ 大野 浩之、 松浦 智之、 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】【全国展開】		

講時	教室	土
第1講時 10:30 ▽ 12:00	セミナー ルーム B	★ 石川県の市町 古畑 徹 (金沢大学) 【復習】 【全国展開】
第2講時 13:30 ▽ 15:00		
第3講時 15:20 ▽ 16:50	セミナー ルーム A	国際社会学 高原 幸子 (金沢星稜大学)
	オンライン	企業・大学におけ る知的財産の保 護と活用Ⅰ 木藤 聡一 (北陸大学) 【全国展開】

集中講義〈前期〉

石川未来プロジェクトⅠ(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学)	開講期間: 詳細が決まり次第HP等に掲載
	花岡 大伸 (金沢工業大学)	

教室

- ◆セミナー・ルームA・B: 石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4: 石川四高記念文化交流館2階

- 【復習】: 復習用授業録画科目
- 【オンライン】: オンライン配信科目
- 【全国展開】: 全国展開科目
- ★: 対面・オンライン併用



時間割参照

前期

提供機関開講科目

※学生以外の方が受講する場合は、科目提供機関に「科目等履修生」の申請が必要です。

No.	提供機関名	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	授業形態
1	金沢大学	前期	言語と文化	スペイン語会話中級	2	雄谷 ソニア 啓子	4月6日～8月3日 木曜日・第5講時 16:30～18:00	対面
2	金沢大学	前期前半	環境	ゼミ／角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月12日～5月31日 水曜日 第5講時 16:30～18:00	金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」
3	金沢大学	前期前半	科学の世界	線形代数学入門	1	岩瀬 順一	4月12日～5月31日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	対面
4	金沢大学	前期前半	科学の世界	微積分学入門	1	岩瀬 順一	6月14日～7月2日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	対面
5	金沢大学	前期・ 集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた「ものグラミングと大規模データ処理」演習	2	大野 浩之、松浦 智之、 森 祥寛	金沢大学で確認	オンライン・対面併用 (ハイブリッド)
6	金沢大学	前期・ 集中講義	科学の世界	海洋生化学演習 (副題：臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄 (外2名)	5月19日～5月21日 集中講義 金沢大学 環日本海域 環境研究センター 臨海実験施設 (石川県 鳳珠郡能登町小木)	対面
7	金沢大学	前期・ 集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題：臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎 (外2名)	9月11日～9月13日 集中講義 金沢大学 環日本海域 環境研究センター 臨海実験施設 (石川県 鳳珠郡能登町小木)	対面
8	金沢大学	前期・ 集中講義	総合・学際	防災学入門	2	武田 公子 (外10名)	6月10日、17日、24日、 7月8日 第1講時 8:45～ 第4講時 16:15 金沢大学人間社会 第一講義棟202教室	対面
9	金沢大学	前期後半	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	未	オンライン・対面併用 (ハイブリッド)
10	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子 (外1名)	4月6日～6月1日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	オンライン・対面併用
11	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子 (外1名)	6月14日～8月2日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	オンライン・対面併用
12	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	4月11日～5月30日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	オンライン・対面併用
13	金沢大学	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	6月13日～8月1日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	オンライン・対面併用
14	金沢大学	前期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	4月10日～6月5日 水曜日 第4講時 14:45～16:15	対面
15	金沢大学	前期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	6月12日～8月7日 水曜日 第5講時 16:30～18:00	対面
16	金沢大学	前期後半	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也 (外ゲストスピーカー 12名)	6月16日～8月4日 金曜日 第2講時 10:30～12:00	オンライン・対面併用
17	石川県立看護大学	前期	健康・福祉	看護理工学	1	松本 勝、紺家 千津子、 峰松 健夫、大橋 史弥	水曜日・第1講時 13:30～15:00	対面
18	石川県立大学	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月11日～7月25日 火曜日 第1講時 9:00～10:30	対面
19	石川県立大学	前期・ 集中講義	総合・学際	生物資源管理の基礎 ー経済学と機械工学ー	2	大角 雅晴、金 成埒、 住本 雅洋	8月28日～8月31日 9:00～16:10	対面
20	金沢工業大学	前期	科学の世界	航空機の設計開発	1	橋本 和典	6月中旬～8月上旬 (金沢工業大学へ確認) 火曜日 第5時限 17:05～18:45	オンライン
21	金沢学院大学	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	対面
22	金沢学院大学	前期	情報	情報マネジメント (テクノロジー)	2	松田 聡浩	金沢学院大学で確認	対面
23	金沢学院大学	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	対面
24	金沢学院大学	前期	経済と社会	地域経済論	2	佐藤 淳	金沢学院大学で確認	オンライン・対面併用 (ハイブリッド)
25	金沢学院大学	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	対面
26	金沢学院大学	前期	言語と文化	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	対面
27	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志、室橋 弘人	金沢学院大学で確認	対面
28	金沢学院大学	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子、大上 真礼	金沢学院大学で確認	対面

後期

2023年度 シティカレッジ単位互換事業 時間割

講時	教室	月	火	水	木	金	講時	教室	土
第2講時 15:30 ▽ 17:00	セミナー ルーム A			楽しむための 数学 井上 具規 (金沢医科大学)			第1講時 10:30 ▽ 12:00	オンライン	食の科学 松本 健司 (石川県立大学) 【全国展開】
第3講時 17:30 ▽ 19:00	セミナー ルーム A		ジャーナリズム とメディアリテラ シー 志田 義寧 (北陸大学)	中国語入門Ⅱ 厲 堅 (北陸大学)	初級フランス語 文法Ⅱ 佐藤 朋子 (金沢大学)	食生活と健康 新澤 祥恵 (外7名) (北陸学院大学)	第2講時 13:30 ▽ 15:00	セミナー ルーム A	★ 多様な栄養障害 川村 美笑子 (外5名) (金沢学院大学)
	セミナー ルーム B	★ 食卓から守る 家族の健康 宇佐見 則行 (北陸大学) 【復習】 【全国展開】		歴史学 (中国史概説) 三浦 哲志 (金城大学短期 大学部)	★ クラウド時代の 「ものグラミング」 概論 大野 浩之、 松浦 智之、 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】 【全国展開】	★ 石川食文化の 魅力と健康 宇佐見 則行 (北陸大学) 【復習】 【全国展開】		セミナー ルーム B	石川県の行政 ーいしかわの行政 が目指すものー 河合 晃一 (金沢大学) 【全国展開】
	オンライン	マネジメント・コ ントロール論 梅田 充 (金沢星稜大学) 【全国展開】		ジェンダー 高島 智世 (金城大学) 【全国展開】				多目的 利用室3	金沢の歴史と文化 ー金沢市内の文化 施設とその役割ー 古畑 徹(外1名) (金沢大学)
第4講時 19:10 ▽ 20:40	セミナー ルーム A			趙先生の水曜日の 楽しい中国語 会話2 趙 煒宏 (北陸大学)	国際社会論 温井 鋼哲 (北陸大学)		第3講時 15:20 ▽ 16:50	セミナー ルーム A	12月2日～2月3日 ★ 文明起源の 考古学 足立 拓朗(外6名) (金沢大学) 【全国展開】
	セミナー ルーム B				★ シェルスクリプト 言語論 2 大野 浩之、 松浦 智之、 森 祥寛 (金沢大学) 【復習】 【全国展開】			多目的 利用室3	金沢の歴史と文化 ー金沢市内の文化 施設とその役割ー 古畑 徹(外1名) (金沢大学)
								オンライン	企業・大学におけ る知的財産の保 護と活用Ⅱ 木藤 聡一 (北陸大学) 【全国展開】

集中講義 〈後期〉

石川未来プロジェクトⅡ(1単位)	篠田 隆行 (金沢大学)	開講期間: 詳細が決まり次第HP等に掲載
	花岡 大伸 (金沢工業大学)	

教室

- ◆セミナールームA・B: 石川県政記念しいのき迎賓館3階
- ◆多目的利用室3・4: 石川四高記念文化交流館2階

- 【復習】: 復習用授業録画科目
- 【オンライン】: オンライン配信科目
- 【全国展開】: 全国展開科目
- ★: 対面・オンライン併用

後期

提供機関開講科目

※学生以外の方が受講する場合は、科目提供機関に「科目等履修生」の申請が必要です。

No.	提供機関名	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	授業形態
1	金沢大学	後期	言語と文化	スペイン語会話上級	2	雄谷 ソニア 啓子	10月5日～2月8日 木曜日・第5講時 16:30～18:00	対面
2	金沢大学	後期前半	環境	ゼミノ角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月4日～11月29日 水曜日 第4講時 14:45～16:15	金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」
3	金沢大学	後期前半	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会	1	玉井 郁巳（外6名）	10月3日～11月28日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面
4	金沢大学	後期後半	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学	1	玉井 郁巳（外4名）	12月12日～2月6日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面
5	金沢大学	後期前半	科学の世界	数について	1	岩瀬 順一	10月5日～11月30日 木曜日 第2講時 10:30～12:00	対面
6	金沢大学	後期後半	科学の世界	数の世界	1	岩瀬 順一	12月14日～2月8日 木曜日 第2講時 10:30～12:00	対面
7	金沢大学	後期後半	人文・芸術	道徳教育および宗教教育をグローバルに考える	1	堀井 祐介	12月11日～2月13日 月曜日 第5講時 16:30～18:00	対面
8	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子（外1名）	10月6日～12月1日 金曜日 第5講時 16:30～18:00	オンライン・対面併用
9	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子（外1名）	10月5日～11月30日 木曜日 第2講時 10:30～12:00	オンライン・対面併用
10	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子（外1名）	12月8日～2月9日 金曜日 第1講時 8:45～10:15	オンライン・対面併用
11	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月3日～11月28日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	オンライン・対面併用
12	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月12日～2月6日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	オンライン・対面併用
13	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	10月5日～11月30日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	対面
14	金沢大学	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	12月14日～2月8日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	対面
15	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月6日～12月1日 金曜日 第4講時 14:45～16:15	対面
16	金沢大学	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	12月8日～2月9日 金曜日 第4講時 14:45～16:15	対面
17	金沢大学	後期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	10月3日～11月28日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	対面
18	金沢大学	後期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	12月11日～2月13日 月曜日 第4講時 14:45～16:00	対面
19	北陸先端科学技術 大学院大学	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論（実習付）	2	芳坂 貴弘（外2名）	10月17日～11月28日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50	対面
20	金沢美術工芸大学	後期	人文・芸術	人間と文化	2	高橋 明彦	10月6日～1月26日 金曜日 9～10限 16:00～17:25 （予定）	対面
21	金沢学院大学	後期	人文・芸術	創作実践	2	水洞 幸夫	金沢学院大学で確認	対面
22	金沢学院大学	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	対面
23	金沢学院大学	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	対面
24	金沢学院大学	後期・ 集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治、市島 桜魚	金沢学院大学で確認	対面
25	金城大学短期大学部	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	若月 博延	9月25日～1月31日 金城大学短期大学部で 確認	対面
26	金沢学院短期大学	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で 確認	対面

2023年度 シティカレッジ単位互換事業 提供科目一覧

No.	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
1	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第3講時	26
2	金沢大学	シティカレッジ	前期	情報	シェルスクリプト言語論 1	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	水曜日・第4講時	27
3	金沢大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	初級フランス語文法 I	2	佐藤 朋子	木曜日・第3講時	28
4	金沢大学	シティカレッジ	前期	地域学いしかわ	石川県の市町	2	古畑 徹	土曜日・第1講時	32
5	金沢大学	シティカレッジ	前期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクト I	1	篠田 隆行	詳細が決まり次第 HPに掲載	34
6	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第3講時	54
7	金沢大学	シティカレッジ	後期	情報	シェルスクリプト言語論 2	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	木曜日・第4講時	55
8	金沢大学	シティカレッジ	後期	言語と文化	初級フランス語文法 II	2	佐藤 朋子	木曜日・第3講時	54
9	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	石川県の行政 ーいしかわの行政が目指すものー	2	河合 晃一	土曜日・第2講時	58
10	金沢大学	シティカレッジ	後期	地域学いしかわ	金沢の歴史と文化 ー金沢市内の文化施設とその役割ー	2	古畑 徹 (外1名)	土曜日・第2・3講時	58
11	金沢大学	シティカレッジ	後期・集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクト II	1	篠田 隆行	詳細が決まり次第 HPに掲載	60
12	金沢大学	シティカレッジ	後期後半	歴史	文明起源の考古学	1	足立 拓朗 (外6名)	土曜日・第3講時	59
13	金沢大学	機関開講科目	前期	言語と文化	スペイン語会話中級	2	雄谷 ソニア 啓子	4月6日～8月3日 水曜日 第5講時 16:30～18:00	35
14	金沢大学	機関開講科目	前期前半	環境	ゼミノ角間の里山づくり 春編	1	佐川 哲也	4月12日～5月31日 水曜日 第5講時 16:30～18:00	35
15	金沢大学	機関開講科目	前期前半	科学の世界	線形代数学入門	1	岩瀬 順一	4月12日～5月31日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	36
16	金沢大学	機関開講科目	前期前半	科学の世界	微分積分学入門	1	岩瀬 順一	6月14日～7月2日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	36
17	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	情報	シェルスクリプトを用いた「ものグラミングと大規模データ処理」演習	2	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛	金沢大学で確認	37
18	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海洋生化学演習 (副題: 臨海宿泊演習)	2	鈴木 信雄 (外2名)	5月19日～5月21日 集中講義 金沢大学 環日本海域 環境研究センター 臨海実験施設 (石川県 鳳珠郡能登町小木)	37
19	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	科学の世界	海の動物の探索演習 (副題: 臨海宿泊演習)	2	木谷 洋一郎 (外2名)	9月11日～9月13日 集中講義 金沢大学 環日本海域 環境研究センター 臨海実験施設 (石川県 鳳珠郡能登町小木)	38
20	金沢大学	機関開講科目	前期・集中講義	総合・学際	防災学入門	2	武田 公子 (外10名)	6月10日、17日、24日、 7月8日 第1講時 8:45～ 第4講時 16:15 金沢大学人間社会 第一講義棟202教室	38
21	金沢大学	機関開講科目	前期後半	法と社会	様相論理入門	2	足立 英彦	未	39
22	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子 (外1名)	4月6日～6月1日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	39
23	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子 (外1名)	6月14日～8月2日 水曜日 第1講時 8:45～10:15	40
24	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	4月11日～5月30日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	40
25	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	6月13日～8月1日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	41
26	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	4月10日～6月5日 月曜日 第4講時 14:45～16:15	41
27	金沢大学	機関開講科目	前期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	6月12日～8月7日 月曜日 第5講時 16:30～18:00	42
28	金沢大学	機関開講科目	前期後半	キャリア形成	地域協創のアンテナ	1	佐川 哲也 (外ゲストスピーカー 12名)	6月16日～8月4日 金曜日 第2講時 10:30～12:00	42

No.	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
29	金沢大学	機関開講科目	後期	言語と文化	スペイン語会話上級	2	雄谷 ソニア 啓子	10月5日～2月8日 木曜日・第5講時 16:30～18:00	61
30	金沢大学	機関開講科目	後期前半	環境	ゼミ／角間の里山づくり 秋編	1	佐川 哲也	10月4日～11月29日 水曜日 第4講時 14:45～16:15	61
31	金沢大学	機関開講科目	後期前半	キャリア形成 健康・福祉 経済と社会 科学の世界	コーヒーと社会	1	玉井 郁巳（外6名）	10月3日～11月28日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	62
32	金沢大学	機関開講科目	後期後半	キャリア形成 健康・福祉 総合・学際 経済と社会 科学の世界	コーヒーと科学	1	玉井 郁巳（外4名）	12月12日～2月6日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	62
33	金沢大学	機関開講科目	後期前半	科学の世界	数について	1	岩瀬 順一	10月5日～11月30日 木曜日 第2講時 10:30～12:00	63
34	金沢大学	機関開講科目	後期後半	科学の世界	数の世界	1	岩瀬 順一	12月14日～2月8日 木曜日 第2講時 10:30～12:00	63
35	金沢大学	機関開講科目	後期後半	人文・芸術	道徳教育および宗教教育をグローバルに考える	1	堀井 祐介	12月11日～2月13日 月曜日 第5講時 16:30～18:00	64
36	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子（外1名）	10月6日～12月1日 金曜日 第5講時 16:30～18:00	64
37	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子（外1名）	10月5日～11月30日 木曜日 第2講時 10:30～12:00	65
38	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の国際協力	1	渡辺 敦子（外1名）	12月8日～2月9日 金曜日 第1講時 8:45～10:15	65
39	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	10月3日～11月28日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	66
40	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の社会学	1	眞住 優助	12月12日～2月6日 火曜日 第2講時 10:30～12:00	66
41	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	10月5日～11月30日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	67
42	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	グローバル時代の政治経済学	1	佐々木 葉月	12月14日～2月8日 木曜日 第4講時 14:45～16:15	67
43	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	10月6日～12月1日 金曜日 第4講時 14:45～16:15	68
44	金沢大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	グローバル時代の文学	1	佐藤 文彦	12月8日～2月9日 金曜日 第4講時 14:45～16:15	68
45	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	10月3日～11月28日 火曜日 第3講時 13:00～14:30	69
46	金沢大学	機関開講科目	後期	国際社会	異文化間コミュニケーション	1	堀井 祐介	12月11日～2月13日 月曜日 第4講時 14:45～16:00	69
47	北陸先端科学技術 大学院大学	機関開講科目	後期	科学の世界	ナノバイオテクノロジー論（実習付）	2	芳坂 貴弘（外2名）	10月17日～11月28日 火曜日 第4～5講時 15:20～18:50	70
48	石川県立看護大学	シティカレッジ	前期	心理	ヒトの脳と脳画像解析概論	1	松田 幸久	金曜日・第2講時	30
49	石川県立看護大学	機関開講科目	前期	健康・福祉	看護理工学	1	松本 勝、紺家 千津子、 峰松 健夫、大橋 史弥	水曜日・第1講時 13:30～15:00	43
50	石川県立大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	食の科学	2	松本 健司（外14名）	土曜日・第1講時	57
51	石川県立大学	機関開講科目	前期	環境	応用生態工学	2	一恩 英二	4月11日～7月25日 火曜日 第1講時 9:00～10:30	43
52	石川県立大学	機関開講科目	前期・ 集中講義	総合・学際	生物資源管理の基礎 ー経済学と機械工学ー	2	大角 雅晴、金 成埯、 住本 雅洋	8月28日～8月31日 9:00～16:10	44
53	金沢美術工芸大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	人間と文化	2	高橋 明彦	10月6日～1月26日 金曜日 9～10限 16:00～17:25 （予定）	70
54	金沢工業大学	シティカレッジ	前期	科学の世界	麹の科学	2	相良 純一	金曜日・第3講時	30
55	金沢工業大学	シティカレッジ	前期・ 集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトⅠ	1	花岡 大伸	詳細が決まり次第 HPに掲載	34
56	金沢工業大学	シティカレッジ	後期・ 集中講義	経済と社会	石川未来プロジェクトⅡ	1	花岡 大伸	詳細が決まり次第 HPに掲載	60

No.	提供機関名	シティカレッジ	期別	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	頁
57	金沢工業大学	機関開講科目	前期	科学の世界	航空機の設計開発	1	橋本 和典	6月中旬～8月上旬 (金沢工業大学へ確認) 火曜日 第5時限 17:05～18:45	44
58	金沢星稜大学	シティカレッジ	前期	国際社会	国際社会学	2	高原 幸子	土曜日・第3講時	32
59	金沢星稜大学	シティカレッジ	後期	経済と社会	マネジメント・コントロール論	2	梅田 充	月曜日・第3講時	49
60	金沢医科大学	シティカレッジ	後期	科学の世界	楽しむための数学	2	井上 具規	水曜日・第2講時	51
61	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気浚刺」	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時	21
62	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	健康と食育・薬育・スポーツ健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日・第4講時	22
63	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	はたらく人のための健康と環境	1	池田 啓一	月曜日・第4講時	29
64	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	ニュースで学ぶ経済学	2	志田 義寧	火曜日・第3講時	23
65	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	地方財政論	2	斎藤 英明	火曜日・第3講時	23
66	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	中国語会話Ⅲ（上級クラス）	2	付 勇	火曜日・第4講時	24
67	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	中国語入門Ⅰ	2	厲 堅	水曜日・第3講時	25
68	北陸大学	シティカレッジ	前期	健康・福祉	不確実な未来に対する防衛学	2	佐藤 安訓	水曜日・第3講時	25
69	北陸大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	趙先生の水曜日の楽しい中国語会話 1	2	趙 煒宏	水曜日・第4講時	26
70	北陸大学	シティカレッジ	前期	経済と社会	東アジア経済と社会	2	温井 銅哲	木曜日 第3講時	28
71	北陸大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅰ	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	33
72	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康	2	宇佐見 則行	金曜日・第3講時	56
73	北陸大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食卓から守る家族の健康	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時	49
74	北陸大学	シティカレッジ	後期	メディア論	ジャーナリズムとメディアリテラシー	2	志田 義寧	火曜日・第3講時	50
75	北陸大学	シティカレッジ	後期	国際社会	国際社会論	2	温井 銅哲	木曜日・第4講時	55
76	北陸大学	シティカレッジ	後期	言語と文化	中国語入門Ⅱ	2	厲 堅	水曜日・第4講時	51
77	北陸大学	シティカレッジ	後期	言語と文化	趙先生の水曜日の楽しい中国語会話 2	2	趙 煒宏	水曜日・第4講時	53
78	北陸大学	シティカレッジ	後期	総合・学際	企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅱ	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	59
79	金沢学院大学	シティカレッジ	前期	人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日・第3講時	31
80	金沢学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	多様な栄養障害	2	川村 美笑子（外5名）	土曜日・第2講時	57
81	金沢学院大学	機関開講科目	前期	健康・福祉	健康科学	2	藤原 勝夫	金沢学院大学で確認	45
82	金沢学院大学	機関開講科目	前期	情報	情報マネジメント（テクノロジー）	2	松田 聡浩	金沢学院大学で確認	45
83	金沢学院大学	機関開講科目	前期	人文・芸術	色彩学	2	広根 礼子	金沢学院大学で確認	46
84	金沢学院大学	機関開講科目	前期	経済と社会	地域経済論	2	佐藤 淳	金沢学院大学で確認	46
85	金沢学院大学	機関開講科目	前期	国際社会	国際理解教育概論	2	多田 孝志	金沢学院大学で確認	47
86	金沢学院大学	機関開講科目	前期	言語と文化	日本語学特殊講義	2	寺田 智美	金沢学院大学で確認	47
87	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論A	2	中崎 崇志、室橋 弘人	金沢学院大学で確認	48
88	金沢学院大学	機関開講科目	前期	心理	心理学概論B	2	前川 浩子、大上 真礼	金沢学院大学で確認	48
89	金沢学院大学	機関開講科目	後期	人文・芸術	創作実践	2	水洞 幸夫	金沢学院大学で確認	71
90	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	発達心理学	2	前川 浩子	金沢学院大学で確認	71
91	金沢学院大学	機関開講科目	後期	心理	学習・言語心理学	2	中崎 崇志	金沢学院大学で確認	72
92	金沢学院大学	機関開講科目	後期・ 集中講義	人文・芸術	地域芸術	2	飯田 栄治、市島 桜魚	金沢学院大学で確認	72
93	金城大学	シティカレッジ	前期	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日・第4講時	27
94	金城大学	シティカレッジ	後期	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日・第3講時	52
95	金城大学短期大学部	シティカレッジ	前期	人文・芸術	文学（史記を読む）	2	三浦 哲志	月曜日・第3講時	21
96	金城大学短期大学部	シティカレッジ	後期	歴史	歴史学（中国史概説）	2	三浦 哲志	水曜日・第3講時	52
97	金城大学短期大学部	機関開講科目	後期	地域学いしかわ	地域文化	1	若月 博延	9月25日～1月31日 金城大学短期大学部で 確認	73
98	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	総合・学際	マーケティング・マネジメント	2	平岩 英治	火曜日・第4講時	24
99	北陸学院大学	シティカレッジ	前期	言語と文化	英文法と英語学習/教育: 認知文法の観点から	2	宮浦 国江	木曜日・第4講時	29
100	北陸学院大学	シティカレッジ	後期	健康・福祉	食生活と健康	2	新澤 祥恵（外7名）	金曜日・第3講時	56
101	金沢学院短期大学	機関開講科目	後期	総合・学際	観光概論	2	村上 智	金沢学院短期大学で 確認	73

科目名	文学（史記を読む）				授業形態		開講期間	4月3日～7月31日		
	英文科目名	LITERATURE			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○	開講時間	月曜日 第3講時 17：30～19：00	
担当教員	三浦 哲志						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		課題レポート		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
				教員の指示に従う	10,000円		20,000円	教員の指示に従う	10,000円	
科目の内容	中国の著名な歴史書『史記』を取り上げます。『史記』は東アジア文化圏における共通の古典であり、史料価値の高さだけでなく文学性の高さから日本においても古くから読み継がれてきました。小説化・映像化された著名な人物・エピソードや人口に膾炙した言葉が数多く含まれており、読み物として面白いばかりでなく、現代を生きる私たちにも大いに参考になる内容であると言えます。授業においては、長大な『史記』の中で特に有名な章を扱い、現代語訳で内容確認の後、解説を行います。また、理解を助ける映像資料の視聴も行います。『史記』の成り立ちや各章のあらすじについて理解し、古代中国の風習や現代まで伝わった故事成語について知ることを目標とします。受講者は、各章に登場する人物や地名についてテキストや配布プリントで確認しながら受講してください。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL	http://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	miura@kinjo.ac.jp					

科目名	食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気澆刺」			授業形態		開講期間	4月3日～7月31日		
	英文科目名	Ishikawa, a treasure trove of food “Eat fish and lively”		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	月曜日 第3講時 17：30～19：00		
受講定員等	担当教員	宇佐見 則行			成績評価の方法	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 20名 科目等履修生定員 20名 シティカレッジ聴講生定員 20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由						講義ごとのレポート		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
									10,000円
科目の内容	「ヒトはなぜ眠るのか?」、「ヒトに限らず、動物も眠る」これは永遠のテーマともいえます。「睡眠」は成長や健康などに影響を及ぼし、睡眠不足は、高血圧や糖尿病、動脈硬化といった生活習慣病の原因になるともいわれています。しかし、現代社会において、「睡眠」は日本人の5人に1人が、睡眠時に何らかの障害を抱えているとされ、日本人の睡眠時間は欧米諸国と比べると短く、特に女性ではその傾向が顕著であるというデータもあります。しかしながら、「睡眠」は、「時間」も大切ですが、「質」の良さが最も重要です。理想的な「睡眠」を得るにはどうしたらいいのでしょうか?皆さんと一緒に考えていきたいと思います。 本講義では、都市エリア産学官促進連携事業「海洋性バイオマス利活用技術の開発」で得られた研究成果を基に「睡眠のメカニズム」の一部を詳説すると共に、食と健康を考えます。特に、全国の健康寿命ランキングにおいて、男性(72.67歳)5位、女性(75.18歳)16位の石川では、何を食べているのか?、石川県の食が何故?、どうして健康に良いのか?、「食の宝庫としての石川」を紹介すると共に、食べ物(食品：五大栄養素)が私達の体の中でどう作用するのか?について研究成果と併せて考えていきます。 講義内容：①：「健康」ー栄養と健康・疾患/②：「健康」ースポーツ(運動)と健康/③：「健康」ー睡眠とは?(その役割)/④：「健康」ー海洋性バイオマスからの睡眠物質の発見/⑤：「健康」ージベプチド・カルノシンの不思議/⑥：「健康」ー食の宝庫石川と食文化/⑦：「健康」ー魚を食べて元気澆刺/⑧：「健康」ー健康寿命を延ばすためには?								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	健康と食育・薬育・スポーツ健康栄養学			授業形態		開講期間		4月3日～7月31日		
	英文科目名	Health and Food education, Drug education, Sports health dietetics		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間		月曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	宇佐見 則行				開講場所		石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB			
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 20名 科目等履修生定員 20名 シティカレッジ聴講生定員 20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由				成績評価の方法		講義ごとのレポート			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	「健康」とは、心身共に健全な状態をいいます。本講義では、私たちが一生涯をかけて係り合う食と薬をテーマとして採り上げ、食事や食物に関する知識と選択力を身につけ、健全な食生活が送れるようにするための教育（食育）、薬に関する正しい使用法や副作用などの知識を、子供のうちから教育しようという試み（薬育）について解説します。「食育」では、身近な食の安全性をテーマに日本の食事情、食と健康（心と身体）、食品添加物、農薬、保健機能食品（特定保健用食品など）、食の安全（遺伝子組換え食品など、食中毒など、自然毒など）について、詳説します。皆さんと一緒に、食について考えましょう。また、「薬育」については、医師の処方せんがなくても、薬局・薬店で購入できる身近なOTC（Over The Counter Drug：薬局の薬、大衆薬、一般用医薬品）について、その適正な使用を「薬物乱用防止教育」の観点から、良い薬と悪い薬（薬の作用と副作用など）、医薬品の適正使用（セルフメディケーションなど）、偽造医薬品（輸入医薬品など）の危険性について、薬の基礎知識として、「薬とは何か?」、「薬と病気の関連性」などについて分かり易く説明します。医薬品を適正に使用できるよう皆さんと一緒に考えましょう。特に、最近、石川県内でも製造が確認された「危険ドラッグ」の使用による危険性について、乱用性薬物（大麻、覚せい剤など）の危険性、危険ドラッグとその現状、低学年における薬物乱用防止教育の講義を通して、低年齢化している薬物乱用について皆さんと一緒に考えましょう。さらに、スポーツ健康栄養学では、ドーピング（サプリメントとOTC医薬品など、禁止薬物と遺伝子ドーピングなどの禁止方法）の基本的な知識を学び、ドーピングが心身に及ぼす影響について、皆さんと一緒に考えましょう。								その他特記事項	
授業担当教員紹介			URL		https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		n-usami@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	ニュースで学ぶ経済学				授業形態		開講期間		4月4日～7月25日		
	英文科目名	Understanding Economics in the News			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第3講時 17：30～19：00		
担当教員	志田 義寧						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法		授業への参加度と課題レポートによる 総合評価		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
									10,000円		
科目の内容	「ぶり」が大量発生しています。といっても魚のことではありません。期間を表す「ぶり」のことです。消費者物価指数は約40年ぶりの上昇率、ドル円は約32年ぶりの円安水準、円買い介入は24年ぶりと、ニュースは連日「ぶり」で溢れています。なぜこのような状況に陥っているのでしょうか。この授業はニュースを活用しながら経済学の基礎を身につけることを目的とします。講師は報道機関で20年にわたり日銀や財務省など経済分野を取材してきました。なぜ賃金は上がらないのか。財政破綻は本当に起きるのか。学問だけでなく、取材の現場で見てきたものも伝えていきます。扱うテーマは国内総生産（GDP）、インフレ/デフレ、金融政策、財政政策、成長政策、外国為替市場、株式市場などを予定しています。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html https://twitter.com/y_shida						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	地方財政論			授業形態		開講期間		4月4日～7月25日		
	英文科目名	Local Public Finance		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第3講時 17：30～19：00		
受講定員等	担当教員	斎藤 英明			開講場所		石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB			
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法		筆記試験			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
科目の内容									10,000円	
	地方自治体の経済活動を観察するうえで必要となる経済理論，現実の制度を中心に学修する。また，それらを学んだうえで，現在行われているさまざまな政策が当該地域住民にとって，あるいは自分にとって有効な政策となっているか否か，有効でないとするならば改善点はどこにあるのか考えられる力を身につける。 日本の場合，中央政府と地方自治体は地方交付税や国庫支出金などによって強く財政的に関係している。また，配分される行政事務は中央政府に比べ地方自治体は多く，私たちの日常に密接したものも多い。この科目では中央政府と地方自治体の財政関係に着目し，地方財政計画のもつ重要性を理解する。そのうえで，中央政府にとっては歳出，地方自治体にとっては歳入である地方交付税（交付金）がもつ影響を観察し，制度および運用方法を理解することで，財政関係を整理，理解する。 これらを理解したうえで，近年さまざまな名称で謳われている自治体（地域）を活性化させる方法について考え，現在の制度の中でどのようなことが現実に行えるのか，あるいはどのような制度を変化させなければならないのかを考え，提示できるようにする。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/hi-saito.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	hi-saito@hokuriku-u.ac.jp					

提供機関：北陸大学

科目名	中国語会話Ⅲ（上級クラス）				授業形態		開講期間		4月4日～7月25日		
	英文科目名	Advanced Oral Chinese Ⅲ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	付 勇				成績評価の方法		開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 2単位 定員数 10名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 面接										
授業料等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：				受 講 料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
					10,000円						
科目の内容	HSK 4級相当の中国語学習者を対象に開設する小人数クラスです。 『起きてから寝るまで中国語表現1000』（顧蘭亭・及川淳子/アルク社）をテキストに使用します。 これまで習得した語彙・文法・文型を活用し、生活や仕事のリアルな場面に応じた中国語表現力を培います。 中国事情に関する最新情報を盛り込まれる中、身近にある出来事や趣味に関する実践的な会話力を伸ばすことを目指します。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/f-yong.html						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	y-fu@hokuriku-u.ac.jp						

提供機関：北陸学院大学

科目名	マーケティング・マネジメント			授業形態	開講期間	4月4日～7月25日		
	英文科目名	Marketing Management		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	平岩 英治		成績評価の方法	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
	単位数 2単位 定員数 40名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認			受講料
科目の内容					検定料	入学料	授業料	別途負担費用
					5,000円	20,000円	20,000円	
この授業は、マーケティングとは何かについて、企業活動における役割の点から考察していきます。主に、STP (Segmentation, Targeting, Positioning) やマーケティングの4P (Product, Price, Place, Promotion) について、マネジメントの観点から考察します。また、商学関連科目の基礎となるものであり、各論である流通などの講義において理解を深めることができるよう、総括的に講義を進めます。 主要なマーケティングの考え方や分析の枠組みを理解し、マーケティング志向に基づいた判断や考え方ができる力をつけることを目標とします。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/13309.php/			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	h.hiraiwa@hokurikugakuin.ac.jp			

科目名	不確実な未来に対する防衛学				授業形態		開講期間	4月5日～7月26日			
	英文科目名	Defense against an uncertain future			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00		
受講定員等	担当教員	佐藤 安訓					開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームA			
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		授業への出席状況と期末のレポートで評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
									10,000円		
科目の内容	みなさんは、自分の将来に不安を感じたことはありますか？ 担当教員が専門とする『衛生科学』は『生命（いのち）を衛る（まもる）』学問です。この衛生科学には、不確実な未来から自分の命を守る知識がたくさん詰め込まれています。 本科目では、この衛生科学の知識を通じて、“ 不確実な未来に対してどのように自分たちの生命を防衛すればよいか ”を学んでいきましょう。 この科目を終えたときには、自分の将来に対する不安は少なくなっていると思います。 具体的には以下のような項目を実施予定です。 ①なぜ衛生科学で不確実な未来に対して対策を立てられるのだろうか？ ②不確実な未来の中で、ほぼ確実な未来は何だろうか？ ③不確実な未来の中で、確からしいものを見極めるにはどうすればよいのだろうか？ ④私たちはいつ、どのような病気にかかり、どれくらい生きられるのだろうか？ ⑤自分の生命を守るために何ができるのだろうか？								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL		https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-sato2.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		y-sato@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	中国語入門Ⅰ				授業形態		開講期間	4月5日～7月26日		
	英文科目名	Approach to ChineseⅠ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00		
受講定員等	担当教員	厲堅（レイ ケン）					開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB		
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法	授業参加度60%＋定期試験40%			
	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）		科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）			
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	初めて中国語を学ぶ方、最初から学び直したい方を対象としたクラスです。中国語発音システムのピンインはより難しいものであり、本講座はそのピンインを正しく発音することを重視し、日本語で説明します。発音を中心に語彙や基本文法を学び、簡単な日常会話ができるようになることが目標です。							その他特記事項		
授業担当教員紹介					URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html				
ホームページ・メールアドレス等					E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	クラウド時代のハとソのレ				授業形態		開講期間	4月5日～7月26日			
	英文科目名	Technical Review of Hardware and Software for the Cloud-Oriented Generation			①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00			
担当教員	大野 浩之，松浦 智之，森 祥寛						開講場所	オンライン			
受講定員等	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順						成績評価の方法	授業で課したレポートで評価する。			
授業料等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受 講 料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
								教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円
科目の内容	「ハとソのレ」とは、担当講師が研究や教育において新たに導入したシステムを使いこなせるようになるために実践している「ハードウェアとソフトウェアのレビュー」のことです。この講義では、電子回路を作り方を学び、マイクロコントローラ（マイコン）を使って電子回路を制御してクラウドと連携する際に必要となる「ハとソのレ」を行います。受講者は、ハードウェアやソフトウェアの専門家である必要は全くなく、むしろ電子工作に興味がある初心者の受講を歓迎します。								その他特記事項		
									受講者は、受講する場所にあわせて、ノートパソコンやデスクトップパソコンを準備しておくこと。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	趙先生の水曜日の楽しい中国語会話 1				授業形態		開講期間		4月5日～7月26日		
	英文科目名	Wednesday Happy Chinese with Professor Zhao 1			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	趙 煒宏						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
							成績評価の方法		授業への参加度50％ レポート等提出物50％		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 なし 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等										
授業料等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：				受 講 料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
									10,000円		
科目の内容	この講義は初中級者向けのクラスである。「聴く」「話す」能力の育成を中心にしながら、「読む」「書く」ための力をつけることにも配慮して授業を行う。発音の体系的な修得，基本文型の理解と応用，単語や短文，複文の意味の理解など，各方面の知識を総合的に学修し，反復練習することによって，中級段階の中国語会話の実力を着実に身につける。会話に重点を置いてトレーニングを繰り返し，聞かれたことに答えるだけではなく，獲得した知識を場面に即して応用できる「話しかける力」の修得を目指す。受講者の活動が中心になるため，積極的な授業参加が求められる。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	社会学				授業形態		開講期間		4月5日～7月26日	
	英文科目名	sociology			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第4講時 19：10～20：40	
担当教員	高島 智世				○		開講場所		オンライン	
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法		・ 平常点：6割 (授業前課題＋授業終了後小レポート) ・ 課題および学期末テスト：4割	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	私たちは、「複雑な社会」に生きています。「私」の行為が地球の裏側の人々にまで影響を与える可能性をもち、「私」の元には相反した情報や多様な価値観が流れ込んできます。「社会学」は、そうした現代社会の一員である私たちが、社会と個人を多層的に見るための「メガネ」を与えてくれると考えています。また現代の日本の姿についても理解することができるでしょう。この講義では、現代社会でクローズアップされている様々な事象や社会問題を題材にして、社会学の基本概念および「社会学的なものの方」を学びます。 授業は講義中心ですが、短時間のグループワークも行いますので、参加者は自分の見方や考えを他者に表明することが求められます。また、また、授業ブログでは、次回の授業のための準備課題（所要時間30分程度）を提示するほか、質問への回答、学生の小レポートの紹介とコメント、発展的学習に資する論文・記事、動画などの紹介などを掲載しています。必ず次回までにアクセスしてください。								その他特記事項	
									授業ブログのURL http://kinjosocio.seesaa.net/ IDはsocio パスワードは4400	
授業担当教員紹介				URL		https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		chise@kinjo.ac.jp				

科目名	シェルスクリプト言語論 1			授業形態	開講期間	4月5日～7月26日			
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellsript Programming 1		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講時間	水曜日 第4講時 19：10～20：40			
受講定員等	担当教員	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛			開講場所	オンライン			
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	授業で課したレポートで評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	10,000円
科目の内容	皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけいるだろうか？ しかし、どのように学んで良いかわからない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？などと言われても、何を学んで良いかわからない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1,2年毎に大きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくなったりします。そこで本講習では、古くから存在し、今もほとんど変わること無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」の基本的な使い方とそれを使ったビッグデータ処理について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手なことではできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、プログラミングに限らず、LinuxやWindows10, macOSなどをコマンドから操作するときにも使用できます。シェルスクリプトを十分に使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に、これまでとは違う視点からの作業環境を与えることができます。 授業では、受講者は、このPOSIX環境におけるシェルスクリプトを用いて、アメダスのデータやTwitterのつぶやき等の分析を行っていきます。							その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

提供機関：金沢大学

科目名	初級フランス語文法Ⅰ				授業形態		開講期間	4月6日～7月27日			
	英文科目名	French for Beginners（GrammarⅠ）			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第3講時 17：30～19：00			
担当教員	佐藤 朋子						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
受講定員等	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法		平常点（50%）と定期試験の成績（50%） で総合的に評価します。 平常点は、授業への参加度と宿題の達成度に基づきます。				
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
					9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う			
教員の指示に従う				教員の指示に従う				10,000円			
科目の内容	フランス語によるコミュニケーションのために必要な初級文法の基本事項を学びます。 授業は、各項目の説明と応用練習（宿題も含む）を中心にして進みます。口頭のペア練習やグループ練習もありますので、楽しみながら積極的に取り組んでください。 主な学習事項は、発音の原則、名詞の性と数、冠詞、動詞の直説法現在形、形容詞、疑問文・否定文の作り方、近接未来・近接過去、命令形、非人称構文など。								その他特記事項		
									使用テキスト：清岡智比古『ル・フランセ・クレール』（三訂版）白水社、2021年。 ※初回は持参不要です。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

提供機関：北陸大学

科目名	東アジア経済と社会				授業形態		開講期間	4月6日～7月27日	
	英文科目名	East Asia economy and social			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第3講時 17：30～19：00	
担当教員	温井 鋼哲（ぬくい こうてつ）				成績評価の方法		開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 選考無し						課題レポート50％ 発表討論会30％ 授業参加度20％		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
								10,000円	
科目の内容	東アジア地域は日本にとって歴史的、そして現在と未来を考えるうえで最も重要な地域である。 経済的に東アジアへの依存度は貿易で50%以上、投資においても半分以上である。そこで日本と東アジア諸国との国際関係 や経済関係を中心に、これから日本が進むべき道を探索するのが本講座の目的である。本講座では日中関係、日韓関係、日 本とASEANの関係に焦点を当て、政治、経済、社会などの面から東アジアのことを勉強し、理解を深めるのに一助となる ことを目的としている。								その他特記事項
	第1回 イントロダクション：東アジアとは？ 第3回 「東アジア共同体」構想の歴史、現実と未来 第5回 ASEAN経済共同体とその現実 第7回 図們江デルタ地域の開発計画 第9回 日本と朝鮮半島の関係 第11回 中華経済圏と中台関係 第13回 米中新冷戦および東アジアに与える影響 第15回 人物で見るアジア主義								
授業担当教員紹介				URL	https://kklig.exblog.jp/i6/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	k-li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	英文法と英語学習/教育：認知文法の観点から			授業形態		開講期間		4月6日～7月27日		
	英文科目名	English Grammar and English Learning/ Teaching: A Cognitive Grammar Perspective		①対面授業 ○ ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		木曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	宮浦 国江				開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法		授業取組状況（小テスト，発言，リフ レクション等），および期末レポートにより 評価する。			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：北陸学院大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
					5,000円	20,000円	20,000円		10,000円	
科目の内容	「英文法」と聞いて「理解できない」「苦手」と避けたい気持ちになる人も多くかもしれません。また「単語さえ知っていれば、何とか通じるから文法は不要」という人もいるかもしれません。しかし、自分の思い、伝えたいことを相手に正しく理解してもらうためこそ「文法」があります。 1980年代からの認知言語学的研究の中で、単語も文法規則も、ある形式で特定の意味（概念）を表す記号であると考えられ、「文法」は話し手/書き手の伝えたい意味や思いを表すために形を与える体系である、とみなされるようになりました。「文法」も意味を表すもの、という考え方でもう一度英文法を考えてみませんか。日本語と英語では注目するところが違うため、日本語の頭でそのまま単語を置き換えると英語話者の頭には違うイメージが浮かんでしまうことがあります。 ・「私は犬が好き」→I like dogs.というところをI like dog.と言うと「私は犬肉を食べるのが好き」に。 ・「バスが止まっている」をThe bus is stopping.と言うと、バスはまだ動いています。 講義を通じて、日本語と比較しながら、英語話者のもつ英語の組み立て方を知り、英語らしい表現のしかたに近づいていくことを目指します。							その他特記事項		
								使用テキスト： 野村益寛（2020）『英文法の考え方-英語学習者のための認知英文法講義』開拓社		
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokurikugakuin.ac.jp/univ/intro-teacher/miyaura-country-river.php/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kmiyaura@hokurikugakuin.ac.jp					

科目名	はたらく人のための健康と環境				授業形態		開講期間	5月11日～6月29日	
	英文科目名	Environmental and Public Health for Workers			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第4講時 19：10～20：40	
受講定員等	担当教員	池田 啓一					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	単位数 1単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 志望動機						成績評価の方法	毎回のレポート提出による評価	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
									5,000円
科目の内容	皆さんは、働く（はたらく）と聞いたときにどんなことを思い浮かべますか？職種、就職活動、アルバイト・正社員など雇用、収入、自己実現、社会貢献など、いろいろあるのではないのでしょうか？また、自分がはたらく時には、自身の価値観と重ね合わせて、何らかの目的を持って行うのではないのでしょうか？この目的を実現するには、健康に「はたらく」ことが不可欠です。 本科目では、「はたらく」と健康について、基本的なことを踏まえた上で、自分の職場・取引先・自分の生活必需品などに関連する、様々な職業において起こりうる健康障害（業務上疾病といえます）とその予防法について、作業内容や環境との関連に触れながらお話しします。また、受動喫煙のない職場や「はたらく」ことの生きがいなど、「はたらく」ことを通じての健康保持・増進や、最近、盛んに言われている「健康経営」という、会社側から見た健康保持増進についても、一緒に考えていきましょう。 1. はたらく人の健康と環境のために知っておくこと～労働災害とその予防の基本、2～3. サービス業ではたらく人の健康と環境（労働時間、循環器の病気、メンタルヘルス、感染症など）、4～5. ものづくりの現場ではたらく人の健康と環境（粉じん、金属、有機溶剤、一酸化炭素、酸素欠乏、その他化学物質との関連）、6. 屋外での現場ではたらく人の健康と環境（建設現場―熱中症、農作業―農薬中毒、林業―寒冷・振動、との関連）、7. 快適に作業をするためのオフィスでの室内環境（光、音、温度など）、8. 「はたらく」における健康保持・増進								その他特記事項
	授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/k-ikeda.html			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ke-ikeda@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	ヒトの脳と脳画像解析概論				授業形態		開講期間	6月2日～7月21日		
	英文科目名	Introduction to the Human Brain and Brain Imaging Analysis			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	金曜日 第2講時 15：30～17：00		
担当教員	松田 幸久						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 1単位 定員数 10名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 抽選					成績評価の方法		授業参加度 40% 発表・討論 30% 課題レポート 30%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：3月1日～3月15日				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
						9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示による	5,000円
科目の内容	【概要】ヒトの脳についての基礎的な知識を学び、MRI画像を使って脳構造を理解します。MRI画像は解析用のソフトを使用して、実際に自分の手でMRI画像を閲覧・操作・解析します。 第1回(6/2予定)：ヒトと脳の進化 第2回(6/9予定)：脳の解剖学的特徴 第3回(6/16予定)：脳の機能的特徴 第4・5回(6/23予定※)：MRI画像概論と解析ソフトの演習1 第6・7回(6/30予定※)：解析ソフトの演習2とまとめ ※4回目からは2コマ続きで演習する予定(第1講時と第2講時の2コマ続き)です。								その他特記事項	
	【授業進行について】授業は講義と演習があります。講義はオンライン授業で、演習は対面で行います。演習ではパソコンを使用します。自身のノートパソコンを持っていることが前提となっておりますが、シティカレッジの受講者は社会人や高齢の方もいらっしゃると思いますので、ノートパソコンを持っていない場合でもできるだけ柔軟に対応します。参加者のPCスキルによって、演習の進行が早まることもあります。時間が余った場合はオンラインの講義等に切り替えることもあります。その他、オンラインと対面実施については世間の状況や受講者のPCの保有状況、PCスキルに応じて全員がやりやすいように柔軟に対応する予定です。 PCスキルが高いレベルのみにあわせて実施することはありません。そのため、高いPCスキルを有している参加者は手が空く時間が増えるかもしれませんが了承の上参加してください。								【もちもの】 パソコン、筆記用具 【注意事項】 演習でパソコンを使います。Windows PCかMacかは問いません。脳画像解析用のソフトウェア(アプリ)をインストールします。世界的に配布・使用されているソフトであり、通常、インストールによるPCへの致命的な不具合は報告されていません。しかしながら、全ての場合を保証するものではありません。ご了承ください。	
授業担当教員紹介				URL	https://www.ishikawa-nu.ac.jp/staff/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ymatsuda@ishikawa-nu.ac.jp					

科目名	麹の科学			授業形態		開講期間		4月7日～7月28日		
	英文科目名	Science of Koji		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		金曜日 第3講時 17：30～19：00		
担当教員	相良 純一				開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法		講義への出席と授業中に行う演習課題、 最終レポートにより総合的に評価をする。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	【講義の内容】 石川の発酵産業に欠かせない「麹」「麹菌」を学ぶことにより、「発酵」について、科学的見地からより深く学ぶことを目的とする。 麹菌は、古くから日本の伝統食品に使われてきた。特に、石川では「麹」として日本酒、醤油、味噌、酢だけではなくかぶら寿司などにも用いられ、他の地域とくらべて非常に身近なものである。しかしながら、その麹菌が「国菌」であること、高岡・金沢の偉人である高峰譲吉博士がフスマ麹を用いて「タカギアスターゼ」を製造したことはあまり知られていない。「国菌」である麹菌と、麹菌を用いて造られる「麹」について学び、地域の偉人の足跡を辿り、日本や石川における発酵産業について深く理解することを目指す。 【講義の進め方】 座学形式で進めていく。適宜、講義中に映像の利用や演習等を行う。 【目指す課題など】 「麹」について歴史学的、科学的見地からその仕組みを理解する。 「麹菌」について分子生物学的、遺伝学的見地からその仕組みを理解する。 「発酵」について生化学的見地からその仕組みについて理解する。							その他特記事項 大学教養程度の生物学の知識、基礎的な（バイオ系学科大学1～2年生程度の）生化学、分子生物学、遺伝学を習得していることが望ましい。		
	授業担当教員紹介				URL	http://kitnet.jp/laboratories/labo0172/index.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	jun@neptune.kanazawa-it.ac.jp					

科目名	地域と文学				授業形態		開講期間	4月7日～7月28日			
	英文科目名	Relationship between region and literature			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金曜日 第3講時 17：30～19：00			
受講定員等	担当教員	水洞 幸夫					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
	単位数 2単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		数回の課題と、期末のレポート。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
					10,000円	35,000円	32,000円		10,000円		
科目の内容	石川県を舞台にした近・現代の小説を読み、その風土が作品にどう活かされているか、という点を中心に作家の構想を分析していきます。創作も導入して、自らの考えた小説と作家の作品を比較検討して、その特徴を明らかにします。扱う作家としては、泉鏡花、徳田秋声、室生犀星、井上靖、杉森久英や、唯川恵など現在活躍中の作家も予定しています。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		suido@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	石川県の市町				授業形態		開講期間		4月8日～8月5日		
	英文科目名	Municipalities in Ishikawa Prefecture			①対面授業 ②オンライン授業		開講時間		土曜日 第1講時 10：30～12：00		
受講定員等	担当教員	古畑 徹			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講場所		石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームB		
	単位数 2単位 定員数 60名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 受付順（事前登録期間内に超過した場合は抽選）					成績評価の方法		3分の2以上の出席が前提。評価はレポート100%。（課題は具体的な地域を例に地域の課題解決や大学等との連携のあり方を提言するものを予定。よいレポートは関係の市町に送り提言として役立ててもらふ予定）			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	無料		
科目の内容	授業の目的及び学習目標：石川県の市や町は抱える課題を理解し、その課題解決の方策や今後の大学や学生と地域との連携のあり方を考える。 授業内容：石川県内の全市町から、現場で指揮を取る首長（市長・町長）や職員をゲストとして招き、それぞれの市町がどのような特徴を持ち、どのような課題を抱え、どのような取組をしているのか、あるいはどのような人材を求めているのか、について話してもらう。また、石川県の地域振興に関係する職員や、各市町に入って地域の課題に取り組んでいる大学等の教員などにも来て話をしてもらう。これらを通して県内の市町への理解を深めていく。 授業日程は、4月8日（土）10:30～のガイダンスまでに確定し、大学コンソーシアム石川のHP等で公表する。								その他特記事項		
									・本授業はオンラインと対面を併用するハイブリッド型の授業だが、日程やコロナ感染の状況によってはオンラインのみとなる場合がある。 ・まちづくりや地方行政に関心のある学生、あるいは地方公務員を目指している学生には、特に履修してほしい。 ・石川県による企画のため、社会人の受講料は無料である。また、県外者の受講も可で、単位が必要な場合は金沢大学の科目等履修生となる必要がある。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	国際社会学			授業形態		開講期間		4月8日～8月5日		
	英文科目名	International Sociology		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		土曜日 第3講時 15：20～16：50		
受講定員等	担当教員	高原 幸子			開講場所		石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームA			
	単位数 2単位 定員数 40名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法		二回に渡ってレポートをする（中間、期末）ことで8割。 あとの2割は授業時の感想カードによる。			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	国際社会において、移民、難民とジェンダー関係、環境等の視点から、社会の状況を考える。特に、地球規模の人々とモノの移動に着目し、世界経済システムの歴史的背景を探る。さらに、「フェアトレード（Fair-Trade）」という営みが生まれた背景として、開発経済や国際協力分野における支援活動の流れを見出し、そこから「フェアトレード（Fair-Trade）」として有機栽培の農業と生産者の労働状況の改善が保たれる生産物を公正に取引する、という視点を捉える。その際には、コーヒーや紅茶、チョコレート、バナナといった一次産品、工芸品や布製品なども見出したい。布製品の背景には、タイ、ネパール、フィリピンなどで性産業に従事した女性たちのオルターナティブな（代替の）仕事としての意味合いを持つものもある。2013年にバングラデシュで起こったラナプラザ崩壊事故において、ファストファッションの生産に対する懐疑的視点が地球規模で起こり、エシカル（倫理的）ファッションへの着眼点は、以前よりも一層育まれている。伝統工芸や手仕事からの学びから、文化の継承というテーマが現れ、生産や消費という経済システムに対して、オルターナティブ（代替）な様式を提唱する可能性が、こうした「フェアトレード（Fair-Trade）」の仕組みには織り込まれている。本科目においては、こうした試みが、国際社会において未来を担う様式であるということ、を、議論していきたい。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		s-takahara@seiryu-u.ac.jp				

科目名	企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅰ				授業形態		開講期間	4月8日～8月5日		
	英文科目名	The Protection and Utilization of Intellectual Property in Companies and UniversitiesⅠ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	土曜日 第3講時 15：20～16：50		
受講定員等	担当教員	木藤 聡一					開講場所	オンライン		
	単位数 2単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	毎回の小レポート			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	知的財産とは「価値のある情報」のことです。新たに生み出された技術やアイデア，ユニークなデザイン，蓄積された技術上または営業上の情報やノウハウは，形はないですが，財産的な価値があります。ロゴマークや商品の名前なども，長年の使用によって信用やブランドイメージといった価値を生み出します。 日本では2002年に小泉元首相が「知的財産立国」を宣言して以来，知的財産の保護や活用が重視されています。大企業のみならず，大学やベンチャー企業などにおいても，知的財産の保護や活用について戦略的な取り組みが行われるようになりました。 本科目では，企業や大学における知的財産の保護や活用に関する様々な事例を通じて，知的財産に関する基本的知識を身につけることを目指します。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	石川未来プロジェクトⅠ			授業形態	開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載			
	英文科目名	Project to think about future of Ishikawa Ⅰ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載		
担当教員	篠田 隆行			成績評価の方法	開講場所	後日、指示する			
	単位数 1単位 定員数 10名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断								
受講定員等						①チーム活動の取り組み状況 (出席を含む) ②成果発表(中間・最終) ③レポート・報告書(中間・最終) ④学習の取組意欲			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー(利害関係者)に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ(未来テーマ)は3年に1度変更する。本プロジェクトは2021年から開始する。未来テーマは『人口、100万人。』である。2050年の石川県の人口を100万人にするために、どうすればよいかを考える。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネータを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネータは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネータに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。 4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 <1年生が参加する可能性あり> 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 7月 中間発表 8～9月 自主活動 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成 2月 成果発表(コンソーシアムの活動として重要な位置づけ) なお、予定は変更されることがある。							その他特記事項 以下の履修条件の遵守を求める。 チームで活動する。応募は個人であっても、科目内でチームを組成する。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮する。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成される。1年を通して活動する。4～7月、10～2月(2月は成果発表会)の学期期間中は、1～2回/週の活動。長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができる。原則的に、活動途中の辞退はできない。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減するが、科目単位相当の活動を求める。 遠隔および対面による会合を行う。遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要である。	
授業担当教員紹介				URL	*Ucon-iのホームページ				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス				

科目名	石川未来プロジェクトⅠ			授業形態		開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載			
	英文科目名	Project to think about future of Ishikawa Ⅰ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載			
受講定員等	担当教員	花岡 大伸			成績評価の方法	開講場所	後日、指示する			
	単位数 1単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等	本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断					①チーム活動の取り組み状況 (出席を含む) ②成果発表(中間、最終) ③レポート・報告書(中間、最終) ④学習取り組み意欲			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間:				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもある。既存の枠組みやしにらみにとらわれず、学生の柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー(利害関係者)に問う、というプロジェクト型の授業である。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』であるが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ(未来テーマ)は3年に1度変更する。本プロジェクトは2021年から開始する。未来テーマは『人口、100万人。』である。2050年の石川県の人口を100万人にするために、どうすればよいかを考える。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進める。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネータを1名割り当て、プロジェクトの遂行をサポートする。コーディネータは各大学等から選出された教員である。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネータに一任します。 ⑤科目登録は、登録大学の事情によって、前期・後期に分割されることがある。 4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 <1年生が参加する可能性あり> 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 7月 中間発表 8～9月 自主活動 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成 2月 成果発表(コンソーシアムの活動として重要な位置づけ)								その他特記事項	
									以下の履修条件を遵守して下さい。 チームで活動していただきます。応募は個人であっても、科目内でチームを組成します。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮して下さい。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成されます。1年を通して活動します。4～7月、10～2月(2月は成果発表会)の学期期間中は、1～2回/週の活動。長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができます。原則的に、活動途中の辞退はできません。活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減しますが、科目単位相当の活動をしていただきます。 遠隔および対面による会合を行います。遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要です。	
授業担当教員紹介				URL	*Ucon-iのホームページ					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス					

科目名	スペイン語会話中級			授業形態	開講期間	4月6日～8月3日		
	英文科目名	Spanish for Intermediate Level Learners (Listening & Speaking)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○ 開講時間	木曜日 第5講時 16：30～18：00		
担当教員	雄谷 ソニア 啓子		開講場所			金沢大学		
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法	学期末試験 30％ 中間試験 30％ 平常点 40％		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			受講料
					検定料	入学料	授業料	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う
科目の内容	コミュニケーション能力の向上。スペイン語の口語表現や慣用表現などを習得します。スペイン語をツールとして、スペイン語圏の多様な文化について学びます。聞く、話す、書く、読むの四技能をよりバランスよく習得できることを目指します。 文法については直説法過去時制から始まり未来形、命令形、接続法現在、接続法過去などを学習します。DVD教材などで口語表現や単語を学んでいきます。 授業は予習を前提として進みます。ペアでの練習や自分の意見を述べるなど、授業参加が重要です。							その他特記事項
								テキスト：総合スペイン語コース 中級 Entre amigos 2 開講期間および開講時間は金沢大学の学年暦および時間割に準じる
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail					

科目名	ゼミ／角間の里山づくり 春編				授業形態		開講期間	4月12日～5月31日			
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Spring			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○ 開講時間	水曜日 第5講時 16：30～18：00			
担当教員	佐川 哲也						開講場所	金沢大学 創立五十周年記念館「角間の里」			
	受講定員等 単位数 1単位 定員数 15名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		レポート及び取り組み課題の成果によって評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	10,000円		
科目の内容	授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。 角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。 毎回の授業終了後には、授業記録を作成するとともに、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。 春期の活動内容は次の活動を含む。 里山歩き、タケノコ掘り、ササ刈り、竹の伐採、竹林整備、竹細工など。 また、次の内容について講義する。 「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	線形代数学入門				授業形態		開講期間		4月12日～5月31日		
	英文科目名	Introduction to Linear Algebra			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第1講時 8：45～10：15		
担当教員	岩瀬 順一				③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所		金沢大学		
	単位数 1単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等								成績評価の方法		一部持ち込み可の筆記試験による
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う				
科目の内容	線形代数学の入門。具体的には、連立一次方程式の解法、ベクトルの一次独立・一次従属。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		iwase@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	微分積分学入門				授業形態		開講期間		6月14日～7月2日		
	英文科目名	Introduction to Differential and Integral Calculus			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第1講時 8：45～10：15		
担当教員	岩瀬 順一				③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所		金沢大学		
	単位数 1単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等								成績評価の方法		一部持ち込み可の筆記試験による
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	微分積分学の入門。具体的には、二変数多項式関数の極大・極小、重積分。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		iwase@staff.kanazawa-u.ac.jp					

前期

機関講義

科目名	シェルスクリプトを用いた 「ものグラミングと大規模データ処理」演習			授業形態	開講期間	金沢大学で確認		
	英文科目名	Exercise on "Monogramming and Big data processing" using a shellscript		①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛		③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講場所	金沢大学で確認		
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	授業で課したレポートで評価する。		
	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認		受講料	
					検定料	入学料		授業料
					9,800円	28,200円	29,600円	
科目の内容	最近、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んだりしています。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんでいた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上でのさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなくなります。そして渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」をかけあわせた「ものグラミング」という言葉で表現しています。 本講義では、手で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手元の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などの体験を通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。併せて、POSIX環境におけるシェルスクリプトを用いてさまざまな大規模データ処理の方法などを演習します。また、併せてインターネットを活用するさいに注意すべきセキュリティなどについても学んで行きます。						その他特記事項	
							受講者は、ノートパソコンを持ってくること。 実習で使用する機材（小型のコンピュータや超小型のセンサなど）は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで、復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験をしてみてください。	
授業担当教員紹介				URL				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail				

科目名	海洋生化学演習（副題：臨海宿泊演習）			授業形態	開講期間	5月19日～5月21日			
	英文科目名	Marine Biochemistry		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義			
受講定員等	担当教員	鈴木 信雄，関口 俊男，木谷 洋一郎			開講場所	金沢大学 環日本海域環境研究センター 臨海実験施設（石川県鳳珠郡能登町小木）			
	単位数 2単位 定員数 20（学内14名） 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 学内(14名)は抽選，学外は6名以内(1つの大学に付き2名以内，受け付け順)				成績評価の方法	演習の理解度と熱心さ及びレポートで判定する。			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）			科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	タンパク質と遺伝子レベルの両面から一連の実験を行うには，時間を要する。そこで，臨海実験施設に宿泊し，一連の生化学実験を行う。実習では，食品をテーマにして，海藻を用いた薄層クロマトグラフィー，食品タンパク質の電気泳動，魚類あるいは海産動物からのDNAの抽出及びPCR法による遺伝子の増幅を行う。さらに実験の待ち時間等に，実験の応用例として教員の研究を紹介し，実験の面白さも体感させる。								その他特記事項
									5月19日は，19時に金沢駅にマイクロバスで迎えに行きます。帰りは，学生は北陸鉄道バスを利用して，金沢に戻ってください。後日，詳細は受講者にお知らせします。パジャマ（ジャージでも可），洗面用具を用意すること。なお，当施設が作成した健康申請書を提出していただきます。
授業担当教員紹介			URL	http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	海の動物の探索演習（副題：臨海宿泊演習）				授業形態	開講期間	9月11日～9月13日		
	英文科目名	A marine exercise in Noto Peninsula			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	集中講義		
担当教員	木谷 洋一郎，鈴木 信雄，関口 俊男				成績評価の方法	開講場所	金沢大学 環日本海域環境研究センター 臨海実験施設（石川県鳳珠郡能登町小木）		
	単位数 2単位 定員数 20（学内14名）名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 学内（14名）は抽選，学外は6名以内（1つの大学に付き2名以内，受け付け順）						演習の理解度と熱心さ及びレポートで判定する。		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	
科目の内容	海の動物についてこれまで教科書で得た知識を，実際に海に入り，採集する等の手で触り，海の中を見ることによって，生きた知識に変える。まず，海洋生物の分類学の基礎知識を講義する。その後，近くの海岸へ行き採集を始める。得た動物をまず，自分で図鑑等により分類し，種の同定をする。それが正しい種であるとわかった時は，スケッチをする。乗船しプランクトンを採集し，観察する。乗船時には，簡単な海洋観測も行う。								その他特記事項
									9月11日は，金沢駅にマイクロバスで迎えに行きます。帰りは，学生は北陸鉄道バスを利用して，金沢に戻ってください。後日，詳細（実習時の服装など）は受講者にお知らせします。バジャマ（ジャージでも可），洗面用具を用意すること。なお，健康診断書と当施設が作成した健康申請書を提出していたいただきます。
授業担当教員紹介				URL	http://rinkai.w3.kanazawa-u.ac.jp/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	nobuos@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	防災学入門				授業形態		開講期間		6月10日, 17日, 24日, 7月8日	
	英文科目名	Introduction to disaster prevention			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		土曜日 第1講時 8 : 45 ~ 第4講時 16 : 15	
担当教員	武田 公子 (外10名)						開講場所		金沢大学人間社会第一講義棟202教室	
受講定員等	単位数 2単位 定員数 70名 特別聴講学生等定員 20名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 抽選, ただし1年生優先。				成績評価の方法				ポータルを通じての課題提出によって評価する。	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受講料	
科目の内容	災害や防災・減災に関する基本的知識・技術をもって地域社会における防災活動や災害ボランティアに参加する人材の育成を目的とする。この授業を通じて,民間資格である防災士の取得を目指し,防災士取得後の活動に向けての展望を得る。防災士には,地域社会での自主防災活動や災害ボランティアへの参加が期待される。 なお,学生防災士の育成を推進する石川県の協力により,防災士資格を取得する際の受講者負担(テキスト代,試験料,登録料)は生じないが,原則として,受講者は最終日に防災士資格取得試験を受験し,試験合格者については防災士資格に登録するものとする。 授業の具体的な日程と担当者等についてはLMS(ポータル)を通じて連絡する。順序は変更される可能性もあるが,授業は下記の講からなる。 1. ガイダンス・行政の役割と災害対策 2. 災害ボランティア活動 3. 気象災害と風水害 4. 土砂災害等への備え 5. 学校と防災 6. 自主防災活動・地域防災 7. 避難所運営に関する演習(2コマ) 8. 地震・津波による被害と備え 9. 火山災害 10. 災害への備えとハザードマップ 11. 災害関連情報と避難行動 12. 災害医療とこころのケア 13. 復旧・復興と被災者支援 14. 防災士に期待される活動								その他特記事項 履修希望者は,5月20日までに「特別聴講生出願票(学生用)」を授業担当者宛てメールにて提出すること。人数調整の後,履修許可者にはLMS利用のためのID等を連絡する。 テキスト(日本防災士機構『防災士教本』は初回授業時に配布する。	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		takekim@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	様相論理入門				授業形態		開講期間	金沢大学で確認		
	英文科目名	Introduction to Modal Logics			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間	金沢大学で確認		
受講定員等	担当教員	足立 英彦					開講場所	金沢大学		
	単位数 2単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		期末試験により評価する。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う		
科目の内容	いくつかの前提から一つの結論を導くことを推論と呼びますが、論理学は「何が正しい推論と言えるのか」を明らかにしようとする試みです。その中でも様相論理学は推論の前提や結論に「・・・であることは必然的だ」「・・・であることは可能だ」といった様相表現を含んでいる推論を研究対象とします。この授業では最初にすべての論理学の基礎である命題論理学と述語論理学を概観し、その後に様相論理学の初歩的内容について説明をします。「論理的」とはどのようなことを意味するのかについて関心を持つすべての方の履修を歓迎します。								その他特記事項	
	教科書：大西琢朗『論理学』（昭和堂，2021年）									
授業担当教員紹介				URL	https://law-kanazawa.info/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	hadachi@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態		開講期間	4月6日～6月1日		
	英文科目名	Global Cooperation			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第4講時 14：45～16：15		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子（外1名）					開講場所	金沢大学で確認		
	単位数 1単位 定員数 80名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート（1,200-1,800字）：40%		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。								その他特記事項	
									小熊英二著「社会を変えるには」（講談社新書）を副読本として使用する	
授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@gmail.com					

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態		開講期間	6月14日～8月2日		
	英文科目名	Global Cooperation			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第1講時 8：45～10：15		
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子（外1名）				成績評価の方法	開講場所	金沢大学で確認		
	単位数 1単位 定員数 80名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						授業参加：40％ グループワークGroupwork：20％ 最終レポート（1,200-1,800字）：40％			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。								その他特記事項	
									小熊英二著「社会を変え るには」（講談社新書） を副読本として使用する	
授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@gmail.com					

科目名	グローバル時代の社会学				授業形態		開講期間		4月11日～5月30日		
	英文科目名	Sociology in a Global World			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第2講時 10：30～12：00		
担当教員	眞住 優助				成績評価の方法		開講場所		金沢大学で確認		
	単位数 1単位 定員数 64名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順										
受講定員等									授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験 70%， 出席状況（コメントペーパー等の提出を含む）30%		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。								その他特記事項		
	《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方とグローバル化する社会【第2週】社会的相互行為と日常生活【第3週】ライフコースと家族【第4週】健康・病気・障がい【第5週】格差・不平等と貧困【第6週】メディアとコミュニケーション【第7週】都市と都市生活【第8週】社会学の理論と方法、最終試験 《教科書》 オリジナルテキスト（以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。） http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。								授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の社会学			授業形態	開講期間	6月13日～8月1日					
	英文科目名	Sociology in a Global World			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	火曜日 第2講時 10：30～12：00				
受講定員等	担当教員	眞住 優助			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認				
	単位数 1単位 定員数 64名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法	授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70%， 出席状況（コメントペーパー等の提出を含む）30%				
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。								その他特記事項 授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。		
	《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方やグローバル化する社会【第2週】社会的相互行為と日常生活【第3週】ライフコースと家族【第4週】健康・病気・障がい【第5週】格差・不平等と貧困【第6週】メディアとコミュニケーション【第7週】都市と都市生活【第8週】社会学の理論と方法、最終試験 《教科書》 オリジナルテキスト（以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。） http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。										
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	異文化間コミュニケーション			授業形態	開講期間	4月10日～6月5日		
	英文科目名	Intercultural Communication		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第4講時 14：45～16：15		
担当教員	堀井 祐介			開講場所	金沢大学			
	単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順			成績評価の方法	①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点 S 90-100% (162-180 points) A 80-89% (144-161 points) B 70-79% (126-143 points) C 60-69% (108-125 points) F 60%未満 (108 points未満)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。						その他特記事項	
	授業内容（各週ごとに記載） 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテクストとロー・コンテクストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズムⅠ【講義】 5. 偏見とレイシズムⅡ【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅰ【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅱ【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験						オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。 授業では、ディスカッションやワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均90分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文献と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答（課題文献を読んできたかどうかの確認テスト）、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。	
授業担当教員紹介			URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	異文化間コミュニケーション			授業形態	開講期間	6月12日～8月7日			
	英文科目名	Intercultural Communication		①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	月曜日 第5講時 16：30～18：00			
受講定員等	担当教員	堀井 祐介		③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学			
	単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点 S 90-100% (162-180 points) A 80-89% (144-161 points) B 70-79% (126-143 points) C 60-69% (108-125 points) F 60%未満 (108 points未満)			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。							その他特記事項	
	授業内容（各週ごとに記載） 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテクストとロー・コンテクストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズムⅠ【講義】 5. 偏見とレイシズムⅡ【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅰ【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅱ【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験							オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均90分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文献と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答（課題文献を読んできたかどうかの確認テスト）、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。	
授業担当教員紹介			URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	地域協創のアンテナ				授業形態		開講期間		6月16日～8月4日		
	英文科目名	Antenna for Regional Cooperative Creation				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間		金曜日 第2講時 10：30～12：00	
受講定員等	担当教員	佐川 哲也						開講場所		金沢大学総合教育棟 講義室	
	単位数 1単位 定員数 80名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 抽選						成績評価の方法		各回の小レポート、最終回のレポートを併せて評価する		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
科目の内容	「地域協創のアンテナ」は、金沢大学のキャリア形成科目を大学コンソーシアム石川加盟高等教育機関の学生及び全国の学生を含むキャリアアップを目指す社会人に公開するものである。この科目は、北陸経済連合会及び日本経済団体連合会の協力を得て開講するものであり、北陸地域の企業と経団連企業からゲストスピーカーをペアで招聘し、二人が同じテーマについてそれぞれの立場からの話題提供するとともに、与えられた「問い」に沿って、対話的に話題提供する。 この科目を貫くコンセプトは、「目標を持って夢中で働き（学び）続ける」であり、ゲストスピーカーは「何を目標に働いているのか」、「会社（働くこと）から何を得ているのか」、「自己成長のためにどんなアンテナを立て、何をキャッチしているのか」等の問いに対してお話しいただく。 この科目の受講者には、「人は何を求めて働くのか」、「働くことを通じて何を得ているのか」、「働くことと学ぶことがどのように繋がっているのか」を理解し、自らの学ぶこと、働くことのマインドセット形成のヒントを得てほしい。併せて、どのような企業人とともに働きたいかを考えるヒントを掴んでほしい。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	看護理工学				授業形態		開講期間		開講時間	水曜日 第1講時 13：30 ～ 15：00	
	英文科目名	Nursing Science and Engineering			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○				
担当教員	松本 勝, 紺家 千津子, 峰松 健夫, 大橋 史弥						開講場所		石川県立看護大学		
	単位数 1単位 定員数 10名 特別聴講学生等定員 10名 科目等履修生定員 10名 シティカレッジ聴講生定員 10名 定員超過時の選考方法等 受付順						成績評価の方法		出席およびレポート		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：3月1日～3月15日				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
						9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	看護理工学とは、人々の健康・疾病に関する療養生活の支援を目的として、患者と直接長時間密に接する看護の視点を重視した研究と新たな技術開発を行う学問領域である。 本科目では創傷・排泄ケア等を対象として看護理工学的手法を用いたアセスメントの原理と評価方法を学修することを目的とする。								その他特記事項		
	1. オリエンテーション 看護理工学とは（松本勝） 2. 皮膚の構造と機能、創傷の種類と治癒過程（峰松） 3. スキン・ケアの予防と管理 IAD（失禁関連皮膚炎）の予防と管理（紺家） 4. 褥瘡発生のリスクアセスメントとケア、褥瘡発生後の管理（紺家） 5. 創傷における分子生物学的アセスメントの意義と方法：サイトカイン・バイオフィルム（峰松） 6. 看護実践におけるエコーの活用：エコーの特徴と機器の原理（松本勝） エコーを用いたアセスメントの意義と方法：膀胱・大腸（松本勝） 7. エコーを用いたアセスメントの意義と方法：心臓（大橋） 8. エコーを用いたアセスメントの意義と方法：皮膚・創傷（松本勝）								さまざまな機器を紹介しながら授業を展開するため、石川県立看護大学にて講義を行う。 参考テキスト： 改定 DESIGN-R®2020 コンセンサス・ドキュメント、照林社 褥瘡ガイドブック、照林社 スキン・ケア(皮膚裂傷)の予防と管理、照林社 IADベストプラクティス、照林社 看護のエコー、照林社 エコーによる直腸便貯留観察ベストプラクティス、照林社		
授業担当教員紹介				URL		https://www.ishikawa-nu.ac.jp/lab/seijin/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		matumoto@ishikawa-nu.ac.jp					

科目名	応用生態工学			授業形態	開講期間	4月11日～7月25日			
	英文科目名	Ecology and Civil Engineering		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第1講時 9：00～10：30			
担当教員	一恩 英二			成績評価の方法	開講場所	石川県立大学内講義室			
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：2月1日～2月28日				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					9,800円	28,200円	29,600円		
科目の内容	(目的) 応用生態工学は、人と生物との共存、生物多様性の保全、健全な生態系の持続を図るために、生態学と土木工学との境界領域において、新たな理論・知識・技術体系の展開を図る学問である。本講義では河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において展開している生態系配慮の考え方とその技術を数多くの事例にもとづいて解説する。							その他特記事項 講義は基本的に対面で行いますが、新型コロナ発生状況によりオンラインとなる場合があります。最終日は期末試験を実施する予定です。	
	(到達目標) (1) 河川、水路、水田から成る水系ネットワークやため池、湖沼、道路、都市、林地において生じている生態系の問題やそこで展開している生態系配慮の考え方や技術を説明できる。 (教科書) 必要に応じて資料を配布する。 (2) 応用生態工学に関する用語を説明できる。								
授業担当教員紹介			URL	https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						

提供機関：石川県立大学

科目名	生物資源管理の基礎　－経済学と機械工学－				授業形態		開講期間	8月28日～8月31日			
	英文科目名	Basic Bioresource Management － Economics and Mechanical Engineering －			①対面授業 ②オンライン授業 ○		開講時間	9：00～16：10			
受 講 定 員 等	担　当　教　員	大角　雅晴（外2名） 金　成堦，住本　雅洋			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	石川県立大学生産科学科 第1セミナー室（A102），A118実験室			
	単位数　2単位 定員数　10名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等　受付順						成績評価の 方　　　　法	出席状況とレポート・試験の結果を総 合的に評価する。			
授 業 料 等	特　別　聴　講　学　生 （大学等に在籍する学生）				科　目　等　履　修　生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検　定　料	入　学　料	授　業　料	別途負担費用	募集期間：				受　講　料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
						9,800円	28,200円	29,600円			
科 目 の 内 容	この科目では、生物資源管理の基礎的事項について経済、経営、機械分野の講義と実験・実習を行う。 1日目　消費者の食料需要に関して、経済学の基礎的な知識を講義し、基本的な統計的分析を実習する。（住本） 2日目　農業経営リスクへの対応ツールである「契約」と「先物取引」について解説・講義する（金） 3日目　農業機械の機械的性質を測定する手法について講義し、基本的な実験を行う。（大角） 4日目　農産物の機械的性質を測定する手法について講義し、基本的な実験を行う。最後に試験を実施する。 （大角）								その他特記事項 3日目と4日目の実験ではレ ポートを課します。全日程 に参加しなければ単位取得 はできません。6月16日ま でに必ず出願申込みをして 下さい。 なお、実験の準備の都合上、 受講希望者が4名以下の場 合は開講しません。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

提供機関：金沢工業大学

科目名	航空機の設計開発				授業形態		開講期間	6月中旬～8月上旬 (金沢工業大学へ確認)	
	英文科目名	Aircraft Design			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	火曜日 第5時限 17:05 ～ 18:45	
担当教員	橋本 和典			開講場所			金沢工業大学		
	受講定員等 単位数 1単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法	提出されたレポート、小テストと出席状況によって成績評価します。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢工業大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円		24,000円		
科目の内容	航空機の設計開発について、その概要を理解することを目標とします。 まず最初に、技術者やパイロットとコミュニケーションをとるために必要な言葉を学びます。 次に、概念設計を軸として、必要な技術活動とその概要を学びます。 最後には、トピックス的に、現代の航空機にとって不可欠な技術である「飛行制御」について、その特質を学びます。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://kitnet.jp/laboratories/lab0182/index.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kazunori_hashimoto@neptune.kanazawa-it.ac.jp				

科目名	健康科学				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Health Sciences			①対面授業 ②オンライン授業 ○		開講時間	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	藤原 勝夫			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	金沢学院大学で確認		
	単位数 2単位 定員数 180名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		2/3以上の出席と定期試験で60点以上の得点を必要とする。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
						10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	スポーツにおける人体の神経・筋肉の働きによって生まれる運動について、人体の生理機能、エネルギー代謝、筋活動、運動調節等の側面から学ぶとともに、スポーツ活動での減量法やトレーニング法について学ぶ。到達目標としては、肥満対策や運動障害予防につながる運動療法、およびエネルギー代謝系、筋・神経系に関する理解を深めること、さらにその知識の健康および各種スポーツ場面への応用ができることを目指す。								その他特記事項	
	授業計画は、以下の通りである。 1 現代社会における運動の位置づけ 3 スポーツにおけるトレーニングの必要性 5 運動におけるエネルギーの回復過程 7 筋の収縮特性と筋線維組成 9 脂肪量の測定と減量法 11 エネルギー系に焦点を当てたトレーニング法 13 ウォーミングアップ 15 からだづくりの実践 2 体力と健康 4 運動におけるエネルギー代謝 6 運動時の筋活動 8 運動強度の測定法 10 トレーニングの原理とトレーニング法の基礎 12 筋系に焦点を当てたトレーニング法 14 日常生活と体力								教科書 「改訂 身体活動と体力トレーニング」 藤原 勝夫、外山 寛、 日本出版サービス	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

科目名	情報マネジメント（テクノロジー）			授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Information Management (Technology System)			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	松田 聡浩				開講場所	金沢学院大学で確認		
	単位数 2単位 定員数 150名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	定期試験 60% 演習課題 30%（毎回の授業後に小テスト実施する） 平常点 10%（授業への参加度） 講義回数の3分の2以上の出席が必要		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	経営における情報の活用について、経営学の主な話題のひとつである意思決定と問題解決における情報の利活用を中心に学ぶ。具体的には知識ベース技術、意思決定支援システム、エキスパートシステム、ナレッジマネジメントなどの先端的活用方法、経営情報を活用した顕在・潜在する問題の明確化、種々の問題解決技法による情報のビジュアル化と情報共有などについて理解を深める。特に、コンピュータの基礎理論やコンピュータシステム、技術要素（データベースやセキュリティ技術）などテクノロジー系について学習する。								その他特記事項
									・初回授業において教科書を指定します。 ・ノートパソコンを毎回の授業に持参してください。資料等の参照、小テストの受験、出欠の記録に使用します。
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/ecoinfo-matuda/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	a-matsuda@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	色彩学				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認			
	英文科目名	Science of color			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○	開講時間	金沢学院大学で確認		
担当教員	広根 礼子						開講場所	金沢学院大学で確認			
	受講定員等 単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		小テスト30%，演習課題30%， 学習意欲および授業への関わり度40%			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
									10,000円	35,000円	32,000円
科目の内容	色には相手に与える特定のイメージや無意識に働きかける心理効果がある。色の特性を理解し，人間の目が色を認識する仕組みやその性質について学ぶ。色彩学はインフォメーションとインテリジェンスを背景にした現代の情報科学であり，その研究対象は色彩史，色彩視知覚，色彩心理，色彩デザイン，色彩環境など人間尺度に関わって広い。本講義により，色彩の知識を深め，美術文化の創造と応用に役立てることが目標である。								その他特記事項		
									テキストと配色カードを使用する。 ※初回授業で説明		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	地域経済論				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Regional Economics			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	金沢学院大学で確認	
担当教員	佐藤 淳					開講場所	金沢学院大学で確認		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法	最終レポートによる		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	地域経済は人口減少等、厳しい状況に直面している。しかし、インバウンド観光のように、大きな飛躍が期待される分野も存在する。欧州の観光大国であるフランスは、観光とワインやチーズといった地域産業を組み合わせる大きな効果をあげ、ワインの輸出額は1兆円を超えている。フランスと日本は、歴史や文化伝統、地域産品に類似点が多く、フランスの手法は、わが国地域振興のモデルになる。上手く行けば、地域が日本経済をけん引することも夢ではない。 地域経済論では、上記のような認識を元に、地域産業として日本酒を題材として、フランスワインのような地域産業振興策が可能かどうかを学ぶ。テキストとして、「國酒の地域経済学 (佐藤淳著, 2021, 文眞堂)」を採用する。地域経済の経済学的な考えかたとしては、規模の経済, 独占的競争, ブランド化を, 経営学的な考えかたとしては、垂直的差別化, 水平的差別化を学び、地域産業の振興について、経済・経営両面から主体的に考察する力を身に付けることが目標となる。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://researchmap.jp/sato-jun				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	j-satou@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	国際理解教育概論				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	International Education			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○ 開講時間	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	多田 孝志					開講場所	金沢学院大学で確認	
	単位数 2単位 定員数 90名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 5名 シティカレッジ聴講生定員 5名 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		レポート 30% 発表 30% 資料作成 40%	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
						10,000円	35,000円	32,000円	
科目の内容	地球時代・多文化共生社会が、教育にもたらす変化について多様な事象を素材に論説する。また、国際理解教育に関わるさまざまな論の検討を通して国際理解教育の概念を考察し、論ずる。国際理解教育の理論・実践研究の経緯と最新の状況について、多様な論文・実践事例を紹介しつつ解説する。さらに、多様な人々との共生に不可欠な技能としての対話力の重要性を論じ、実習により技能を習得させる。またユネスコの国際理解教育の経緯、国際理解教育の多様な実践、持続可能な開発のための教育、ラーニングコンパスの概念などについてもその意義について解説する。								その他特記事項
	地球的課題についてアクティブ・ラーニングを多用し、グループが協同する調査をさせ、21世紀型能力が示す、深い思考力、主体性、対話力の育成を目指す。ことにグローバル対話論について概念と活用方法、習得の手立てについて演習を中心に取り上げる。								
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/education-tada/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	tada@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	日本語学特殊講義				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Japanese rhetoric techniques			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	寺田 智美					開講場所	金沢学院大学で確認	
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	授業態度および参加度（50％）， テスト（50％）の総合評価。		
	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
授業料等	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
	検定料		入学料		授業料		別途負担費用		
					10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	【講義概要と目的】 日本語を彩るさまざまな表現技法について知り，ことばの芸術をより深く味わうための力を身につける。表現技法としては，比喩・擬人・倒置・反復・反語・対句・掛詞・縁語などを扱う。同時にそれらの技法を使って，自分の考えや印象をより効果的に，魅力的に伝える表現も追求していく。								その他特記事項 ・主に古典作品を扱うので，必要に応じて古典文法の参考書，古語辞典などを用意されたい。 ・課題未提出者，および特別な理由なく3回連続して欠席した者には，単位を与えない。
	【到達目標】 ・さまざまな表現技法を味わうことができる。 ・表現者が使用する各種技法をととして，表現者の表現意図をくみ取ることができる。 ・各種表現技法を使って，文章を書くことができる。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		teradato@kanazawa-gu.ac.jp			

科目名	心理学概論A				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Introduction to Psychology A			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○ 開講時間	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	中崎 崇志・室橋 弘人					開講場所	金沢学院大学で確認	
	単位数 2単位 定員数 70名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		毎回のリアクションコメントおよび期末試験	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
						10,000円	35,000円	32,000円	
科目の内容	心理学は、テレビや週刊誌にあるような占いではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。心理学概論Aでは、現代に至る心理学の発展、感覚と知覚、学習、認知、言語・思考、社会の分野について、基本的な知識を習得する。 本科目では、以下の内容を到達目標とする。 ①心理学の成り立ちについて、現代に至る心理学の変遷を説明することができる。 ②人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、感覚・知覚、学習、認知、言語・思考の各分野の基礎知識を習得し、認知機構の最も基礎的な部分について説明することができる。 ③人の心の基本的な仕組みおよび働きのうち、人の社会的行動とその背景、個人が社会から受ける影響について説明することができる。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-nakazaki/ https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-murohashi/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	nakazaki@kanazawa-gu.ac.jp, murohashi@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	心理学概論B				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認	
	英文科目名	Introduction to Psychology B			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	前川 浩子・大上 真礼					開講場所	金沢学院大学で確認	
	単位数 2単位 定員数 70名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法	毎回のリアクションコメントおよび期末試験	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
						10,000円	35,000円	32,000円	
科目の内容	心理学は、人の心を覗き込むような読心術ではない。実際の心理学は人間の心の働きを科学的に明らかにしようとする学問であり、実験や調査等で得られた客観的な事実に基づいて、人間の行動の法則を見出そうとするものである。「心理学概論B」では、心理学の研究手法、発達に関する諸理論、人の行動の生起や維持（動機づけ・感情）個人差（パーソナリティ・知能）、心の健康、心の不適応とその援助について、基本的な知識を習得することを目的とする。 授業はスライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は以下の通りである。 ①人の心の基本的な仕組みや働きと実証的に調べる方法について理解すること ②発達に関する理論について説明できるようになること ③人の行動を引き起こしたり、維持する要因について説明できるようになること ④人の個人差を説明する概念について説明できるようになること ⑤人の心の健康や不適応に関する理論について説明できるようになること ⑥人の心の問題の回復、援助について理解すること								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-maekawa/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	maekawa@kanazawa-gu.ac.jp				

科目名	食卓から守る家族の健康				授業形態		開講期間		9月25日～1月29日	
	英文科目名	Family health protecting from table			①対面授業 ②オンライン授業		開講時間		月曜日 第3講時 17：30～19：00	
担当教員	宇佐見 則行				③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 20名 科目等履修生定員 20名 シティカレッジ聴講生定員 20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由						成績評価の方法		講義ごとのレポート	
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	10,000円	
科目の内容	「健康」とは、心身共に健全な状態であると共に、経済的にも豊かなことを意味しています。本講義では、私たちが一生涯をかけて係り合う「食」と「健康」をテーマとしてとり上げ、食事や食物に関する知識と選択力を身につけ、家族が健康で質の良い食生活が送れるようにするための教育（食育）を栄養素の役割から解説します。また、「運動と健康」では、活動環境の安全、人間工学からの健康環境づくり、心を考慮した健康環境づくり、加齢を考慮した健康環境づくりについて皆さんと一緒に考えましょう。さらに、住環境、生活環境と安全・健康、休息としての睡眠環境、働く環境と安全衛生などについても皆さんと共に考えていきたいと思います。 最後に、私たちの寿命は延び続け、現在「人生90年（平均寿命）」になろうとしています。しかし、自立した生活を送れる期間「健康寿命」が、「平均寿命」より男性は約9年、女性は約12年も短く、支援や介護を必要とする期間が、平均で9～12年もあるということを意味しています。今後迎える超高齢社会に向け、「平均寿命」ではなく、長い人生、いつまでも元気に過ごすための「健康寿命」を延ばすには何が必要か？何をすれば良いのか？などなどを講義を通じて考え、理解して頂ければと思います。 講義内容：1. 栄養と健康・疾患、2. 糖質から学ぶ食育、3. 脂質代謝から学ぶ食育、4. タンパク質（アミノ酸）から学ぶ食育、5. ビタミンから学ぶ食育、6. ミネラルから学ぶ食育、7. 運動と健康：①呼吸と循環器系、8. ②内分泌系と脳機能、9. ③栄養とタイミング、10. ④水分補給のタイミング、11. 救急救命、12. 医薬品の相互作用とその対応、13. 食品との相互作用とその対応、14. 食中毒と食品汚染物質、15. 食品の変質と食品の保存、									
	その他特記事項									
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	n-usami@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	マネジメント・コントロール論			授業形態	開講期間	9月25日～1月29日		
	英文科目名	Management Control Theory		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第3講時 17：30～19：00		
	担当教員	梅田 充			開講場所	オンライン		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 5名 シティカレッジ聴講生定員 5名 定員超過時の選考方法等 学年順				成績評価の方法	レポート 40% 期末代替テスト 60%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：			受講料
					検定料	入学料	授業料	
								10,000円
科目の内容	本講義では、マネジメント・コントロールについて学習します。マネジメント・コントロールとは、組織成員の行動、モチベーション、パフォーマンスが組織の目的に合致するように組織コントロールすることです。端的に言えば、戦略とそれを実行する従業員の行動を一致させることです。マネジメント・コントロールは管理会計と非常に密接な概念であり、当初は会計情報をベースとしたマネジメントとして展開されてきました。しかし、組織構造や外部環境の変化から現在では、組織文化、理念、インフォーマルな組織等様々な要因が組織成員の行動に影響を及ぼすことが明らかになってきました。そこで、本講義では、マネジメント・コントロールの萌芽期から現在までの変遷を辿ることで、今現在、組織目標を達成するために、組織をどのようにコントロールしていくのかについて学びます。							その他特記事項
								前提として、戦略論、組織論といった経営学または管理会計の知識があると望ましいです。
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		s-umeda@seiryu-u.ac.jp			

科目名	ジャーナリズムとメディアリテラシー			授業形態	開講期間	9月26日～1月23日		
	英文科目名	Journalism and media literacy			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第3講時 17：30～19：00	
担当教員	志田 義寧			成績評価の方法	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等							
授業料等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)			科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：				受 講 料
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
								10,000円
科目の内容	ここ数年、メディア不信が広がっている。その原因の一つに、正確な記事を書いていないという批判がある。では、正確な記事とは何だろうか？事実に基づいていけば、それは正確であると言えるのか？ 事実は無数にあり、選択する事実によって、記事の内容はガラリと変わる。例えば経済分野では、記事を構成するピースは全て事実でも、実質か、名目か、起点をどこに置くか、比較対象を何にするかで、正反対の記事を書くことも可能だ。 記者の仕事は取材で集めた事実を積み上げ、本当のこと、すなわち真実を明らかにすることだが、事実と真実はイコールではない。 この授業は、ジャーナリズムの原則や課題等について理解するとともに、事実を見る目を養うことを目的とする。人間の認知能力には限界があり、常に合理的に判断しているわけではない。とりわけ誰もが持っている認知の癖（バイアス）は、フェイクニュースが拡散する一因にもなっている。 講師は2020年までロイター通信等の記者として20年超にわたり取材活動を続けてきた。形式的なジャーナリズム論ではなく、取材の現場から見たものを伝えていく。講師が長く関わってきた経済報道や企業の情報開示についても掘り下げる。							その他特記事項
	教科書は使用しない							
授業担当教員紹介			URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/y-shida.html https://twitter.com/y_shida				
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	y-shida@hokuriku-u.ac.jp				

その他特記事項

教科書は使用しない

科目名	楽しむための数学				授業形態		開講期間		9月27日～1月24日		
	英文科目名	Mathematics for fun			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第2講時 15：30～17：00		
担当教員	井上 具規						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法		出席状況，授業態度，制作物，レポートなどを総合して評価する。				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
									10,000円		
科目の内容	数学は，「数式を使って計算をするやっかいなもの。」という認識が一般的ですが，音楽を楽しんだり，折り紙を折ったりといった日常の何気ない風景の中に数学が見え隠れしています。ぜひ規則性や美しさを感じ取ってみましょう。この授業では，できるだけ計算に頼らず（計算する場合は加減乗除程度），見つけたことを整理したり，実際に手に取ることができる形にモノを作ったりしていきます。数式を解くだけではない数学の多様性に触れ，感性を高めること，そして，手を動かしモノを作る作業を通して理解の幅を広げること をこの授業の目標としています。								その他特記事項		
									定規，はさみ，のり，紙（A4用紙）をご用意ください。		
授業担当教員紹介				URL		http://www.kanazawa-med.ac.jp/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		t-inoue@kanazawa-med.ac.jp					

科目名	中国語入門Ⅱ				授業形態		開講期間		9月27日～1月24日		
	英文科目名	Approach to ChineseⅡ			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第3講時 17：30～19：00		
担当教員	厲 堅（レイ ケン）						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順						成績評価の方法		授業参加度60%＋定期試験40%		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
									10,000円		
科目の内容	前期の「中国語入門Ⅰ」を受けた方、又はある程度ピンインを読める方が対象です。これから語彙を増やし、リスニング、リピートなどの練習により聞く力と話す力を身に着けます。更に基本文法を活かして、簡単な中国語での表現できることが目標です。								その他特記事項		
								教科書を持っていない方は購入する必要があります。16回目には期末試験があり、大学生の方は「出席率2/3以上」且つ「期末試験合格」が単位貰う条件です。			
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/l-jian.html						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	ji_li@hokuriku-u.ac.jp						

科目名	歴史学（中国史概説）				授業形態		開講期間		9月27日～1月24日	
	英文科目名	HISTORY（Chinese history overview）				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		水曜日 第3講時 17：30～19：00
担当教員	三浦 哲志						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB	
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等							成績評価の方法		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
				教員の 指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
					10,000円		20,000円	教員の 指示に従う	10,000円	
科目の内容	中国は長い歴史を持つだけでなく、日本と長く深い関係を持つ国であり、日本にとってその存在が今後ますます重要になることは確実です。しかし、その歴史、思想などについては、一部の人物・作品等を除いて、十分に知られているとは言えません。しかし、中国の「現在」を理解する上で、中国の「過去」を知ることが必要不可欠です。そのような観点から、中国に興味を持ち、中国を知ろうとする人に対して、そのための基本的な知識や考え方を提供することがこの講義の目的です。講義においては、中国史全般、古代から現代にかけて、写真や映像を用いながら概説します。参加者の知識、興味に応じて、講義の難易度や内容は変化します。中国について基礎から学びたい人、既に中国について基礎知識を持ち、さらに詳しく学びたい人、どちらにとっても価値のある講義にしたいと考えています。参加者には、能動的な受講姿勢を持ち、この講義をきっかけにしてより深く学んでいくことを期待します。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL		http://www.kinjo.ac.jp/kjc/child/teachers.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		miura@kinjo.ac.jp				

科目名	ジェンダー			授業形態		開講期間	9月27日～1月24日		
	英文科目名	Gender Studies		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	水曜日 第3講時 17：30～19：00		
担当教員	高島 智世				開講場所	オンライン			
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法	・平常点（授業前課題（所要時間20分程度） ＋授業終了10分前小レポート）で6割 ・学期末試験で4割			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
									10,000円
科目の内容	ジェンダーとは、その社会で共有されている性別に対する考え方を指します。この授業では、歴史社会的な視点から、家族、教育、労働、結婚、性暴力、性売買、性教育、性的マイノリティ等のトピックを通して、ジェンダーと性現象にまつわる問題について考えるための基本的な概念を学び、現代日本のジェンダー問題の状況とそれに関する論点について考えます。授業は講義中心ですが、グループワークも行いますので、参加者は自分の見方や考えを他者に表明することが求められます。また、授業ブログでは質問に答えたり、学生の小レポートを紹介したり、発展的学習に資する論文・記事、動画などを紹介しますので、必ず次回までにアクセスしてください。								その他特記事項
									授業ブログのURL http://kinjogender.seesaa.net/ IDはgender パスワードは4400
授業担当教員紹介				URL	https://www.kinjo.ac.jp/ku/social/teachers/takasima.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	chise@kinjo.ac.jp				

科目名	趙先生の水曜日の楽しい中国語会話 2				授業形態		開講期間	9月27日～1月24日		
	英文科目名	Wednesday Happy Chinese with Professor Zhao 2			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	水曜日 第4講時 19：10～20：40		
受講定員等	担当教員	趙 焯宏				開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
	単位数 2単位 定員数 なし 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	授業への参加度50％ レポート等提出物50％			
授業料等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	募集期間：				受 講 料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	この講義は初中級者向けのクラスである。「聴く」「話す」能力の育成を中心にしながら、「読む」「書く」ための力をつけることにも配慮して授業を行う。発音の体系的な修得、基本文型の理解と応用、単語や短文、複文の意味の理解など、各方面の知識を総合的に学修し、反復練習することによって、中級段階の中国語会話の実力を着実に身につける。会話に重点を置いてトレーニングを繰り返し、聞かれたことに答えるだけではなく、獲得した知識を場面に即して応用できる「話しかける力」の修得を目指す。受講者の活動が中心になるため、積極的な授業参加が求められる。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

水

後
期

シティカレッジでの講義

科目名	初級フランス語文法Ⅱ				授業形態		開講期間	9月28日～1月26日		
	英文科目名	French for Beginners（GrammarⅡ）			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○	開講時間	木曜日 第3講時 17：30～19：00	
受講定員等	担当教員	佐藤 朋子					開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法	平常点（50％）と定期試験の成績（50％） で総合的に評価します。平常点は、授 業への参加度と宿題の達成度に基づき ます。		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の 指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の 指示に従う	10,000円	
科目の内容	平常点（50％）と定期試験の成績（50％）で総合的に評価します。平常点は、授業への参加度と宿題の達成度に基づきます。									
									使用テキスト：清岡智比古『ル・フランセ・クレール』（三訂版）白水社，2021年	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

科目名	クラウド時代の「ものグラミング」概論				授業形態		開講期間	9月28日～1月25日	
	英文科目名	Lecture on How to Create and Coding Things for Network Native MAKERS.			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	木曜日 第3講時 17：30～19：00		
担当教員	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	授業で課したレポートで評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	最近、インターネット上に大量のデータや情報が集積され、これらを活用するサービス自体もインターネット上に用意されていることが当たり前になってきました。これを「クラウドコンピューティング」などと呼んだりしています。一方、小型のコンピュータや超小型のセンサなどが安価に普及し、ネット通販などで当たり前のように購入し、利用できるようになりました。そして、このような機器をインターネットに接続し、センサで得たデータのインターネットへの送信や、逆にインターネットからの受信が可能となりました。これを「もののインターネット (IoT:Internet of Things)」と呼んでいます。このような時代には、これまで個人が余暇に楽しんでいた「ものづくり」と、仕事や趣味などで行ってきた「パソコン上でのさまざまな操作」、インターネット上で誰かが開発して提供している「さまざまな情報サービス」は別々のものではなく、そして渾然一体となって、相互に連携し、利活用できるのです。このような社会で必要となる技法を、私たちは「ものづくり」と「プログラミング」をかけた「ものグラミング」という言葉で表現しています。本講義では、手元で動く小さな「モノ」が徐々に発展しクラウドと連携するまでと、クラウド上の大量の情報やサービスが手元の小さな「モノ」に影響を与えるまでを講義と実習などの体験を通じて学び、「ものグラミング」全体の理解を受講者に促していきます。また、併せてインターネットを活用するさいに注意すべきセキュリティなどについても学んでいきます。								その他特記事項
	受講者は、ノートパソコンを持ってくること。実習で使用する機材（小型のコンピュータや超小型のセンサなど）は、授業期間中に貸出しますので、講義終了後、自宅などで、復習・予習も兼ねて、いろいろな操作や実験をしてみてください。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	国際社会論			授業形態	開講期間	9月28日～1月25日			
	英文科目名	Sociology of transnational relations			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	木曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	温井 鋼哲（ぬくい こうてつ）			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA			
	単位数 2単位 定員数 定員無し 特別聴講学生等定員 定員無し 科目等履修生定員 定員無し シティカレッジ聴講生定員 定員無し 定員超過時の選考方法等 特になし				成績評価の方法	課題レポート50％ 発表・討論30％ 授業参加度20％			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
									10,000円
科目の内容	本授業を通じて、一人の人間として、日本人として、または地球市民として、グローバル化する世界の中で、如何に国際社会を理解し、国際社会と付き合っていくかについて学ぶ。国際社会には国家間の複雑な関係、そして国内における様々な民族・宗教による葛藤・紛争や戦争があり、世界的に貧困問題や経済格差、移民問題による対立、地球環境問題、ジェンダー問題、地域統合など様々な問題や課題について、わかりやすく行使するとともに、アクティブ・ラーニング形式で、受講者との双方向のディスカッションなどを重視することによって、受講者が楽しく国際社会の諸問題について勉強し、考えることができることを目指す。								その他特記事項
	第1回 イントロダクション 第3回 グローバリゼーション光と影 第5回 ヒトの移動問題をどう考えるのか 第7回 人口問題と食糧問題とは？ 第9回 現代の安全保障をどう読むのか 第11回 日本と朝鮮半島の関係 第13回 日米関係の歴史と現状 第15回 期末発表	第2回 20世紀の国際関係をどう理解するのか 第4回 国際連合とSDG s 第6回 経済格差と貧困が再生産される構造をどう見るのか 第8回 国際社会におけるジェンダー問題 第10回 日本と東アジア経済統合 第12回 EUの経済と日欧経済関係 第14回 日中関係の歴史、現在と未来							
授業担当教員紹介				URL	https://kklig.exblog.jp/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	k-li@hokuriku-u.ac.jp				

科目名	シェルスクリプト言語論2			授業形態	開講期間	9月28日～1月25日			
	英文科目名	Lecture on POSIX Centric Shellscript Programming 2		①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	木曜日 第4講時 19：10～20：40			
受講定員等	担当教員	大野 浩之、松浦 智之、森 祥寛		③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○	開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順			成績評価の方法	授業で課したレポートで評価する。				
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料	
					検定料	入学料	授業料		別途負担費用
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	10,000円
科目の内容	皆さんの中で、プログラミングを勉強して、さまざまなプログラムを作成したいと考えたことのある方は、どれだけの だろうか？ しかし、どのように学んで良いか分からない。JAVA？ Python？ R？ Oracle？ PHP？ C？ などと言わ れても、何を学んで良いか分からない。そんなこともあるでしょう。特に、多くのプログラミング言語では、1、2年毎に大 きなバージョンアップなどがあり、その前後で作成したプログラムが動かなくなったり、新しいプログラムが作れなくな ったりします。 そこで本講習では、古くから存在し、今もほとんど変わることも無く使用できる「POSIX環境におけるシェルスクリプト」を 使ったプログラミング手法について学習をしていきます。シェルスクリプトは、UNIXやLinuxと呼ばれるOSにおいて、システ ム操作などにも使用されるもので、多くのコマンドから形成されるものです。それ故に最近のプログラミング言語ほど派手 なことではできませんが、古くから変わらず存在するため、これから先も長く長く使用可能です。また、シェルスクリプトは、 プログラミングに限らず、LinuxやWindows10、macOSなどをコマンドから操作するときに使用できます。シェルスクリプトを 十全に使用できるようになると、研究活動を始めとする、さまざまな業務処理に、これまでとは違う視点からの作業環境を 与えることができます。 授業では、受講者は、このPOSIX環境におけるシェルスクリプトについて、新しい視点で学ぶとともに、「すべてのUNIXで 25年後も動く普遍的なプログラム」を書く方法について会得し日頃の問題解決に適用できるようになることを目標とします。							その他特記事項	
	受講者は、対面で受講する場合 (クラウド時代の「ものグラミ ング」概論と併せて受講するな ど)は、ノートパソコンを持っ てくること。 なお、シェルスクリプト言語論 2だけを受講する場合などは、 オンラインのみで受講しても 良く、その際は、受講場所にあ わせてノートパソコンやデス クトップパソコンを使用する こと。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail					

科目名	食生活と健康				授業形態		開講期間		9月29日～1月26日		
	英文科目名	Food Lifestyle and Health			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		金曜日 第4講時 19：10～20：40		
担当教員	新澤 祥恵 外7名						開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 40名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法		出席とレポート		
授業料等	特 別 聴 講 学 生 (大学等に在籍する学生)				科 目 等 履 修 生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
					募集期間：北陸学院大学で確認						
	検 定 料	入 学 料	授 業 料	別途負担費用	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	受 講 料		
					5,000円	20,000円	20,000円		10,000円		
科目の内容	生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、肥満ややせ、メタボリックシンドロームなど食に関連する問題が多く提起されています。健康づくりには、「栄養」「運動」「休養」の3つのバランスが大切ですが、中でも、栄養（食生活）が基本的な問題といえます。この授業では、今日的課題である「食育」「食の安心・安全」といった視点も踏まえ、次のテーマをとおして、これからの食生活の在り方を考えていきます。 1．食物摂取と健康の概念 2．栄養と栄養素 3．食品成分とその機能 4．日本人の食生活の変化と課題 5．21世紀の国民健康づくり運動 6．現代の食環境における諸問題										
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	石川食文化の魅力と健康			授業形態		開講期間		9月29日～1月26日		
	英文科目名	The charm and health of Ishikawa food culture		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講時間		金曜日 第3講時 17：30～19：00		
担当教員	宇佐見 則行					開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB		
受講定員等	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 20名 科目等履修生定員 20名 シティカレッジ聴講生定員 20名 定員超過時の選考方法等 講義を選んだ理由					成績評価の方法		講義ごとのレポート		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
								その他特記事項		
科目の内容	石川県は、北陸地方の中部に位置し、東は富山県及び岐阜県に、南は福井県に接し、北は能登半島となって日本海に突出した特徴的な地形を有しています。また、石川県の南は白山国立公園を源に発する手取川による肥沃な加賀平野、北は日本海に突き出た能登半島、県都金沢は日本でも有数の城下町で、歴史の面影を残す一方、近代的な街づくりも進んでいます。南北にのびる石川県は、大きく二つの地域、能登と加賀（金沢・白山麓）に区分され、この二地域の風土の違いは社会・歴史的条件も含めそれぞれの特徴ある食文化を形成しています。中でも金沢市内は、石川県の中心地に位置し、江戸時代から代表的な城下町として「加賀百万石」の四季おりおりの行事とともに豊かな食文化が残されています。一方で、石川県は、日本の平均寿命が「90歳」に迫る中、都道府県別の平均寿命ランキングにおいて男性（81.04歳）12位、女性（87.28歳）13位であり、都道府県別の健康寿命ランキングでは男性（72.67歳）5位、女性（75.18歳）16位と最高水準です。特に、女性の平均寿命の市区町村別ランキングでは、石川県野々市市が88.6歳と5位に入っています。このような特徴ある地形が織りなす食文化が、「健康寿命」とどのような関係があるのか？皆さんと一緒に考えてみましょう。 講義内容：1.「健康」－石川の食文化から考える栄養と健康／2.「健康」－栄養と疾患：糖質代謝から学ぶ食と健康／3.「健康」－栄養と疾患：脂質代謝から学ぶ食と健康／4.「健康」－栄養と疾患：アミノ酸から学ぶ食と健康／5.「健康」－栄養と疾患：ビタミン・ミネラルから学ぶ食と健康／6.「健康」－能登地方の食材と食文化／7.「健康」－加賀地方の食材と食文化／8.「健康」－加賀料理の魅力／9.「健康」－加賀料理をお食べて健康寿命を延ばす									
授業担当教員紹介				URL		https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/n-usami.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		n-usami@hokuriku-u.ac.jp				

提供機関：石川県立大学

科目名	食の科学				授業形態		開講期間		9月30日～1月27日	
	英文科目名	Introduction to food science			①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		土曜日 第1講時 10：30～12：00	
受講定員等	担当教員 松本 健司 外14名						開講場所		オンラインでの講義	
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法		単位取得のためには10回以上の出席とそれらについてのレポート提出（あるいは当日の小テスト受験）が必要である。遅刻2回は欠席1回として扱う。遅刻は15分まで認めるが、その後は欠席扱いとする。いかなる事情でも欠席は公欠扱いにしない。	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：8月1日～8月31日				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	（目的） 食品には、個々の食品の属性として、一次機能（栄養機能）、二次機能（嗜好機能）、三次機能（生体調節機能）があり、さらに食を全体的視点から捉えるとき、食の安全性、食の供給、食と環境問題など、多くの側面とそれに応じた課題がある。本講義ではこのような広い視点からの食に関する様々な研究や話題について理解する。また、石川県の伝統食品や伝統野菜についても解説し、理解を深める。 （目標） ・食品の機能について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の製造・加工について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の安全性について、概要および研究成果を説明できる。 ・食品の流通について、概要および研究成果を説明できる。 ・石川県の伝統食品や伝統野菜について説明できる。 （受講に関する情報） ・食品科学に興味のある人を対象とする。高校レベルの理科の知識を一部必要とする。 ・教科書は指定しない。必要に応じてプリントを配布する。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL		https://www.ishikawa-pu.ac.jp/staff/				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

提供機関：金沢学院大学

科目名	多様な栄養障害				授業形態		開講期間	9月30日～1月27日		
	英文科目名	Different types of malnutrition			①対面授業 ②オンライン授業		開講時間	土曜日 第2講時 13：30～15：00		
受講定員等	担当教員	川村 美笑子 外5名			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	石川県政記念いのき迎賓館3階 セミナールームA		
	単位数 2単位 定員数 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等						成績評価の方法	単位取得のためには10回以上の出席とそれらについてのレポート提出が必要である。遅刻3回は欠席1回として扱う。遅刻は15分まで認める。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
						10,000円	35,000円	32,000円		10,000円
科目の内容	生命・健康の維持には栄養の適切な摂取が不可欠である。生活環境の変化に伴い、食環境も多様化する中で、新たな健康問題が提起されるとともに多様な栄養障害が惹起している。 2025年問題（団塊の世代が75歳以上）、2040年問題（高齢者人口のピーク）、社会を支える現役世代への対応、持続可能な社会づくり、健康寿命のさらなる延伸により長寿を実現、医療費・介護費の削減、「だれもがより長く元気に活躍できる社会」を目指す食環境の整備、新感染症への対応（医療・福祉・行政）、食物アレルギーや新たに開発される機能性食品等への対応、多様性への対応（ハラール、ビーガンなど）、正しい情報の発信、行動科学を利用した様々なアプローチ等、新たな健康問題は枚挙に暇がない状況にある。多様な栄養障害についての理解を以下の観点から深める。 1. 新しい生活習慣病 2. 自己流の食事制限ダイエット 3. 新型栄養失調 4. 地域包括ケアシステム 5. 暮らしとフレイル 6. 新規開発食品と代替食 7. 運動・スポーツと栄養障害								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

科目名	石川県の行政　ーいしかわの行政が目指すものー				授業形態		開講期間	9月30日～1月27日			
	英文科目名	Administration of Ishikawa Prefecture			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	土曜日 第2講時 13：30～15：00			
担当教員	河合　晃一						開講場所	石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームB			
	受講定員等 単位数　2単位 定員数　70名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等　受付順						成績評価の方法	授業への貢献状況等と期末レポートによる。			
授業料等	特　別　聴　講　学　生 (大学等に在籍する学生)				科　目　等　履　修　生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検　定　料	入　学　料	授　業　料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受　　　講　　　料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
								教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円
科目の内容	本講義は、石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行い、地方自治に対する理解を深めることを目的とする。具体的な学習目標は、地方自治・行政に関連する基礎的および実務的な知識を習得し、自ら地方自治や政策課題について深く考えることができるようになることである。また公務員志望の学生については、行政の現場で活躍する関係者の生の声を聞くことで、将来のキャリア形成の参考になることを期待する。 全15回の授業のうち、まずはじめの2回で地方自治に関する基礎的概要を講義した後、第3回から13回（もしくは14回）までは石川県の各行政分野における課題と展望について、石川県の幹部職員等を講師として講義を行う。最後の回は、まとめとレポート提出を予定している。講義スケジュールの詳細は、後日、確定次第知らせる。										
	授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	金沢の歴史と文化 －金沢市内の文化施設とその役割－			授業形態	開講期間	9月30日～1月27日			
	英文科目名	The History and Culture of Kanazawa		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	土曜日 第2・3講時 13：30～16：50			
担当教員	古畑 徹（外1名）		○	開講場所	石川四高記念文化交流館2階 多目的利用室3				
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 5名 定員超過時の選考方法等 受付順（事前登録期間内に超過した場合は抽選）								
成績評価の方法				成績評価の方法	授業には、3分の2以上の出席を必要とする。 レポート 50% 授業への参加度 10% 毎回の小レポート 40%				
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）			科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う	無料
科目の内容	金沢市の様々な文化施設をめぐり、その施設の学芸員による解説講義を受け、その案内で各施設の見学・体験学習を行う。2時限連続の講義で、前半は解説講義、後半は見学・体験学習に充てる。日程は別途、7・8月頃に大学コンソーシアム石川HPやチラシ等で案内する。また、受講人数等に変更のある可能性があるが、それについても上記のHP・チラシ等で案内する。 なお、各館の施設見学科金は無料の予定。ただし、1年生は必ず学パスを持参しそれで見学すること。また、学芸員希望者にはその後の館外実習の準備にもなるので、受講を推奨する。なお、コロナの感染状況によっては、学芸員による解説講義をオンラインとし、見学等を個々に行って課題に答える方式に切り替える。							その他特記事項	
								本授業は金沢市との連携科目である。定員20名以外に社会人5名が受講できる。社会人は、大学コンソーシアム石川事務局に申し込むこと（申し込みの日程や方法は7・8月頃に大学コンソーシアム石川HPやチラシ等で案内する）。5名をオーバーした場合は抽選し、受講の可否を事前に連絡する。（社会人は無料。）	
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail		tfuruhat@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	文明起源の考古学				授業形態		開講期間		12月2日～2月3日		
	英文科目名	The Origin of the Ancient Civilizations				①対面授業 ②オンライン授業		開講時間		土曜日 第3講時 15：20～16：50	
受講定員等	担当教員	足立 拓朗, 中村 慎一, 市川 彰, 上杉 彰紀, 久米 正吾, 小高 敬寛, 河合 望				③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信 ○		開講場所		石川県政記念しいのき迎賓館3階 セミナールームA	
	単位数 1単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 10名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 20名 定員超過時の選考方法等 抽選							成績評価の方法		毎週のコメントペーパー提出と最終授業後のレポート（2000字）による評価	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	5,000円		
科目の内容	金沢大学には世界各地の古代文明を調査している国際的な研究者が複数所属しており、発掘調査や遺跡の保存活動に従事しています。今回は世界四大文明の中国、インダス、メソポタミア、エジプト文明に加えて、中南米のマヤ文明の起源について解説します。日本の文化とは異なる世界の古代文明の成り立ちをすることができます。講師は実際に現地で調査をしており、他では見ることのできない貴重な画像や、体験談を聞くことができます。さらに現時点の最先端の学説の解説も行います。この講座を受講することで、考古学や世界の様々な文化を理解する機会になれば幸いです。 第1回 「世界の古代文明の起源、講義ガイダンス」 足立拓朗 第2回 「中国文明の起源」 中村慎一 第3回 「インダス文明の起源」 上杉彰紀 第4回 「中央アジアの文明起源」 久米正吾 第5回 「マヤ文明の起源」 市川彰 第6回 「メソポタミア文明の起源」 小高敬寛 第7回 「エジプト文明の起源」 河合望 第8回 「メソポタミア文明とアッカド「帝国」」 足立拓朗								その他特記事項		
									第1回，第8回が対面授業，他はオンデマンド方式で実施。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅱ			授業形態		開講期間		9月30日～1月27日		
	英文科目名	The Protection and Utilization of Intellectual Property in Companies and Universities II		①対面授業 ②オンライン授業 ○ ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		土曜日 第3講時 15：20～16：50		
担当教員	木藤 聡一					開講場所		オンライン		
	単位数 2単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		毎回の小レポート		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
									10,000円	
科目の内容	知的財産とは「価値のある情報」のことです。新たに生み出された技術やアイデア，ユニークなデザイン，蓄積された技術上または営業上の情報やノウハウは，形はないですが，財産的な価値があります。ロゴマークや商品の名前なども，長年の使用によって信用やブランドイメージといった価値を生み出します。 日本では2002年に小泉元首相が「知的財産立国」を宣言して以来，知的財産の保護や活用が重視されています。大企業のみならず，大学やベンチャー企業などにおいても，知的財産の保護や活用について戦略的な取り組みが行われるようになりました。 本科目では，前期の『企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅰ』で身につけた基本的知識に基づき，知的財産の保護や活用に関する様々な事例の中から，課題を発見し，解決できる能力を養うことを目指します。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL	https://www.hokuriku-u.ac.jp/about/teacher/s-kitou.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	s-kitoh@hokuriku-u.ac.jp					

科目名	石川未来プロジェクトⅡ				授業形態	開講期間	詳細が決まり次第HPに掲載		
	英文科目名	Project to think about futrue of Ishikawa Ⅱ			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	詳細が決まり次第HPに掲載		
受講定員等	担当教員	花岡 大伸			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	後日、指示する		
	単位数	1単位			成績評価の方法		①チーム活動の取り組み状況（出席を含む） ②成果発表（中間、最終） ③レポート・報告書（中間、最終） ④学習取り組み意欲		
	定員数	50名							
	特別聴講学生等定員								
科目等履修生定員									
	シティカレッジ聴講生定員								
	定員超過時の選考方法等 本プロジェクトに対する抱負が記載された応募資料を見て判断								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	①石川の未来を見据えて、今すべきことを提案する科目であり、未来の石川を学生が作る、という壮大なプロジェクトでもあります。既存の枠組みやしがらみにとらわれず、学生らの柔軟な発想力とパワーを結集し、1年かけて提案を作成し、石川県庁をはじめ、重要なステークホルダー（利害関係者）に開く、というプロジェクト型の授業です。 ②このプロジェクトは単年度の『チーム活動』ですが、各チームが取り組むプロジェクトテーマを統括する大きなテーマ（未来テーマ）は3年に1度変わります。本プロジェクトは2021年から開始します。未来テーマは『人口、100万人。』です。2050年の石川県の人口を100万人にするために、どうすればよいかを考えます。2030年達成目標であるSDGs、2050年CO2実質排出ゼロ、などを見据えたプロジェクトテーマを考案し、1年を掛けてテーマの具体化を進めます。 ③チームは、大学等、学年を超えた混成チームとし、各チームには当コンソーシアムからコーディネータを1名割り当て、プロジェクトの遂行のサポートをします。コーディネータは各大学等から選出された教員です。 ④年間スケジュールの概略は以下の通りですが、プロジェクトの進め方はコーディネータに一任します。 4月 オリエンテーション、プロジェクトの進め方 5月 <1年生が参加する可能性あり> 6月 情報収集と整理、ブレインストーミング 7月 中間発表 8～9月 自主活動 10月 アイデアの具象化 11～12月 社会実装ほか 1月 報告書作成 2月 成果発表（コンソーシアムの活動として重要な位置づけ）							その他特記事項	
	以下の履修条件を遵守して下さい。 チームで活動していただきます。応募は個人であっても、科目内でチームを組成します。リーダーシップ、コミュニケーション力、協調性などを発揮して下さい。所属する大学等、学年とは無関係にチームが組成されます。 1年を通して活動します。4～7月、10～2月（2月は成果発表会）の学期期間中は、1～2回/週の活動。長期休暇中は提案を社会実装したり、学期中では困難な一定期間の連続した活動などを行うことができます。 原則的に、活動途中の辞退はできません。 活動時間はテーマの内容や遂行状況により増減しますが、科目単位相当の活動をしていただきます。 遠隔および対面による会合を行います。遠隔の会合をおこなうため、各自ノートPCが必要です。								
	授業担当教員紹介				URL	*Ucon-iのホームページ			
	ホームページ・メールアドレス等				E-mail	*地域連携専門部会のe-mailアドレス			

科目名	スペイン語会話上級			授業形態	開講期間	10月5日～2月8日		
	英文科目名	Spanish for Advanced Level Learners (Listening & Speaking)		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第5講時 16：30～18：00		
担当教員	雄谷 ソニア 啓子		成績評価の方法	開講場所	金沢大学			
受講定員等	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				学期末試験 30％ 中間試験 30％ 平常点 40％			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
					検定料	入学料	授業料	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	29,600円	教員の指示に従う
科目の内容	コミュニケーション能力の向上。スペイン語の口語表現、慣用表現などを習得します。 スペイン語をツールとして、スペイン語圏の多様な文化について学びます。聞く、話す、書く、読むの四技能をよりバランスよく習得できることを目指します。スペイン語中級に引き続き読解、和訳、書くことを通して文法知識をより定着していきます。またスペイン語中級で十分にふれることができなかった項目についても補足説明を行います。 授業は予習を前提として進みます。ペアでの練習や自分の意見を述べることなど、授業参加が重要です。							テキスト：総合スペイン語コース 中級 Entre amigos 2 開講期間および開講時間は金沢大学の学年歴および時間割に準じる。
授業担当教員紹介			URL					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail					

科目名	ゼミ／角間の里山づくり 秋編				授業形態		開講期間		10月4日～11月29日		
	英文科目名	Semi/Satoyama Promotion Seminar in Kakuma, Autumn			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○ 開講時間		水曜日 第4講時 14：45～16：15		
担当教員	佐川 哲也						開講場所		金沢大学 創立五十周年記念館 「角間の里」		
	単位数 1単位 定員数 15名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		レポート及び取り組み課題の成果によって評価する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	授業は、創立五十周年記念館「角間の里」において行う講義と角間キャンパス内の里山で行う里山づくり体験から構成する。 角間キャンパス内で実施する里山づくり活動は、各種の里山活動のほか、受講学生のアイデアを生かした独自の里山づくり活動を行う。 毎回の授業終了後には、授業記録を作成するとともに、その日の授業主題に関連した小課題に取り組む。 秋期の活動内容は次の活動を含む。 里山歩き、植物観察、ドングリ拾い、野鳥観察、竹の伐採、果樹の剪定、こけ玉づくり、干し柿作りなど。 また、次の内容について講義する。 「角間里山自然学校の理念と活動」「里山の文化的意義」								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		sagawa@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	コーヒーと社会				授業形態		開講期間		10月3日～11月28日		
	英文科目名	Coffee and Society			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第3講時 13：00～14：30		
担当教員	玉井 郁巳（外6名）						開講場所		金沢大学		
受講定員等	単位数 1単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 受付順						成績評価の方法		積極性，毎回のレポートおよび試験		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う				
科目の内容	コーヒーに関連する世界と国内の歴史・文化・経済などについて，外部講師も招へいた授業を行い，コーヒーの社会的な位置づけを学ぶことで人間性を養成するとともに，関連ビジネスの現状を知ること，キャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		tamai@p.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	コーヒーと科学			授業形態	開講期間	12月12日～2月6日			
	英文科目名	Coffee and Science			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	火曜日 第3講時 13：00～14：30		
担当教員	玉井 郁巳（外4名）			成績評価の方法	開講場所	金沢大学			
	単位数 1単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 若干名 科目等履修生定員 若干名 シティカレッジ聴講生定員 若干名 定員超過時の選考方法等 受付順					積極性，毎回のレポートおよび試験			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	コーヒーという食品および含有成分にも着目したコーヒーの化学的側面ならびにからだへの様々な響について外部講師も招へいた授業を行い，コーヒー成分の科学的な位置づけと健康への影響を学ぶとともに，コーヒーに関連する健康産業の現状を知ることによってキャリア形成にも役立つ内容を含んだ講義形式の授業である。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	tamai@p.kanazawa-u.ac.jp				

提供機関：金沢大学

科目名	数について				授業形態		開講期間		10月5日～11月30日		
	英文科目名	On Numbers			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		木曜日 第2講時 10：30～12：00		
受講定員等	担当教員	岩瀬 順一					開講場所		金沢大学		
	単位数 1単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 なし					成績評価の方法		一部持ち込み可の筆記試験による			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
					教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	「数の世界」と合わせて、自然数から整数、有理数、実数、複素数を構成する。この科目単独でも履修可能。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		iwase@staff.kanazawa-u.ac.jp					

提供機関：金沢大学

科目名	数の世界			授業形態	開講期間	12月14日～2月8日			
	英文科目名	The World of Numbers			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第2講時 10：30～12：00		
担当教員	岩瀬 順一			成績評価の方法	開講場所	金沢大学			
	単位数 1単位 定員数 100名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 なし					一部持ち込み可の筆記試験による			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
	「数について」と合わせて、自然数から整数、有理数、実数、複素数を構成する。この科目単独でも履修可能。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	iwase@staff.kanazawa-u.ac.jp				

後期

機関講義

科目名	道徳教育および宗教教育をグローバルに考える				授業形態		開講期間		12月11日～2月13日		
	英文科目名	Moral education (doutoku) / kristendomskundskab / Religious studies with global perspectives			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○		開講時間	月曜日 第5講時 16：30～18：00	
担当教員	堀井 祐介						開講場所		金沢大学		
	単位数 1単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		授業内活動（グループワーク、ペアワーク）評価 40% 授業後活動（LMSなど）20% 最終レポート 40%			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	1：授業の主題 日本の「特別の教科 道徳」、イングランドおよびデンマークでの「宗教」科目分析を通して、道徳教育、宗教教育をグローバルに捉える。 2：授業目標 日本の「特別の教科 道徳」、イングランドおよびデンマークでの「宗教」科目を対象として、各国の教育過程での位置づけ、教育内容、評価方法を紹介し、類似点、相違点を中心に討論を行うことで、学生の道徳教育、宗教教育の世界におけるあり方についての知識・理解を深め、そのことについて考えるきっかけを与えることを目標とする。 3：学生の学修目標 各国の事情について、関連知識を獲得し、理解した上で、その類似点、相違点を抽出し、道徳教育、宗教教育のあり方について議論出来る力をつける。 4：授業概要 1回目 ガイダンスおよび日本の「特別の教科 道徳」について 2回目 日本の「特別の教科 道徳」について 3回目 日本の「特別の教科 道徳」についてのディスカッション 4回目 イングランドの「宗教」科目について 5回目 イングランドの「宗教」科目についてのディスカッション 6回目 デンマークでの「宗教」科目について 7回目 デンマークでの「宗教」科目についてのディスカッション 8回目 日本、イングランド、デンマーク比較（類似点、相違点）討論およびグループ発表								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		horii@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	10月6日～12月1日				
	英文科目名	Global Cooperation			①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	金曜日 第5講時 16：30～18：00			
受講定員等	担当教員	渡辺 敦子（外1名）			③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認			
	単位数 1単位 定員数 80名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	授業参加：40% グループワークGroupwork：20% 最終レポート（1,200-1,800字）：40%			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。								その他特記事項	
									小熊英二著「社会を変えるには」（講談社新書）を副読本として使用する	
授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@gmail.com					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力				授業形態		開講期間	10月5日～11月30日		
	英文科目名	Global Cooperation			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間	木曜日 第2講時 10：30～12：00		
担当教員	渡辺 敦子（外1名）						開講場所	金沢大学で確認		
	受講定員等 単位数 1単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法		授業参加：40％ グループワークGroupwork：20％ 最終レポート（1,200-1,800字）：40％		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。								その他特記事項 小熊英二著「社会を変えるには」（講談社新書）を副読本として使用する	
	授業担当教員紹介				URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	atsukowtnb@gmail.com					

提供機関：金沢大学

科目名	グローバル時代の国際協力			授業形態	開講期間	12月8日～2月9日			
	英文科目名	Global Cooperation		①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	金曜日 第1講時 8：45～10：15			
担当教員	渡辺 敦子（外1名）		③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学で確認				
受講定員等	単位数 1単位 定員数 80名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等			成績評価の方法	授業参加：40％ グループワーク Groupwork：20％ 最終レポート（1,200-1,800字）：40％				
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）			科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	グローバル化の時代において、我々は、国境を超えた人類共通の課題に、どのように共に立ち向かうことができるだろうか。狭義の国際援助協力のみならず、民間協力、協調的外交努力も含む人類の共通善に向けた努力は、これまでどんな歴史を歩み、また、今後どう発展してゆくのだろうか。							その他特記事項	
								小熊英二著「社会を変え るには」（講談社新書）を 副読本として使用する	
授業担当教員紹介			URL	https://www.researchgate.net/profile/Atsuko-Watanabe-2					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	atsukowtnb@gmail.com					

後期

機関講義

科目名	グローバル時代の社会学				授業形態		開講期間		10月3日～11月28日	
	英文科目名	Sociology in a Global World			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第2講時 10：30～12：00	
受講定員等	担当教員 眞住 優助						開講場所		金沢大学で確認	
	単位数 1単位 定員数 64名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順						成績評価の方法		授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70％，出席状況（コメントペーパー等の提出を含む）30％	
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる，社会学という学問の世界に触れる。 《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション，社会学の見方・考え方やグローバル化する社会【第2週】社会的相互行為と日常生活【第3週】ライフコースと家族【第4週】健康・病気・障がい【第5週】格差・不平等と貧困【第6週】メディアとコミュニケーション【第7週】都市と都市生活【第8週】社会学の理論と方法，最終試験 《教科書》 オリジナルテキスト（以下のURLにアクセスし，この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。） http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。								その他特記事項 授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。	
	授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の社会学				授業形態		開講期間		12月12日～2月6日	
	英文科目名	Sociology in a Global World			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 ○ 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		火曜日 第2講時 10：30～12：00	
受講定員等	担当教員	眞住 優助					開講場所		金沢大学で確認	
	単位数 1単位 定員数 64名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		授業には3分の2以上の出席を必要とする。 学期末試験70％、出席状況（コメントペーパー等の提出を含む）30％		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	《講義の主題》 身の回りとその背後にある社会に批判的思考を働かせてみる、社会学という学問の世界に触れる。 《授業スケジュール》 【第1週】オリエンテーション、社会学の見方・考え方やグローバル化する社会【第2週】社会的相互行為と日常生活【第3週】ライフコースと家族【第4週】健康・病気・障がい【第5週】格差・不平等と貧困【第6週】メディアとコミュニケーション【第7週】都市と都市生活【第8週】社会学の理論と方法、最終試験 《教科書》 オリジナルテキスト（以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先から各回のテキストをダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。ただしスマートフォン使用は不可。） http://ilas.w3.kanazawa-u.ac.jp/students/subject/gs/gs_text/ ※リンク先へのアクセスには「金沢大学ID」が必要です。金沢大学基幹教育学務係に申し出ること。								その他特記事項 授業中には様々な補足説明を行うので各自ノートやメモをしっかりと最終試験に備えること。	
	授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		ymazumi@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の政治経済学				授業形態		開講期間	10月5日～11月30日		
	英文科目名	Political Economy in the Global Era			①対面授業 ②オンライン授業 ○		開講時間	木曜日 第4講時 14：45～16：15		
受講定員等	担当教員	佐々木 葉月			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	金沢大学で確認		
	単位数 1単位 定員数 75名 特別聴講学生等定員 3名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		授業課題の提出及び期末試験。詳細は初回の授業で説明する。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	冷戦後、インターネットなどの情報通信技術や交通手段が発達し、地球規模でヒトやモノ、カネ、情報の流れが生み出されたことで、「グローバル時代」とも呼べる世界大の相互依存関係が成立しつつある。グローバル化は自由な経済活動による社会の繁栄と、個人の機会の増大や異文化間の相互理解を促した一方で、経済的格差やナショナリズムの高まりという反作用も生み出している。本講義は、現在の国際システムで進む、政治・経済分野のグローバル化現象とそのインパクトを理解する。また、格差の拡大や感染症のような脅威の拡散など、グローバル化がもたらす負の側面についても学ぶ。最後に、グローバル化の負の影響を減らし、公平・公正な社会を実現しようとする国際機関やNGO、企業などによるグローバルなルールや規範形成の試みについて学習する。								その他特記事項 授業で使用するスライドは、事前にMoodle にアップロード*されるので、各自でダウンロード、または印刷して必ず授業時に持参すること。閲覧・書き込みのためのノートPCやタブレットの持ち込み可（スマートフォンでの閲覧は不可）。詳細は初回の授業で説明する。 *アップロード先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業担当教員紹介				URL						
ホームページ・メールアドレス等				E-mail						

科目名	グローバル時代の政治経済学			授業形態	開講期間	12月14日～2月8日			
	英文科目名	Political Economy in the Global Era		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	木曜日 第4講時 14：45～16：15			
受講定員等	担当教員	佐々木 葉月			開講場所	金沢大学で確認			
	単位数 1単位 定員数 75名 特別聴講学生等定員 3名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	授業課題の提出及び期末試験。詳細は初回の授業で説明する。			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う	
科目の内容	冷戦後、インターネットなどの情報通信技術や交通手段が発達し、地球規模でヒトやモノ、カネ、情報の流れが生み出されたことで、「グローバル時代」とも呼べる世界大の相互依存関係が成立しつつある。グローバル化は自由な経済活動による社会の繁栄と、個人の機会の増大や異文化間の相互理解を促した一方で、経済的格差やナショナリズムの高まりという反作用も生み出している。本講義は、現在の国際システムで進む、政治・経済分野のグローバル化現象とそのインパクトを理解する。また、格差の拡大や感染症のような脅威の拡散など、グローバル化がもたらす負の側面についても学ぶ。最後に、グローバル化の負の影響を減らし、公平・公正な社会を実現しようとする国際機関やNGO、企業などによるグローバルなルールや規範形成の試みについて学習する。							その他特記事項	
								授業で使用するスライドは、事前にMoodleにアップロード*されるので、各自でダウンロード、または印刷して必ず授業時に持参すること。閲覧・書き込みのためのノートPCやタブレットの持ち込み可（スマートフォンでの閲覧は不可）。詳細は初回の授業で説明する。 *アップロード先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。	
授業担当教員紹介			URL						
ホームページ・メールアドレス等			E-mail						

科目名	グローバル時代の文学				授業形態	開講期間	10月6日～12月1日		
	英文科目名	Literature in Globalization			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金曜日 第4講時 14：45～16：15		
担当教員	佐藤 文彦				成績評価の方法	開講場所	金沢大学で確認		
	単位数 1単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順								
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
				検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
			教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う		
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地域の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編（翻訳）を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的背景についてのイメージを掴んでおいてください（授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること）。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。 第1回 「グローバル時代の文学」序説 第2回 中国語文学 第3回 ドイツ語文学 第4回 フランス語文学 第5回 英語文学（イギリス） 第6回 英語文学（アメリカ） 第7回 日本語文学 第8回 総論・全体ディスカッション (なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。)							その他特記事項	
	オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=168&item_no=1&page_id=13&block_id=10 ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要。基幹教育学務係に申し出ること。								
授業担当教員紹介				URL					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	satof@staff.kanazawa-u.ac.jp				

科目名	グローバル時代の文学				授業形態		開講期間		12月8日～2月9日		
	英文科目名	Literature in Globalization			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○		開講時間	金曜日 第4講時 14：45～16：15	
受講定員等	担当教員	佐藤 文彦					開講場所		金沢大学で確認		
	単位数 1単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 5名 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		授業には3分の2以上の出席を必要とする。S（達成度90％～100％）、A（同80％～90％未満）、B（同70％～80％未満）、C（同60％～70％未満）を合格とし、以下を不合格とする。不可（達成度60％未満）。具体的な評価の方法（試験の形式など）は第1回の講義時に指示をする。			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料		
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う			
科目の内容	この授業では実際に文学体験をしてもらいます。その実際の体験に基づき、文学作品の読み方、文学作品の向こう側にある社会・文化・思想といった「文脈」を読み解くことの重要性を学びます。予習では、世界各地域の日本語、英語、フランス語、中国語による文学作品から選定された短編（翻訳）を読み、教科書を用いて各作品の読み方や作品を囲む文化・社会・思想的背景についてのイメージを掴んでおいてください（授業における理解度を高め、また、ディスカッションの質を向上させるため、予習には少なくとも2時間以上を充てること）。授業では、各作品の読み方・解釈についての確認と補足的な説明を教員が行います。また、グループ・ディスカッションなどのアクティブラーニングを通じて、それぞれの作品の読みを深めてもらいます。 第1回 「グローバル時代の文学」序説 第2回 中国語文学 第3回 ドイツ語文学 第4回 フランス語文学 第5回 英語文学（イギリス） 第6回 英語文学（アメリカ） 第7回 日本語文学 第8回 総論・全体ディスカッション （なお、上記スケジュールは日程が変更される場合があります。ガイダンスの時の指示に従ってください。）								その他特記事項		
									オリジナルテキスト・授業用資料を金沢大学生協から購入するか、以下のURLにアクセスし、この授業に該当するリンク先からテキスト・授業用資料をダウンロードもしくは印刷して必ず授業時に持参すること。 https://emuseum.el.kanazawa-u.ac.jp/?action=pages_view_main&active_action=repository_view_main_item_detail&item_id=168&item_no=1&page_id=13&block_id=10 ※リンク先へのアクセスには、「金沢大学ID」が必要です。基幹教育学務係に申し出ること。		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		satof@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	異文化間コミュニケーション			授業形態	開講期間	10月3日～11月28日			
	英文科目名	Intercultural Communication		①対面授業 ②オンライン授業	開講時間	火曜日 第3講時 13：00～14：30			
受講定員等	担当教員	堀井 祐介		③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講場所	金沢大学			
	単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順				成績評価の方法	①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点 S 90～100％（162～180 points） A 80～89％（144～161 points） B 70～79％（126～143 points） C 60～69％（108～125 points） F 60％未満（108 points未満）			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）			科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
科目の内容	授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形で積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。							その他特記事項	
	授業内容（各週ごとに記載） 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテクストとロー・コンテクストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズムⅠ【講義】 5. 偏見とレイシズムⅡ【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅰ【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅱ【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験							オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形で積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均90分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文献と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答（課題文献を読んできたかどうかの確認テスト）、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。	
授業担当教員紹介			URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000					
ホームページ・メールアドレス等			E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp					

科目名	異文化間コミュニケーション			授業形態	開講期間	12月11日～2月13日		
	英文科目名	Intercultural Communication		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	月曜日 第4講時 14：45～16：00		
受講定員等	担当教員	堀井 祐介		成績評価の方法	開講場所	金沢大学		
	単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順							
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)			シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認			受講料
					検定料	入学料	授業料	
				教員の指示に従う	9,800円	28,200円	14,800円	教員の指示に従う
科目の内容	授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形で積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。						その他特記事項 オリジナルテキストを金沢大学生協で購入していただく。 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形で積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均90分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文献と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答（課題文献を読んできたかどうかの確認テスト）、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。	
	授業内容（各週ごとに記載） 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテクストとロー・コンテクストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズムⅠ【講義】 5. 偏見とレイシズムⅡ【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅰ【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅱ【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験							
授業担当教員紹介				URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000			
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp			

科目名	ナノバイオテクノロジー論（実習付）				授業形態		開講期間	10月17日～11月28日		
	英文科目名	Study on Nanobiotechnology with Training Course				①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	火曜日 第4～5講時 15：20～18：50	
担当教員	芳坂，高村，廣瀬						開講場所	北陸先端科学技術大学院大学		
	単位数 2単位 定員数 5名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順						成績評価の方法	レポート（90％）および授業への貢献度（10％）		
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：8月1日～8月31日				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
					9,800円	28,200円	29,600円			
科目の内容	目的：遺伝子の解析と発現，ナノバイオデバイスに関する基礎的な知識と技術を修得する。学修によって，分子生物学分野の基礎的な技術が修得できる。 内容：遺伝子を解析する方法について，遺伝子増幅，タンパク質発現，バイオ流体チップデバイスの作成などの実習を通して学修する。 1 遺伝子とタンパク質発現（講義） 遺伝子の機能について，タンパク質発現との関連性の観点から概説する。 2 ナノバイオデバイス（講義） ナノバイオチップと医療の関わりについて展望し，またチップの作成技術を学ぶ。 3-4 遺伝子増幅と解析（実習） DNA断片を増幅し，電気泳動により解析する。 5-6 遺伝子の発現（実習） 増幅したDNAからタンパク質を発現させる。 7-8 タンパク質解析（実習） 発現させたタンパク質を解析する。 9-10 光リソグラフィー（実習） DNAトラップ抽出チップをクリーンルーム内で実際に作成する。 11-12 PDMSデバイス（実習） 前回は引き続き作成作業を行う。 13-14 DNAトラップ（実習） 作成したナノバイオチップを用いて，DNAのトラップ実験を行う。								その他特記事項	
									大学院科目のため，特別聴講学生は大学院生のみとし，科目等履修生は大学学部を卒業した者とする。	
授業担当教員紹介				URL	https://www.jaist.ac.jp/areas/materials-science.html					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	kyoumu@ml.jaist.ac.jp					

科目名	人間と文化				授業形態		開講期間		10月6日～1月26日（予定）		
	英文科目名	Human and Culture			①対面授業 ②オンライン授業 ○		開講時間		金曜日 9～10限 16:00～17:25（予定）		
受講定員等	担当教員	高橋 明彦			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所		金沢美術工芸大学 視聴覚教室（予定）		
	単位数 2単位 定員数 30名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		・筆記試験1回（学期末） ・授業時間内での感想文の提出（毎回）			
授業料等	特別聴講学生 （大学等に在籍する学生）				科目等履修生 （社会人で単位を必要とする者）				シティカレッジ聴講生 （社会人で単位を必要としない者）		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：5月23日～6月3日				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
科目の内容	(テーマ) 江戸のメディアー近世印刷出版史論 近世（江戸時代）は印刷の技術革新がなされ、出版が営利事業として成立し、流通が確立した日本最初の時代である。書物においては、民間の本屋が林立し、株仲間が組織され、数多くの書籍が製作された。絵画においても、絵手本・浮世絵等は本屋のプロデュースによるものである。一方、官営・藩営・寺社等の書物・印刷物の作成も盛んであり、また、文学・絵画等の芸術・学問的なもののみならず、草双紙・暦・実用書・日用雑貨なども印刷文化の中で消費されている。明治時代以降の出版文化・技術革新も視野に入れつつ、これらの諸現象を、初歩的な解説も含め、多面的に概括する。									その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL		https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/teacher/825/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail							

科目名	創作実践				授業形態		開講期間		金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Literary creation practice			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○		開講時間	金沢学院大学で確認	
受講定員等	担当教員	水洞 幸夫							開講場所	金沢学院大学で確認	
	単位数 2単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 抽選							成績評価の方法	課題，授業への参加度		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
						10,000円	35,000円	32,000円			
科目の内容	①創作の課題を出します。(各回ごとにテーマや，目安の字数を設定) ②提出された課題のいくつかをまとめて配付し，皆で読んで，批評し合います。 ③その結果，次回の創作に活かせるものをまとめます。 上記の①②③で1サイクル終了です。半期でこのサイクルを4～5回まわしていきます。 ※毎回きちんと課題の創作を提出すること，配付された作品を読んで，積極的にディスカッションに参加することが求められます。								その他特記事項		
授業担当教員紹介				URL							
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		suido@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	発達心理学			授業形態	開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Developmental Psychology		①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	開講時間	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	前川 浩子			開講場所	金沢学院大学で確認		
	単位数 2単位 定員数 70名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等				成績評価の方法	毎回のリアクションコメントおよび期末試験		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)			科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認			受講料
					検定料	入学料	授業料	
					10,000円	35,000円	32,000円	
科目の内容	発達心理学とは，時間の経過に従って生じる人間の行動の変化や，その変化の基礎にある法則を記述し，このような変化をもたらす要因を明らかにすることを目的とする学問領域である。この授業では，発達心理学の基礎的な知見や理論を学び，発達心理学の研究法を身につけるとともに，人間の健やかな発達には何が必要なのかという問いについて考えることを目的とする。 授業は，スライドと配布資料を用いて進める。 到達目標は次の通りである。 ・生涯における心身の発達と各発達段階の特徴について理解すること ・認知機能および感情・社会性の発達について理解すること ・自己と他者の関係のあり方と心理的発達について理解すること ・発達障害などの非定型発達（非典型発達）に関する基礎と考え方について理解すること ・高齢者の心理社会的な課題と必要な支援について理解すること							その他特記事項
	授業担当教員紹介							URL
ホームページ・メールアドレス等							E-mail	maekawa@kanazawa-gu.ac.jp

科目名	学習・言語心理学				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認		
	英文科目名	Psychology of Learning and Language			①対面授業 ②オンライン授業 ○		開講時間	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	中崎 崇志			③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講場所	金沢学院大学で確認		
	単位数 2単位 定員数 70名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等					成績評価の方法	授業後の振り返りと定期試験			
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
						10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	心理学では、学習を「訓練や経験によって生じる比較的永続的な行動の変容」と定義する。これは「学校での勉強」だけではなく、運動技能の習得、日常の経験からさまざまなことを感じとり、それに対処することなども含む。つまり、自分が置かれた環境や社会に適応し、行動を変化させていく過程が学習であると言える。この講義では、学習の基本的な仕組みについて理解し、学習を説明する諸理論について知見を深める。また、学習行動の一環として、言語の習得過程や言語運用能力について知見を深める。 本科目では、以下の内容を到達目標とする。 ①学習の諸現象について理解し、人の行動が変化する過程について説明することができる。 ②言語の習得における機序について、仮説を踏まえて説明することができる。 ③学習心理学における「学習が生じる根本的な考え方」について、その意義を理解し、説明することができる。								その他特記事項	
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/literary-nakazaki/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	nakazaki@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	地域芸術				授業形態		開講期間	金沢学院大学で確認			
	英文科目名	Regional Art			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○	開講時間	金沢学院大学で確認		
受講定員等	担当教員	飯田 栄治, 市島 桜魚						開講場所	金沢学院大学で確認		
	単位数 2単位 定員数 20名 特別聴講学生等定員 2名 科目等履修生定員 2名 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順							成績評価の方法	レポート課題にて評価を行う。 全授業回数の2/3以上出席をすること。		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)		
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院大学で確認				受講料		
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用			
						10,000円	35,000円	32,000円			
科目の内容	【授業概要】 地域の伝統工芸、伝統芸能について理解を深める。 特に、陶芸・漆芸などの伝統工芸、そして、加賀宝生・小松子供歌舞伎などの地域の伝統芸能にスポットを当て、映像や体験も交え多角的に学習する。								【授業内容】 1. 工芸の世界～石川と金沢～ ・「わざと美」について知る ・「伝統と革新」について知る ・「地域から世界へ」～工芸とKŌGEI～ 2. 伝統芸能の世界 ・加賀宝生（能楽・能面）を知る ・小松子供歌舞伎の歴史と現在の状況を知る ・伝承に向けての取組		
									【その他特記事項】 本科目は、金沢学院大学 ラモード教室（香林坊） または金沢学院大学にて 実施。 学外の文化施設等も2回 程度見学する。		
授業担当教員紹介				URL		https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-iida/ https://www.kanazawa-gu.ac.jp/aboutus/teacher/arts-ichishima/					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail		e-iida@kanazawa-gu.ac.jp ougyo@kanazawa-gu.ac.jp					

科目名	地域文化				授業形態		開講期間	9月25日～1月31日	
	英文科目名	REGIONAL CULTURE			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		○	開講時間	金城大学短期大学部で確認
受講定員等	担当教員	若月 博延						開講場所	金城大学短期大学部で確認
	単位数 1単位 定員数 40名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等							成績評価の方法	ワークシート、フィールドワーク、グループワークのルーブリック
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：				受講料
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用	
					教員の指示に従う	10,000円		20,000円	教員の指示に従う
科目の内容	白山市は、平成の町村合併で、1市2町5村が合併した所です。石川県内最大の面積を持ち、地形的には海から山まで、全ての恩恵を受けることができる地で、工業団地、農業、漁業、食料品の加工、観光業と産業構造のすべてがあります。 本講義では、本学の所在地であるこの「白山市」のことを知り、社会人の教養として、「地域に生きること」、「地域で働くこと」、を考えます。さらには「地域のことを考える」ことから「自分たちの生活」を考える力を身に付け、地域の課題を見つけていきます。 授業の中では白山市のオピニオンリーダーを招き、学んだことをプレゼンテーションしつつ、地域の課題を若い感性で解決していきます。地域について意見を言う、地域の将来を考えて提言できる力を身につけていきます。								その他特記事項
授業担当教員紹介				URL	https://www.kinjo.ac.jp/kjc/business/teachers.html				
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	wakatuki@kinjo.ac.jp				

科目名	観光概論				授業形態		開講期間		金沢学院短期大学で確認	
	英文科目名	Introduction to Tourism			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信		開講時間		金沢学院短期大学で確認	
受講定員等	担当教員	村上 智					開講場所		金沢学院短期大学で確認	
	単位数 2単位 定員数 50名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		授業の取り組み態度 (20%) 課題・小テスト (30%) 定期試験 (50%) で評価		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢学院短期大学で確認				受講料	
					検定料	入学料	授業料	別途負担費用		
						10,000円	35,000円	32,000円		
科目の内容	現代社会は、観光社会と言って差し支えない。それは、自然、経済、社会、文化など、各方面にわたり、幅広く移動、交流が行われ影響し合うのがリアル現場が実社会だからである。そこで、観光事業の特性や必要性、課題など、観光を学ぶ上で修得しておくべき基本的事項について講義する。急速に変化する各種環境を踏まえ、観光ビジネスや観光現場で起きている事象を、どのように理解するのか、どのような行動が必要なのか。まずは基礎的な知識を身に付ける。 1. オリエンテーション ～観光を学ぶ意義と観光の様々な効果～ 2. 観光のしくみ 3. 観光産業の構成と特徴 4. 宿泊産業の概要と特徴 5. その他観光産業の概要と特徴 6. 観光政策と観光行政 7. 旅の歴史とこれからの旅行 8. 授業のまとめ 本科目の学習成果：総合力養成、専門知識修得								その他特記事項	
	講義スタイルの授業である。授業を進めるに当たっては、適宜パワーポイントを使用する。受講者は、必要箇所のみノートする事（全てノートするという受講態度は非現実的である）。 使用教科書：「観光学基礎」（JTＢ総合研究所）（予定）									
授業担当教員紹介				URL	https://www.kanazawa-gu.ac.jp/college/aboutus/teacher/?gakubu=3#teacher_introlink					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	s-murakami@kanazawa-gu.ac.jp					



©石川観光推進課

大学コンソーシアム石川でお取り寄せ

「いしかわの授業」

どこでも石川の学びをオンラインで

令和5年度も**全国**から受講申込を受付いたします！科目等履修生になれば単位取得も可能！

令和5年度公開授業科目【前期】9科目【後期】10科目が対象です。

詳しくは裏面の科目一覧を参照ください。

下記 URL からお申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S93022905/>

★前期申込み★令和5年3月13日（月）～4月10日（月）



科目提供している大学はこんな特色を持っています！

KANAZAWA UNIVERSITY

金沢大学

地域と世界に開かれた教育重視の研究大学



HOKURIKU UNIVERSITY

北陸大学

「学生の成長力No.1」の教育を実践する大学へ



ISHIKAWA PREFECTURAL UNIVERSITY

石川県立大学

バイオ・環境・食をキーワードに持続可能な社会の創造を目指す



KANAZAWA GAKUIN UNIVERSITY

金沢学院大学

教育学科が教育学部へ7学部8学科で確かな学び



KANAZAWA SEIRYO UNIVERSITY

金沢星稜大学

自分を超越力をつける。



KINJO UNIVERSITY

金城大学

保健・医療・福祉・教育を現場の「今」を経験しながら、学ぶ確かな4年間



大学コンソーシアム石川って？

大学コンソーシアム石川は、石川県内全ての高等教育機関が連携して、教育交流・情報発信・地域連携を行い高等教育の充実・発展及び地域社会の学術・文化・産業の発展に寄与することを目的として活動しています。

「いしかわシティカレッジ」では、学生は単位互換制度で学修の幅を広げ、社会人の方には生涯学習の機会を提供しています。

【お問い合わせ】



公益社団法人

大学コンソーシアム石川

〒920-0962 石川県金沢市広坂2丁目1番1号 石川県政記念いのき迎賓館3階

TEL: 076-223-1633 FAX: 076-223-1644 E-mail: city@ucon-i.jp

令和5年度 大学コンソーシアム石川シティカレッジ 全国展開科目一覧

期	提供機関	科目分類	授業科目名	単位	担当教員	開講曜日・時限	社会人受講料
前期	北陸大学	健康・福祉	食の宝庫いしかわ「魚を食べて元気澆刺」	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉	健康と食育・薬育・スポーツ健康栄養学	2	宇佐見 則行	月曜日・第4講時	
	金沢大学	情報	クラウド時代のハとソのレ	2	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛	水曜日・第3講時	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論 1	2	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛	水曜日・第4講時	
	金城大学	法と社会	社会学	2	高島 智世	水曜日・第4講時	
	北陸大学	健康・福祉	はたらく人のための健康と環境	1	池田 啓一	木曜日・第4講時	
	金沢学院大学	人文・芸術	地域と文学	2	水洞 幸夫	金曜日・第3講時	
	金沢大学	地域学 いしかわ	石川県の市町	2	古畑 徹	土曜日・第1講時	無料
	北陸大学	総合・学際	企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅰ	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	
後期	金沢星稜大学	経済と社会	マネジメント・コントロール論	2	梅田 充	月曜日・第3講時	
	北陸大学	健康・福祉	食卓から守る家族の健康	2	宇佐見 則行	月曜日・第3講時	
	金城大学	法と社会	ジェンダー	2	高島 智世	水曜日・第3講時	
	金沢大学	情報	クラウド時代の「ものグラミング」概論	2	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛	木曜日・第3講時	
	金沢大学	情報	シェルスクリプト言語論 2	2	大野 浩之, 松浦 智之, 森 祥寛	木曜日・第4講時	
	北陸大学	健康・福祉	石川食文化の魅力と健康	2	宇佐見 則行	金曜日・第3講時	
	石川県立大学	科学の世界	食の科学	2	松本 健司 (外14名)	土曜日・第1講時	
	金沢大学	地域学 いしかわ	石川県の行政 ーいしかわの行政が目指すものー	2	河合 晃一	土曜日・第2講時	無料
	北陸大学	総合・学際	企業・大学における知的財産の保護と活用Ⅱ	2	木藤 聡一	土曜日・第3講時	
	金沢大学	歴史	文明起源の考古学	1	足立 拓朗 (外6名)	土曜日・第3講時	

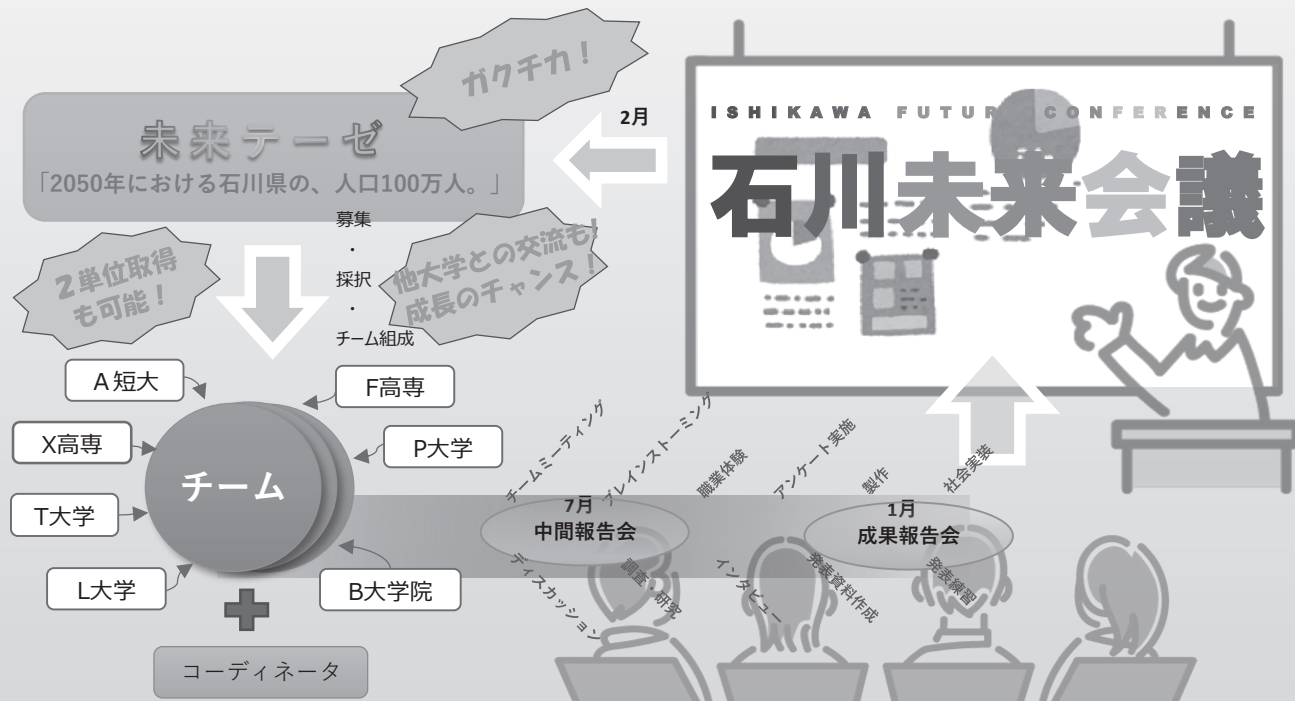
科目の詳しい内容については大学コンソーシアム石川のHPで確認ください。

※2023/3/15現在の科目一覧です。

令和5年度

大学コンソーシアム石川 石川未来プロジェクト事業

未来のためのプロジェクト！メンバー募集



いまこそ 未来について考える

石川未来プロジェクト事業とは？

将来、あなたが暮らす社会がどのようなになっているかを考える時、少しネガティブな印象がありませんか？社会は、その時の経済、環境、文化等にただ流されるものではなく、私達が作り上げていくものです。今こそ、あなたが活躍する次世代と、あなたの子供が活躍する次々世代のあるべき姿を作る種をまきましよう！それを各界のオーソリティに問うてみましょう！

SDGsにのっとり、学校、学年、分野を超えて、肩ひじ張らずにLet's try!!

活動概要

大学コンソーシアム石川が提示した、将来を見据えた大きな課題である「未来テーマ」に基づき、その目的を達成すべき手段となる具体課題を募集します。学校・学年・分野を超えて活動チームを結成、コーディネーター（大学等教員）がチーム活動をサポートします！
1～2週間に1度程度のミーティングや実践活動を行い、7月に中間報告、1月に成果報告、2月に石川未来会議を行います。良い報告は表彰します！ぜひ、課題解決を目指して頑張りましょう！

応募方法

- ①申請期間＜期間厳守＞
令和5年3月13日（月）～5月8日（月）
- ②応募方法
以下のURLにある申込みフォームに必要事項を入力の上、ご応募ください。
<https://ws.formzu.net/dist/S74665730/>（裏面にQRがございます）
- ③選考方法
応募者が多数の場合、大学コンソーシアム石川の地域連携専門部会において、次の観点を踏まえ選考します。
(1) 未来テーマとの関連性
(2) 具体課題の必然性、SDGsに合致しているか

「未来テーマ」とは何か

「人口、100万人。」

キーワードは持続可能性。今の社会における活気を維持するならば、石川県の人口を100万人とする必要があります。皆さんが最も活躍する2050年に石川県の人口を100万人にする方策を考えていただきたいのです。では、実現できる具体的な課題は何でしょうか？

さらに詳しい内容・応募方法はこちら！



公益社団法人 大学コンソーシアム石川

〒920-0962 金沢市広坂二丁目一番一号

TEL: (076) 223-1633 URL: <https://www.ucon-i.jp>

質問も受け付けています！

下記アドレス、もしくはお電話にてお願いします。

✉ kadai@ucon-i.jp

詳しくはHPをチェック！



未来テーゼ

「人口、100万人。」

-2050年における石川県の人口-

2050年某日、ここ石川県で中学の同窓会が開かれています。

Aさん「あの店なくなったんだ、寂しいな」

Bさん「厚生年金と住民税だけで4割も天引きだ」

Cさん「みんな結婚してないんだ、仲間が多くて安心した」

さて、その次の代はどうなるのでしょうか・・・。

このような会話を聞いて将来に希望を持てるでしょうか？しかし、このような会話は現実のものとなりつつあります。

図1は将来の石川県の人口予測です。国立社会保障・人口問題研究所の推計が緑線です。

皆さんが働き盛りとなる2060年頃には約82万人。

そこで、石川県は「いしかわ創生人口ビジョン（改訂版）」により約94万人を維持しようとしています。

しかし、皆さんの柔軟かつ大胆な発想により、2050年に人口を100万人にしたいのです！

今の石川の活気を維持するためにはこれ以上の年代別の人口差が生じることは好ましくありません。

図2は現在と、100万人を維持した場合の人口ピラミッドの比較です。

皆さんの年齢以下が理想から大きく離れていることが分かります。

人口なんてどうでもよい、などと思っていると冒頭の会話は実現します。

人口減少に歯止めをかけ、あなただけではなく、ご両親や祖父母、お子さんにお孫さんが希望を持って暮らせる社会を作るためには、いまこそ理想社会の種をまくべき時なのです。

さあ、所属・学年などを超えて、楽しみながら議論して、得られた斬新な提案を、発表会を通してオーソリティに問うてみましょう！

図2

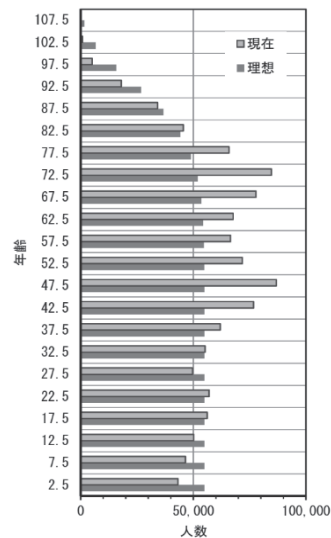
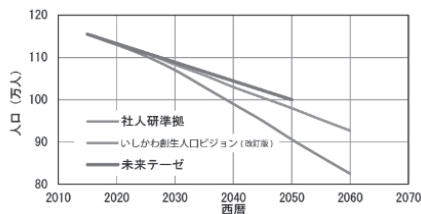


図1



このテーゼに対して具体課題を提案してください！

例えば……



具体課題とは、未来テーゼに対してあなたが提起する具体性を持った課題を言います。まずは、未来テーゼに対して、あなたの具体的課題を送ってください。そのときに、その提案をする理由と、その課題に取り組む意気込みを申込フォームに入力してください。これらを踏まえ、選考させていただきます。具体的課題を考える際に、SDGs*4をベースに考えてみてください。SDGsのゴールやターゲットには、未来テーゼを解決するヒントが詰まっています。SDGsの詳細は、書籍、Web等をご参照ください。

*4 SDGs(Sustainable Development Goals)とは『持続可能な開発目標』のこと。2015年の国連サミットにおいて採択された『持続可能な開発のための2030アジェンダ』に記載された、持続可能でより良い世界を目指すことを目指したものの、17のゴールと、169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さないこと」を目指しています。

募集要項

『石川県の学生』であればどなたでも応募できます。

応募資格

大学コンソーシアム石川に加盟している高等教育機関

*2(大学院・大学・短期大学・高等専門学校)の学生であればどなたでも応募できます。

事前説明

本プロジェクトの説明(動画)を大学コンソーシアム石川のHP

(<https://www.ucon-i.jp/>)に公開します。

〈質問〉 質問は kadai@ucon-i.jp へ下記必要事項を記載して受付します。

〈受付時間は、3/13~5/8〉

〈件名〉石川未来プロジェクトについて(事前説明)

〈必要事項〉氏名・所属(大学名、学年、学部学科)・連絡先(電話番号)

応募方法

以下のURLにある申し込みフォームに必要事項を入力の上、お申し込みください。

<https://ws.formzu.net/dist/S74665730/>

〈必要事項〉

☐ 氏名、所属、学年、性別、連絡先(e-mail)

☐ 単位取得希望の有無

☐ 具体課題



選考方法

応募者が多数の場合、大学コンソーシアム石川において、次の観点で踏まえ、公正に選考します。

(1) 未来テーマとの関連性

(2) 課題の必然性、SDGsに合致しているか

活動支援金の交付

採択された課題をアテンドするコーディネーターが所属する高等教育機関に対して助成金を交付します。助成金の使途等についてはコーディネーターと相談して決めてください。助成金は1チーム当たり最大10万円です。

活動の条件

[1] キックオフ講座の参加

開催日時: 令和5年5月中旬に予定

場 所: Zoom 会議(ミーティング) ※対象者にURLをe-mailで送付します。

テマ: 「プロジェクトのマネジメント(基礎)」(仮称)

概 要: 基本的な知識、リーダーシップ、プロジェクト活動のマネジメントについて

講 師: 未定

[2] 保険の加入

活動をする学生には賠償責任保険に加入していただきます。一般的には、学研災および学研賠の加入をしていただくことになります。詳細はコーディネーター、もしくは所属機関担当部署へ確認をしてください。

[3] 活動報告書の提出について

活動終了後速やかに、1年間の活動の実施結果や収支決算等を記載した活動報告書を提出してください。様式は指定したものを使用してください。

[4] フォーラムへの参加

翌年2月に石川未来会議を実施します。石川未来会議には石川県のオーソリティが出席します。石川未来会議に参加していただき、プレゼンテーションと意見交換を行っていただきます。

*2 大学コンソーシアム石川に加盟している高等教育機関

金沢大学、北陸先端科学技術大学院大学、石川県立看護大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、公立小松大学、金沢工業大学、金沢星稜大学、金沢医科大学、北陸大学、金沢学院大学、金城大学、北陸学院大学、放送大学石川学習センター、金沢学院短期大学、北陸学院大学短期大学部、金城大学短期大学部、金沢星稜大学女子短期大学部、石川工業高等専門学校、国際高等専門学校、かなざわ食マネジメント専門職大学以上、21機関

*3 いしかわシティカレッジ

あなたが在籍する高等教育機関(大学・短期大学・高等専門学校)以外の授業科目を履修し、その取得単位が在籍している高等教育機関の単位として認められる制度です。履修できる授業科目や単位数などは、あなたが在籍する高等教育機関が認める範囲内となります。授業料は原則として無料(授業科目によっては、実習・演習費が必要になる場合があります)

スケジュール

2023年3月中 募集開始

2023年3月中~本プロジェクトの説明会(HP公開、QAは適時掲載)

2023年5月8日 参加募集締切

2023年5月上 具体課題の選考(大学コンソーシアム石川)

// 選考結果の通知とチーム組成

// チーム承認、活動に関するオリエンテーション

// コーディネーターのアテンド

2023年5月中 活動開始

// キックオフ講座参加

2023年5月~7月 週1~2回程度のミーティングと、課題実践

2023年7月下旬 中間報告

2023年8月~9月 チーム活動(適宜)

2023年10月~週1~2回程度のミーティングと、課題実践

2024年1月中 最終報告(成果報告会)

2024年2月中 石川未来会議への参加

!重要!単位を取得するためには

本プロジェクトの完遂により、大学コンソーシアム石川のいしかわシティカレッジ*3の科目として2単位を付与することができます。したがって、本プロジェクトは授業科目とすることもできます。この単位と大学・高専等における卒業、進級、履修等の各要件の関係について、各大学・高専等の教務課等へお尋ねください。

いしかわシティカレッジの科目登録方法も、大学・高専等により異なります。登録方法、登録期限などに関するお問い合わせは、各大学・高専等の教務課等へお尋ねください。

なお、本科目の提供大学は金沢大学と金沢工業大学であり、授業料は無料です。大学コンソーシアム石川に加盟している高専・大学・大学院の学生であればどなたでも応募できます。

※ご応募の上、採択不可の場合/事前研修参加の上辞退する場合は履修修正が必要となります。

本プロジェクトの科目登録に関する連絡先

高等教育機関	電話番号
金沢大学 学務部	076-264-5758
北陸先端科学技術大学院大学 学務部	0761-51-1966
石川県立看護大学 教務学生課	076-281-3802
石川県立大学 教務学生課	076-227-7408
金沢美術工芸大学 事務局	076-262-3531
公立小松大学 学生課	0761-23-6600
金沢工業大学 教務課	076-294-6402
金沢星稜大学・女子短期大学部 教務課	076-253-3923
金沢医科大学 教学課	076-286-2211
北陸大学 教務課	076-229-1161
金沢学院大学 教務部	076-229-8941
金城大学 教学支援部	076-276-4400
北陸学院大学・短期大学部 教務係	076-280-3850
金沢学院短期大学 教務部	076-229-8941
金城大学短期大学部	076-276-4411
石川工業高等専門学校	076-288-8031
国際高等専門学校	076-248-1080
かなざわ食マネジメント専門職大学	076-275-5933
放送大学石川学習センター	076-246-4029

このパンフレットをご覧になっているあなたのアイデアを待っています！

こんなにあるぞ、この活動のメリット。

プロジェクトを完遂すれば履修単位をゲット！

大学コンソーシアム石川のシティカレッジ科目として、前期1単位、後期1単位の計2単位*1を取得できます。

*1いしかわシティカレッジ科目の単位の各機関における卒業、進級、履修等の各要件については、各機関の教務へお尋ねください。



大学・高専や学年の枠を超えて自由に議論！

所属、学年の枠にとらわれず、解決すべきテーマに対して果敢に取り組むチーム活動が中心です。他の大学や高専の学生たちとの新たな出会いは、新たな発見や人生観を育むことでしょう。



オーソリティがあなたの意見を待っている！

長らく生活をしていると、文化や因襲に捉われて、次の一手が打ち出せなくなります。このような沈滞ムードを打破できるのは、エネルギーな若い世代です。このプロジェクトの成果をオーソリティに提言し、石川の未来を変えようではありませんか？



プレゼン能力、社会人基礎力が備わり就活有利

課題を発見し、その解決を図る能力は、社会人の基礎力として普遍的に求められるものです。多くの発表機会を通して、普段の講義では得られないプレゼンテーション能力、リーダーシップ、コミュニケーション能力が醸成されれば、就職活動なんて何のその！



活動スケジュール

1年をかけて提案、長いようで短い1年間

5月、ある具体的な課題に対して集まった学生同士。初めてだから緊張するのは当たり前。そのときコーディネーターがアイスブレイク。

このように、1チームに対して1名のコーディネーターがチーム活動を後方から支援します。コーディネーターは大学コンソーシアム石川の加盟機関の教員です。チーム活動の主役は学生。コーディネーターは常に補助役。

その後、その課題解決に必要な情報収集を行い、現状の整理を行います。このとき、いろいろな小課題が見つかることでしょう。全ての小課題の解決は困難なので、その中から最も有意義な小課題を見つけ、それを深掘りします。

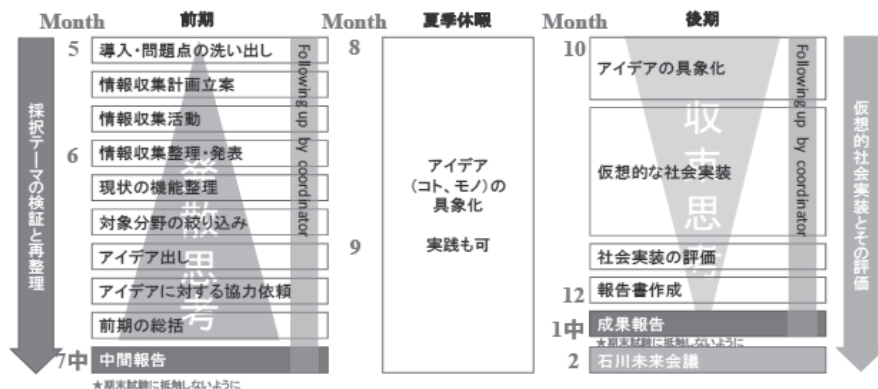
ここからが、学生の真骨頂！その課題を解決するためのアイデアを出せるだけ出しましょう。アイデアをまとめ、まとめられた案を少し具体化しましょう。

そのアイデアに対してスポンサーがつく場合があります。最後に、これらについて報告します（中間報告）

夏休み（夏季休暇）中にチーム活動することも可能です。1月になったらそのアイデアを研ぎ澄まし、そのアイデアを実際に試してみましょう。もちろん、時間的、経済的制約において全てのアイデアを具現化できる訳ではありません。アイデアによっては相当制限されるものもあるでしょう。例えば、アイデアの中に「空飛ぶ車による輸送」が出てきたとしましょう。実際に空飛ぶ車を使うことはできないため、その存在によって輸送力、輸送量がどのように変化するかを、様々なデータを元に推計する、という具合です。言わば、仮想的な社会実装です。

さあ、ここまでくれば本提案のメリット、デメリットを整理して、可能であればその予算を計上して、報告書を作りましょう。それを成果報告として提出していただきます。

最後に、このプロジェクトの総決算として、石川未来会議でオーソリティに対して提案をしていただきます。ここまで来たら達成感はひとしおでしょう。



[illegible]